

第40回
記念総会

東京玉翠会

オンラインで
全員集合!



40年だよ!!
全員集合
あの日の笑顔で
もう一度

令和4年
7月9日(土)
14時30分~16時35分
開催

つながれ エネルギー まわれ 地球の未来



2050年CO₂ネットゼロ達成を目指し、

いま、世界のエネルギーが変わりはじめています。

JAPEXはエネルギーの安定供給という理念のもと、
時代の変化に合わせたエネルギーの開発と供給で、
カーボンニュートラル社会の実現へ貢献していきます。

地域とともに、世界とともに、未来へ向けて。

安心・安全なエネルギーをつないでいくために。

JAPEX

必要なエネルギーを、必要な人へ。

石油資源開発株式会社
<https://www.japex.co.jp>

C O N T E N T S

| | |
|----|--|
| 2 | ご挨拶 渡辺 修 (東京玉翠会会長) 間島 賢治 (玉翠会会長) 中筋 功雄 (香川県立高松高等学校校長) |
| 5 | 第40回総会次第 |
| 6 | 令和3年度役員改選・活動報告 (案) |
| 7 | 令和3年度収支計算書 (案) |
| 8 | 東京玉翠会の軌跡 |
| 9 | 東京玉翠会の歴史 |
| 10 | 第40回記念総会テーマ |
| 12 | 第1特集：高高40のストーリー |
| 26 | 第2特集：うちの代のがいな人 |
| 45 | 第3特集：短編小説「アブソルート」 |
| 54 | 東京玉翠会 同好会通信 |
| 62 | 各地の玉翠会だより (関西・東海・岡山・徳島) |
| 64 | 東京玉翠会 会則 |
| 66 | 東京玉翠会 事務局体制 |
| 67 | 東京玉翠会役員名簿／高松高校図書館への寄付金・寄贈図書 |
| 68 | 第40回記念総会幹事団紹介 (平成9年卒) |
| 70 | 校歌・校友会の歌・応援歌 |



ご挨拶



東京玉翠会会長
渡辺 修

東 京玉翠会の皆様、本年もこうして東京玉翠会総会の日を迎えることができました。この日のためにご尽力いただきました全ての関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

さて、昨年はコロナ禍ということで、初の試みとしてオンライン同窓会「東京玉翠会DX」を開催いたしました。香川県をはじめとした日本全国はもとより、世界中から約1200名の同窓生が一同にオンラインの場に集まるという類を見ない形で「日本最大級のオンライン同窓会」をやり遂げることができました。

今年の開催につきましては、対面で皆様にお会いできる会場での開催にするのか、昨年に引き続きオンライン開催とするのか、事務局と幹事団の間で多くの議論がなされました。まん延防止等重点措置をはじめとした行動制限も徐々に緩和、解除され、元の日常生活に戻りつつありますが、なお予断を許さない状況下、高齢者も含めた会員各位のご健康に細心の配慮を払うこととし、本年もオンラインでの開催を決定致しました。

第40回目となる今年の記念総会テーマは「40年だよ！！全員集合～あの日の笑顔でもう一度～」となっております。懐かしい顔や久しぶりの笑顔に会うことで、明日へのエネルギーをチャージしてもらえたら、そんな想いがこのテーマには込められていると、平成9年幹

事団より聞いております。

「高高現役生と卒業生のコラボレーション企画」や「バーチャル里帰り」など新しい企画も目白押しの様子です。より一層パワーアップした「東京玉翠会」を是非お楽しみいただければと思います。

現在、世界はいくつもの大きな危機に直面しています。先行き不透明なこの時代に、無事に総会を開催することができ、卒業生の皆様が大集合して共に笑い合えることは、かけがえのない幸せだと感じております。今日は思う存分に讃岐弁で盛り上がり、懐かしい校歌と応援歌を口にし、昔話に花を咲かせてください。そしてまた、明日に向けて力強く歩き出そうではありませんか。

この度の総会開催に当たり、本年も多くの香川県ゆかりの企業、個人の皆様から、広告をはじめとする多くのご協力をいただきました。この場を借りて、改めて厚く御礼申し上げます。

最後に、本日までご参加の皆様のご健勝と本会のみずみずの発展を祈念いたしまして、私のご挨拶とさせていただきます。

「さあ、そろったところで始めよう！」

東京玉翠会総会によせて

玉翠会会長

間島 賢治



東 京玉翠会の設立40年おめでとうございます。また、日頃より玉翠会の運営に関して多大なるご支援、ご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

本年も残念ながらリモート開催となりましたが、皆様の素晴らしい団結を今年も楽しみにしております。

さて、本年5月の玉翠会総会で会長に就任いたしました昭和47年卒業の間島賢治です。伝統ある玉翠会の会長は、榎田前会長はじめ名立たる先輩がお務めになられており、その後をお引き受けすることになり、私で本当に良いのかと改めて身の引き締まる思いです。思い返せば30歳前に東京から帰省し、高校時代の恩師(故松野先生)にお声がけいただき、玉翠会の90周年事業の一員としてお手伝いをさせていただいたのが契機で、現在に至っています。今後とも皆様方のご支援、ご指導を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

東京には学生・社会人として10年ほど暮らしていましたが、東京玉翠会の立ち上がりの時期に帰省しましたので残念な思いです。しかしながら東京玉翠会の担当学年の折には参加し、今のようなコロナ禍では考えられませんが深夜まで同期と飲んだ記憶が今でも鮮明に残っています。「団体としての高校同窓会参加人数日本一」として日本版ギネスブックに認定されるほ

どになり、素晴らしい限りです。

さて、高松高校は来年130周年を迎えることになりました。香川県立高等学校としての行事は来年計画される予定です。玉翠会としての祝賀会は、依然としてコロナ禍でもあり再来年に開催する予定です。その折には、高松に帰省いただき、久しぶりの同窓会をお楽しみいただき、地域を盛り上げてください。

ふるさと香川は「素晴らしいまち」だと思いつつ、サンポート高松を散策しています。新県立体育館、大学移転新キャンパス、高松駅ビル、インターナショナルホテルなど2025年に向けての再開発にご期待ください。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と渡辺会長をはじめ会員皆様のご健勝を祈念申し上げます。



ごあいさつ



香川県立高松高等学校校長

中筋 功雄



今年の東京玉翠会総会が「40年だよ！！全員集合～あの日の笑顔でもう一度～」のテーマの通り、第40回という節目の開催を迎えられましたことに心よりお祝いを申し上げます。また、東京玉翠会員の皆様には、平素より本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度の東京玉翠会総会では初めてオンライン形式を取り入れ、新型コロナウイルスの災禍にあっても1000人を超える参加者のもと同窓会が開催されたことで、新聞記事にも載るなど各方面で話題となりました。幹事を務められた平成8年ご卒業の皆様には相当なご苦勞をされたのではないかと推察いたしますが、高高生の底力を目の当たりにして改めて感服したのも事実です。コロナ禍は3年目に入ってもまだまだ終わりが見えませんので、今年度幹事をされる平成9年ご卒業の皆様にも、恐らく大きなご苦勞がおありだと思いますが、高高で培った英知と協力の輪を駆使されて、素晴らしい同窓会が開催されるものと確信いたしております。

さて、節目といえば、本校は今年で創立130年目を迎えます。明治26年に香川県尋常中学校の設立と香川県高等女学校の改称がなされて以来、激動の近現代史のなかで本校が香川県を代表する高等学校であり続けられたのは、ひとえに卒業生の皆様の絶え間ないご努力や果敢なチャレンジ

精神の賜物であると考えます。国の内外、また各方面で活躍される先輩諸氏のご功績に触れるにつけ、誇らしくもあり、また現役生の教育を預かる者として身が引き締まる思いです。玉翠会の「会報」にも書きましたが、来年度に130周年を記念した文化祭の開催、記念誌の発刊などを予定してその準備に入っております。コロナの状況にもよりますが、帰県された皆様に記念文化祭をご高覧いただけることを今から楽しみにしております。

一方、玉翠会も高高の変遷に伴って昭和25年に高松中学校の同窓会である玉藻会と高松高等女学校の同窓会である晩翠会が合体して現在の玉翠会となって以来、70年以上にわたって会員相互の連携や親睦の場としての活動、また本校への惜しみないご支援などを連綿として続けてこられました。その玉翠会の歴史のうちで40年間もの期間、東京玉翠会が活動されてきたことは、同窓会規模、活動内容の濃密さ、会員の皆様の連携など、どの面をとっても胸を張れるものであると考えます。今年も東京大学を筆頭に60名を超える卒業生が関東圏での新生活を始めておりますので、40年の歴史を引き継ぐ金の卵としてご支援いただければ幸いです。

終わりにになりましたが、幹事団の皆様には厚くお礼を申し上げるとともに、本総会の盛会とご参会の皆様方の益々のご健勝と東京玉翠会のさらなるご発展を祈念し、ご挨拶いたします。

第40回 総会次第

総会

- ◇ オープニング動画&開会の辞
- ◇ 開会挨拶 ————— 渡辺 修 [東京玉翠会会長]
- ◇ 議事 **本書P.6、7、67 参照**
第1号議案：役員改選 第2号議案：活動報告 第3号議案：会計報告

- ◇ 図書購入資金贈呈 **本書P.67 参照**

- ◇ 来賓紹介

- ◇ 来賓挨拶 ————— 中筋 功雄 [高松高等学校校長]
浜田 恵造 [香川県知事] (動画)
間島 賢治 [玉翠会会長]
森 泰藏 [関西玉翠会副会長]
菅野 正朗 [東海玉翠会副会長]
多田 譲治 [岡山玉翠会会長]
坂口 英則 [徳島玉翠会副会長]



懇親会

- ◇ うどんDE乾杯
- ◇ レジェンド^{くにあ}國末と現役生が夢のコラボ! 「おかえりコンサート」
- ◇ バーチャル里帰り! 「ただいま高松、ただいま高高。」
- ◇ 次回総会担当幹事挨拶 [平成10年卒]
- ◇ 第40回総会幹事挨拶 [平成9年卒] **本書P.10、11 参照**
- ◇ 校歌、応援歌斉唱 **本書P.70~74 参照**
- ◇ 閉会の辞



※うどんは各自で
ご用意を!

うどん
DE
乾杯

2次会

※ SpatialChat は引き続き翌朝の午前6時まで利用可能です。自由にお楽しみください。

役員改選

詳細は67ページの役員名簿をご覧ください。

令和3年度 東京玉翠会活動報告（案）

(1) 幹事会

- 2021年2月6日（土）：臨時幹事会（オンライン：Zoom、本部：(株)パーク）
▶ H8卒総会幹事団より、コロナ禍の状況を鑑み、2021年度第39回総会をオンライン（SpatialChat + Zoom・YouTube）で開催することが提案され、合意された。
- 2021年3月20日（土）：第39回総会準備幹事会（第1回）（オンライン：Zoom、本部：(株)パーク）
- 2021年4月24日（土）：〃（第2回）（オンライン：Zoom、本部：(株)パーク）
- 2021年6月5日（土）：〃（第3回）（オンライン：Zoom、本部：(株)パーク）
▶ 史上初のオンライン総会実現に向け、クラウドファンディングによる資金調達、オンライン練習会の開催や総会案内サイトの開設、動員・アドレス登録方法の工夫など、従来のリアル総会とは異なる様々な課題に対する提案、協議が行われた。
- ▶ オンライン練習会（4回）：2021年4月29日（木）、5月16日（日）、6月5日（土）、6月27日（日）

(2) 総会

- 2021年7月10日（土）：第39回東京玉翠会総会開催（オンライン：SpatialChat + Zoom・YouTube、本部：(株)ユーリンク）
▶ 総会テーマ：「東京玉翠会DX ～これがニューノーマル玉翠会～」
▶ 出席者数（SpatialChatへの総アクセス者数）：1,187名
▶ クラウドファンディング募金額：2,598（千円）（目標額：2,500（千円）を達成）
▶ 全国各地・海外からのアクセスもあり、大盛況のうちに史上初のオンライン総会開催。会長・来賓挨拶、総会議事に続いてうどんDE乾杯、小部屋に分かれての談笑、同好会紹介動画、母校現役生応援団・プラバン協力によるエール・校歌斉唱等、リアル開催同様、大いに賑わった。
▶ 総会開催状況は、四国新聞による事前案内紙面掲載に加え、マネー現代、週刊エコノミストにオンライン記事掲載された。

(3) 事務局会議

- 2021年10月6日（日）：事務局会議開催（オンライン：Zoom）
▶ 今年度総会幹事団H8代表者3名、次年度総会幹事団H9代表者2名も交え、総勢23名が参加。今年度総会を振り返るとともに、次年度総会を含む今後の活動実施に向けた協議等実施。会議後は、オンライン懇親会も実施。

(4) 常任幹事会

- 2021年11月20日（土）：幹事慰労会に先立ち常任幹事会実施（於：学士会館）。
▶ 全体活動報告、他支部との交流状況報告、会計報告等に加え、(株)タダノ東京事務所移転に伴う幹事会会場選定協議、高中幹事会開催終了報告、他校同窓会との交流状況報告等実施。

(5) 幹事慰労会

- 2021年11月20日（土）：幹事慰労会実施（於：学士会館）。
▶ H8卒第39回総会幹事団、各学年幹事の慰労を行うとともに、H9卒第40回総会幹事団の紹介、激励を実施。

(6) 総会幹事引継ぎ会

- 2021年11月28日（日）：総会幹事引継ぎ会実施予定（於：(株)博報堂会議室）。
▶ H8卒幹事団からH9卒総会幹事団への引継ぎ。H7卒幹事も加わり、リアル開催、オンライン開催双方の可能性を見越して引継ぎ実施。打合せ後、懇親会も実施（於：三芳や 赤坂店）

(7) 本部・他支部との交流

- ▶ 2021年3月：母校卒業式にて玉翠会各支部紹介パンフレット「Welcome to our 玉翠会」配布。
- ▶ 2021年10月23日（土）：関西玉翠会総会（オンライン開催）に事務局土田出席。

(8) その他

- 2021年5月24日、2021年6月20日：事務局主催により学生懇親会をオンラインにて実施。
- 2021年9月15日：鹿児島県立鶴丸高校同窓会「東京鶴丸会」、同10月10日：兵庫県立長田高校同窓会「神撫会東京支部」との面談実施（いずれもオンライン）。同窓会の運営方法やオンライン総会の開催経緯・方法等、ヒアリングを受けた。
- 2021年11月10日：(株)タダノ東京事務所移転の連絡を受け、渡辺会長他にて、長年の会議室提供に対し、お礼のご挨拶訪問実施。

令和3年度収支計算書(案)

自 令和3年1月1日
至 令和3年12月31日

東京玉翠会
会長 渡辺 修

【特別会計】

| 支出の部 | | 収入の部 | |
|----------|-----------|---------------|-----------|
| 科目 | 金額(円) | 科目 | 金額(円) |
| 会場使用料 | 688,341 | クラウドファンディング収入 | 2,597,500 |
| 会場運営費 | 1,440 | 寄付金収入 | 135,000 |
| 総会準備費 | 2,593,668 | 雑収入 | 1,050,025 |
| 図書寄付金 | 100,000 | | |
| プログラム制作費 | 764,500 | | |
| 一般会計への繰入 | 0 | 立替金取り崩し | 365,424 |
| 合計 | 4,147,949 | 合計 | 4,147,949 |

【一般会計】

| 支出の部 | | 収入の部 | |
|-------|-----------|-------------|-----------|
| 科目 | 金額(円) | 科目 | 金額(円) |
| 会議費他 | 415,839 | 前期繰越金 | 6,375,668 |
| 通信費雑費 | 8,866 | 預金利息 | 97 |
| 次期繰越金 | 7,549,014 | 特別会計より立替金戻し | 1,597,954 |
| 合計 | 7,973,719 | 合計 | 7,973,719 |

[次期繰越金]

| | | |
|----------------------------|--|-------------------|
| 内訳 (イ) 百十四銀行東京支店 | | |
| 普通預金 No.125044 | | 2,480,775円 |
| 定期預金 (通帳式定期) 満期 令和3年9月7日 | | 1,733,240円 |
| 定期預金 (通帳式定期) 満期 令和3年12月14日 | | 2,145,686円 |
| 定期預金 (通帳式定期) 満期 令和3年12月14日 | | 1,178,745円 |
| (ロ) 手持ち現金 | | 10,568円 |
| | | <u>7,549,014円</u> |

※脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なることを認める。

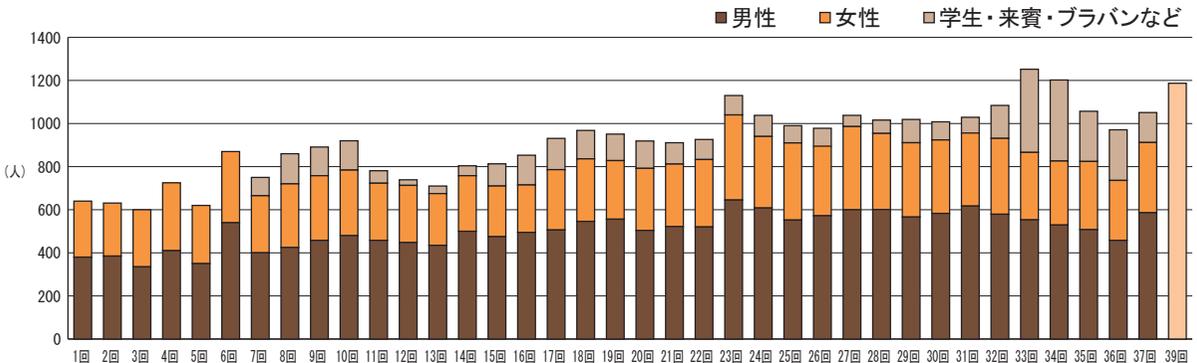
令和4年1月31日

監事 岡内伸一 ㊟
同 橋詰信子 ㊟
同 庄村敦子 ㊟

東京玉翠会の軌跡

| 年月日 | できごと | |
|------------------|---|---|
| 1891年(M24) 10月 | 讃岐婦人進徳会により、 進徳女学校設立 (M35年に県立に移管、香川県立高松高等女学校(高女)と改称) | 東京 高 中 会 晚 翠 会 |
| 1893年(M26) 5月 | 香川県尋常中学校設立(M32年に香川県立高松中学校(高中)と改称) | |
| 1948年(S23) 4月 | 新学制実施、旧高中は香川県立高松高等学校と改称、 旧高女は香川県立高松女子高等学校と改称 | |
| 1949年(S24) 4月 | 旧香川県立高松高等学校、香川県立高松女子高等学校を統合して、 香川県立高松高等学校を設置 | 東京 高 中 会 晚 翠 会 並 存 |
| 1950年(S25) 1月 | 高中同窓会「玉藻会」と高女同窓会「晚翠会」合同し、「 玉翠会 」として発足 | |
| 3月 | 高松高等学校第1期卒業 | |
| 1959年(S34) | この頃、晚翠会東京支部総会始まる | 東京 高 中 会 晚 翠 会 高 高 会 |
| 1968年(S43) | この頃、東京高中会始まる | |
| 1974年(S49) | (S25-27卒合同同窓会(於:讃岐茶屋、参加者:100名程度)) (東京高高会開催の気運高まる) 第1回「東京高高会準備会」打合せ(於:百十四銀行東京支店) | |
| 1975年(S50) 5月17日 | 第1回東京高高会開催 [幹事年:S25、26卒中心] (於:東京プリンスホテル・サンフラワーホール)(初代会長:多田野久氏、参加者:262名) | 東京 高 中 会 晚 翠 会 高 高 会 並 存 |
| 1976年(S51) 6月19日 | 第2回東京高高会 [幹事年:S27卒] (於:マツヤサロン、この頃より、学年幹事制が確立) | |
| 1981年(S56) | この頃より、東京高中会・高高会に相互参加し、交流を深める | |
| 1982年(S57) 5月15日 | 東京玉翠会発足三合同準備委員会 | |
| 6月26日 | 第8回東京高高会 [幹事年:S33卒] (於:ホテルオークラ東京・曙の間) | 東京 玉 翠 会 |
| 10月18日 | 第15回東京高中会 (於:霞ヶ関ビル35階) | |
| | 第24回晚翠会東京支部総会 (於:東條会館) | |
| 1983年(S58) 3月4日 | 第1回東京玉翠会準備三合同委員会 (於:タダノ東京支社) (3月19日第2回準備会、4月23日第3回準備会) | 東京 玉 翠 会 |
| 6月25日 | 東京玉翠会設立、第1回東京玉翠会総会開催 [幹事年:S34卒] | |
| 11月5日 | 高松高校創立90周年祝賀会 (於:高松) | |
| 1993年(H5) 11月27日 | 高松高校創立100周年記念式典・祝賀会 (於:高松) | 東京 玉 翠 会 |
| 2013年(H25) 9月7日 | 高松高校創立120周年記念式典 (於:高松) | |
| 2015年(H27) 7月4日 | 第33回総会で1,252人を動員。団体としての高校同窓会で参加人数日本一に | |
| 2020年(R2) | コロナ禍のため、第38回総会は中止 | |
| 2021年(R3) | コロナ禍において、第39回総会は初のオンライン開催 | |

東京玉翠会総会参加者人数



※38回はコロナ禍のため中止。39回は構成比が不明

東京玉翠会の歴史

| 回 | 年 | 日付 | 幹事 | 会場 | 会長 | テーマ |
|------|------|----------|-------|-----------------------|-----------------|--|
| 第1回 | 1983 | 6.25 (土) | S34 卒 | 如水会館 | 平井 健吉 [T7卒] | — |
| 第2回 | 1984 | 6.23 (土) | S35 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 平井 健吉 [T7卒] | — |
| 第3回 | 1985 | 6.15 (土) | S36 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 平井 健吉 [T7卒] | — |
| 第4回 | 1986 | 7.5 (土) | S37 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 平井 健吉 [T7卒] | — |
| 第5回 | 1987 | 6.20 (土) | S38 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 平井 健吉 [T7卒] | — |
| 第6回 | 1988 | 6.25 (土) | S39 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 平井 健吉 [T7卒] | わたっていい友! |
| 第7回 | 1989 | 6.17 (土) | S40 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 平井 健吉 [T7卒] | 母校の昭和史 |
| 第8回 | 1990 | 6.30 (土) | S41 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 大島 功 [S5卒] | 文化祭の青春 |
| 第9回 | 1991 | 7.13 (土) | S42 卒 | 赤坂プリンスホテル クリスタルパレス | 大島 功 [S5卒] | グッバイ! 旧校舎 ハロー! 新校舎 |
| 第10回 | 1992 | 7.4 (土) | S43 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 大島 功 [S5卒] | 2001年のTAKAMATSU 東京の中の讃岐 |
| 第11回 | 1993 | 7.10 (土) | S44 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 大島 功 [S5卒] | 高松高等学校百年の歩み 随筆: 母校の思い出など |
| 第12回 | 1994 | 7.9 (土) | S45 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 宮井仁之助 [S14卒] | 101年 いま新たな出会い |
| 第13回 | 1995 | 7.1 (土) | S46 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 宮井仁之助 [S14卒] | リ・ユニオン 新たな結び合い |
| 第14回 | 1996 | 7.13 (土) | S47 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 宮井仁之助 [S14卒] | 集えば青春・・・ ふとくあつくながく |
| 第15回 | 1997 | 7.12 (土) | S48 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 宮井仁之助 [S14卒] | どなんしょんな? たまには来まい -The King's Sanukiben との出会い- |
| 第16回 | 1998 | 7.11 (土) | S49 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 辻 義文 [S20卒] | いま“シンプル”に SHALL WE 高松? |
| 第17回 | 1999 | 7.10 (土) | S50 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 辻 義文 [S20卒] | 平成いい(11)年の7の月、集えば元気が湧いてくる |
| 第18回 | 2000 | 7.11 (土) | S51 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 辻 義文 [S20卒] | 20世紀のフィナーレ、そして21世紀へ～ 歴史と未来を語り合う夕べ |
| 第19回 | 2001 | 7.14 (土) | S52 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 辻 義文 [S20卒] | 温故知新～世紀新たな陽に映えて |
| 第20回 | 2002 | 7.13 (土) | S53 卒 | 東京プリンスホテル 鳳凰の間 | 辻 義文 [S20卒] | 来まい、食べまい、話しまい。 20年目の玉翠祭 |
| 第21回 | 2003 | 7.12 (土) | S54 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 辻 義文 [S20卒] | さぬき～マイブーム ～自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか～ |
| 第22回 | 2004 | 7.10 (土) | S55 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 辻 義文 [S20卒] | 東京玉翠会再発見 ～新たな四半世紀に向けて～ |
| 第23回 | 2005 | 7.9 (土) | S56 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 辻 義文 [S20卒] | おいでませ 夏だ! 祭りだ! 全員集合! |
| 第24回 | 2006 | 7.8 (土) | S57 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 渡辺 修 [S34卒] | つながり 最近、なんしょんな? |
| 第25回 | 2007 | 7.14 (土) | S58 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 渡辺 修 [S34卒] | 25年目の文化祭 |
| 第26回 | 2008 | 7.12 (土) | S59 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 渡辺 修 [S34卒] | なんがでつぎよんな? ～What are you makin' ?～ |
| 第27回 | 2009 | 7.11 (土) | S60 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 渡辺 修 [S34卒] | 原点 ～あの日・あの時・あの場所で～ |
| 第28回 | 2010 | 7.10 (土) | S61 卒 | ホテルパシフィック東京 萬葉の間 | 渡辺 修 [S34卒] | 東京 ～あなたにとっての東京とは～ |
| 第29回 | 2011 | 7.9 (土) | S62 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | おひさしぶり! はじめまして! |
| 第30回 | 2012 | 7.7 (土) | S63 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | 玉翠 三十にしてたつ ～新たな時代へセタの集い～ |
| 第31回 | 2013 | 7.6 (土) | H01 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | 平成元気120%～祝創立120周年～ -高いいなね! |
| 第32回 | 2014 | 7.5 (土) | H02 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | 高高から、つながる・ひろがる |
| 第33回 | 2015 | 7.4 (土) | H03 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | 讃讀高高 ～NIPPON-1～ |
| 第34回 | 2016 | 7.9 (土) | H04 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | つなぐ、こえる、我が母校。 |
| 第35回 | 2017 | 7.8 (土) | H05 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | まんがでがん、参・集・互・会 ～今日はさぬき弁しやべりまい!～ |
| 第36回 | 2018 | 7.7 (土) | H06 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | Hey! Say! See! 平・成・史 ～高高 平成の軌跡～ |
| 第37回 | 2019 | 7.6 (土) | H07 卒 | グランドプリンスホテル新高輪 飛天 | 渡辺 修 [S34卒] | ～まんて元年～ 高高でつながりまい! |
| 第38回 | 2020 | — | H08 卒 | ※コロナ禍のため中止 | 渡辺 修 [S34卒] | — |
| 第39回 | 2021 | 7.10 (土) | H08 卒 | オンライン開催 | 渡辺 修 [S34卒] | 東京玉翠会 DX ～これがニューノーマル玉翠会～ |

第40回記念総会テーマ



初めての総会は「東京プリンスホテル」の「鳳凰の間」でした。テレビでも見たことのある東京がそこにはありました。高層ビルが立ち並び、東京タワーのふもとにある歴史あるホテルに足を踏み入れた途端、響き渡る讃岐弁の嵐。洗練された「東京」となじみの「讃岐弁」のギャップ？に戸惑いながらも最後には見ず知らずの老若男女と肩を組んで校歌の大合唱。そして笑顔で会場を後にしていく先輩を眺めながら、東京でも楽しくやっていたいけそうだな、と不思議と安心したことを昨日のこのように思い出します。

それから25年、「東京玉翠会」総会幹事に向けて長い戦いが始まりました。

鬼門は仲間探しでした。マイナーな“陰キャ”であった私にとって手伝ってくれる同級生を探すことは困難極まりなく、総会に参加するのが1人のときもありました。

「玉翠行こうよ」と念仏のように唱えていた私を見かねて、同級生がようやく1人、2人と集まってくれました。盛大に開催される総会を横目に「これ何年後かに仕切らないかんのや...」と悲壮感漂う感じで話をしたところ、「これは大変や」ということで、同級生を次から次へと誘ってくれました。新年会や忘年会のみならず、家族ぐるみでのバーベキューなどのイベントを通して、いつか、東京玉翠会を理由に集まるようになっていました。高校時代は全く面識のなかった同級生同士、先輩・後輩が初めて会うにもかかわらず、同窓というだけで仲良く談笑している姿を見て、ようやく東京玉翠会の楽しみ方を覚えたような気がします。

そして2021年、初のオンライン同窓会「東京玉翠会DX」を終えて、新型コロナウイルスの感染者も徐々に減少したことを確認し、我々はリアル開催に向けて動き出しました。ところが年明け早々、オ

よ～し、
次のページ
行ってみよう！

平成9年卒学年幹事代表
矢野 和樹



ミクロン株の猛威により状況は一変します。かつてないスピードで感染者が増え、16時45分の感染者数速報に一喜一憂する日々。「ほんまにリアルでできるんか」と葛藤し続けました。

学年幹事の皆様のご意見を参考に、同期で相談した結果、「安心が担保できない限り、心の底から楽しめないのでは」との判断により、苦渋の決断でオンライン総会に急遽変更。急ピッチで準備を進めてまいりました。そして、今年もオンラインで楽しんでいただくために企画したテーマが「40年だよ！！全員集合 ～あの日の笑顔でもう一度～」です。

先輩方の築き上げてきた東京玉翠会総会も今回で40回目。「バーチャル里帰り」「プロサックスプレイヤー國末君と現役高高生のコラボレーション」「ビジネス交流の場」など企画盛り沢山で皆様をお迎えいたします。オンラインのメリットを生かし、場所を越えて東京玉翠会に集い、仲間と同じ時間を共有し、笑顔で楽しんでいただけたら幸いです。

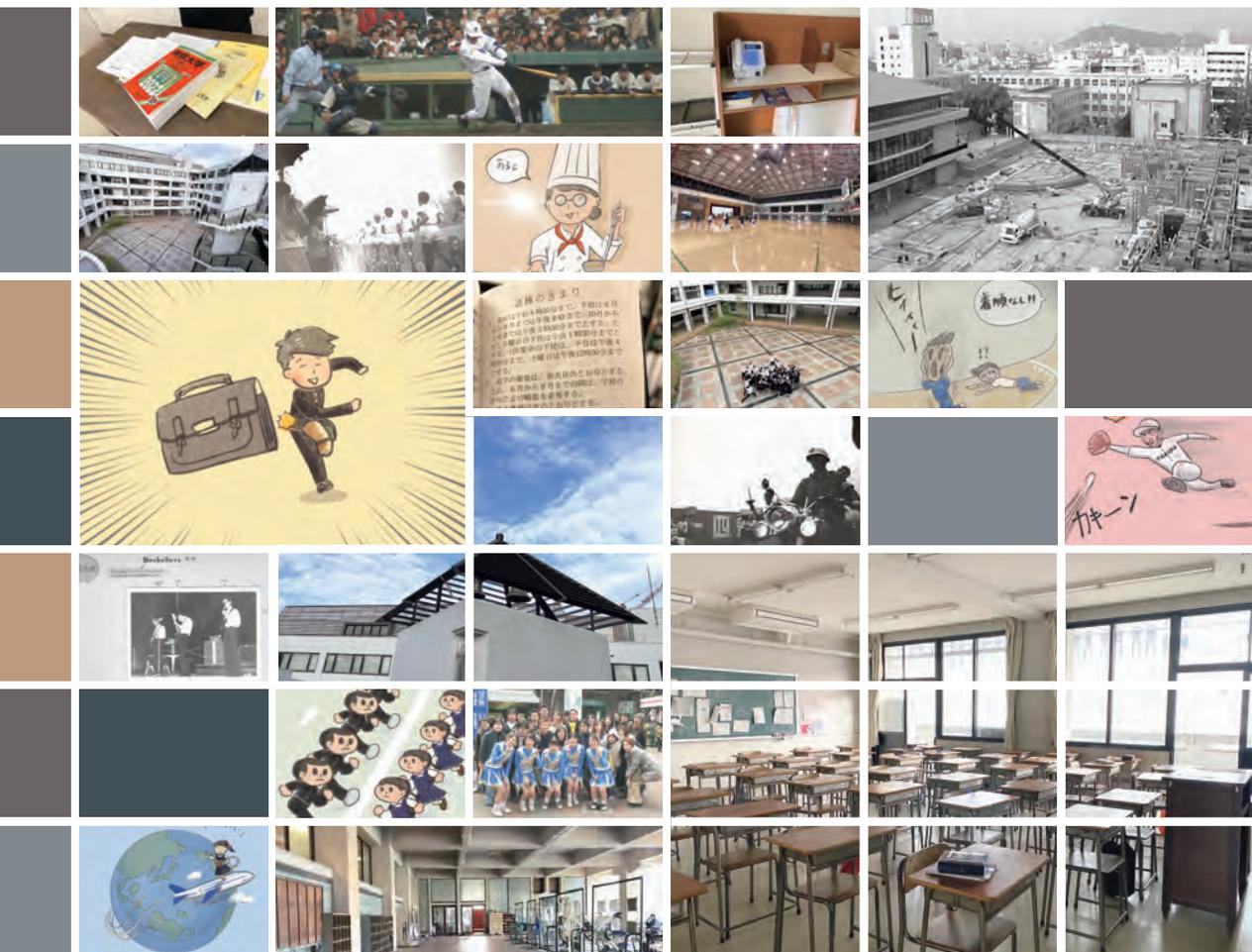
そして、本プログラムでも皆さんが楽しめる3つの特集を用意しました。第1特集では40回にちなんで、「高高40のストーリー」をお届けいたします。「昔はこんなことあったんや、初めて聞いたわ」「コロナ禍の高高はこんなことになっとったんか」など、世代を超えてお読みいただける内容となっております。

また、第2特集「がいな人（びと）」のコーナーでは、学年幹事である平成9年（1997年）卒の“がいにすごい”同級生のインタビュー記事をお送りします。高高出身者の層の厚さ、仕事のジャンルの幅を再確認できると思います。

そして、第3特集では、平成9年卒で作家の岡田瑳久君が短編小説を書き下ろしてくれました。東京玉翠会をテーマとした小説で、高高生なら思わず情景がぱっと浮かぶ内容、そして心の機微が鮮明に描かれておりますので、ごゆっくりお楽しみください。

最後になりますが、この度のオンライン開催にご参加いただいた皆様、ご協賛いただいたスポンサーの皆様、応援チケットのご購入ならびに、寄付していただいた皆様に、学年幹事を代表して、厚く御礼申し上げます。来年以降も東京玉翠会が発展していくことを祈念しております。そして何より、この度の総会準備にお付き合いいただいた同級生の皆様、そしてそのご家族の皆様に改めて御礼を言いたいと思います。

「ほんま、ありがとうの！ これからもよろしく！！」



(イラスト：池田 映子、写真：卒業生、平成9年卒幹事団)



高高

40

のストーリー

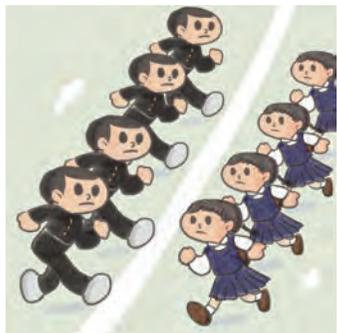
2023年で創立130周年を迎えようとしている長い歴史を持つ高高。いつの世代も生徒たちは「独立自主」「至誠一貫」「雪持ち笹」の精神を忘れずに、青春を謳歌してきました。そこでの思い出(名エピソード)は皆さんの貴重な宝です。そこで、これまでの約40年間のプログラムを振り返ったり、卒業生や現役生へインタビューしたりして、東京玉翠会総会第40回にちなんで40個の物語(ストーリー)にまとめました。「昔はこんなことがあったの?」「今の高高生活の土台はあのときにつくられたの?」といった世代を超えて共感できるストーリーをぜひご覧ください。

(プログラムパート)



STORY
1

廊下が対面通行



1947年から49年にかけて起きた第一次ベビーブームの影響で、1960年代には高高の生徒数がなんと全校3000名ほどだったことがあった。当時のクラス編成は、1クラス55名で1学年は18クラス。ちなみに90年代は1学年400名程度、2010年以降は300名程度となっていることから、当時の生徒数の多さが分かるだろう。ベビーブームの波は彼らの高校生活にも影響を及ぼし、廊下を歩く際は安全を考慮し、驚愕の対面通行を余儀なくされていた。

クラス

「クラスの生徒は何人」「男女の比率は」。40のストーリーの最初を飾るのは「クラス編」です。クラス割りから授業の時間まで、自分の世代を振り返ってみましょう。

「野郎組」って知っていますか？

STORY
2

1949年に香川県立高松高等学校（男子校）と香川県立高松女子高等学校（女子校）が統合されて、男女共学となった高高。今では男女混成のクラス割りが当たり前だが、昔は男子だけのクラスがあったのをご存じだろうか。通称、「野郎組」。東京玉翠会総会第25回のプログラムによると、82年当時の3年生は文系が7クラス、理系が5クラス、そして男子だけで構成されている野郎組が2クラスあった。

実は過去に遡ると、他にもユニークなクラス割りがあった。例えば、「家庭科」。これは授業名ではない。昭和30年（1955年）代には、「普通科」「家庭科」という風にクラスが分かれていたようだ。第27回のプログラムによると家庭科とは「進学しないで就職する女性だけのクラス」とされている。

他にも医学部受験を前提にした「理数科」もあったとか。入学から3年間持ち上がりで進級するクラスだったようだ。

STORY
3

授業時間が65分に！

授業時間は、平成初期には1コマ50分だったが、今では65分に拡大されている。通常の授業に比べて時間は1.3倍、内容は2倍。濃密な授業のため、予習は必須。授業時間中、生徒は時間の長さを忘れて熱心に取り組んでいるとのこと。また学期制度は、以前の3学期制ではなく、2学期制（前期・後期）となっている。



現在の高高の教室
（写真：24ページまで特記以外は平成9年卒業生団）

校則 編

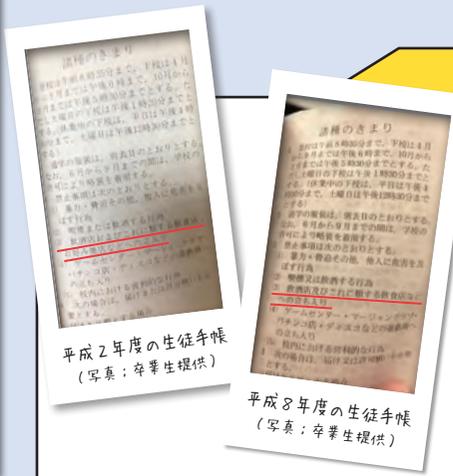
STORY 4

服装、かばん、続々自由化の90年代

平成6年(1994年)卒アンケートと平成9年(97年)卒の幹事団の聞き取りにより、90年代は様々な“自由化”が起こった時代であることが判明した。例えば、有名無実化していた自転車通学生のヘルメットの着用に始まり、一般的な学生かばんの使用までもが自由化された。服装面では、それまでコートの色は黒か紺の縛りがあったが、どんな色のコートでもよいことになった。さらには、それまで使用禁止だったマフラーも解禁となり、高高生の冬は快適なものとなった。マフラーが禁止されていたのは「マフラーが木に引っ掛かったら危ない」という理由だったらしい。



高高の歴史を振り返ると、様々な校則があったことを教えてください。歴代の生徒会が頑張っただけで、厳しい校則を変えてくれた、そんな思い出がよみがえります。



平成2年度の生徒手帳 (写真:卒業生提供)

平成8年度の生徒手帳 (写真:卒業生提供)

禁じられていた「お好み焼き」

STORY 5

平成3年(1991年)卒のアンケートから、衝撃の事実が分かった。生徒手帳の「諸種のきまり」に昔、お好み焼き店の立ち入りを禁ずる項目が盛り込まれていたのだ。

理由は諸説あるが、どうも「お好み焼き店はお酒を飲むところだから、立ち入りが禁じられていた」というのが定説のようだ。平成3年卒によると、当時、2年生のホームルールの時間に生徒手帳の見直しについて皆で意見を交わし、「お好み焼き店は皆が大好きだから」という持論を展開。その後改正につながったか否かは記憶にないという。そこで、平成9年(97年)卒の幹事団の学生証を見返したところ、お好み焼き店出入り禁止の項目はなかった。平成3年卒の先輩たちの働きかけが改正を促したのだろう。お好み焼きを愛するいち高高卒業生として、感謝の意を表したい。

STORY 6

プラザの真ん中で青春を叫ぶ

他校の模範となる真面目な印象のある高高生だが、実は熱い一面も持ち合わせている。1990年代のバブルが崩壊する局面でのことだ。突如「俺たちの青春を返せ〜!!!」「そうだ〜!!!」という大きな叫び声が、校舎に響き渡った。応援団の団員たちが、プラザにあるらせん階段の各階から、ゲリラ的に若き主張を始めたのだ。

団員が何に対して主張をしたのかは定かではないが、生徒たちは大盛り上がり。この騒ぎを鎮静するべく先生たちは躍起になり、団員たちの首根っこをつかまえて、階段の下に思い切り引きずり下ろしたのだった。



プラザとらせん階段(右)

さよならブルマ

STORY
7

1960年代から、女子生徒の体操着として定着したといわれるのがブルマだ。密着型のショートパンツの一種で、足の付け根まで露出する。高松高校の女子生徒もブルマをはいていた時期がある（高高のある世代では「フリーマ」とも呼ばれていた）。

特に高高では、高松工芸高校に隣接する第2グラウンド（通称2グラ）までの一般道路を、ブルマで駆け足しながら向かうという恥ずかしい思いをしていたようだ。さらには、工芸高校の男子が教室のベランダにずらっと並び、ブルマ姿の女子生徒を見物するという事態も。90年代に入ると、社会的な流れを受け全国でブルマが徐々に使われなくなった。高松高校でも90年代後半に消滅した。

STORY
8

公衆電話に長蛇の列！

平成初期、ポケベルが大流行した。ポケットベル、略してポケベル。小さな四角い端末は受信専用で、それぞれ個別の番号を持っている。当然、携帯電話がない時代のため、固定電話などから番号を押して数字を入力し、最後に「#」を押すと端末にメッセージが送信される仕組みだ。

表示される数字の組み合わせで、メッセージが伝わる。0840（おはよう）、0833（おやすみ）から始まり、724106（何してる）、889（早く）、3341（さみしい）、3614（さむいよ）など、0から9までの数字の組み合わせで、気持ちを送り合った。

メッセージの送信には電話が必須のため、休み時間には、高高1階にある公衆電話にテレホンカードを握りしめた高生長の長蛇の列が。正直なところ、相手のクラスに行き直接話した方が断然早い。



高高1階にある現在の公衆電話

文化 編

学校生活を形作るのは授業や校則だけではなくありません。学業とは関係ない学外での活動なども高高の文化を彩る貴重な要素です。流行やたまり場などに焦点を当てました。

「ソックタッチ」は必需品

STORY
9

平成時代の高高女子の必需品、それは「英語の構文150」と「4STEP」、それから「ソックタッチ」だ。長い靴下の足首部分をたるませて履く「ルーズソックス」が流行。その靴下を着用した際に、ずれないように固定するのりの役割をする靴下止めが、「ソックタッチ」である。ちなみにソックタッチは白元アース（2014年9月に白元から事業を譲り受けた）の商標であるが、あまりにも多くの女子高生が使っていたため、定着したとみられる。

足首部分のたるみを調整し、靴下がずれないように、膝下でソックタッチを使って固定して完了する。体育後の着替え時には、ソックタッチをくるくる塗っている姿があちこちに見られた。令和の高生の必需品は何なのだろうか。

STORY
10**BEAMSの「ショッパー」
が大ブームに**

昭和最後の年に、BEAMS（ビームス）が高松に進出。一躍高校生たちのファッションアイコンとなる。平成初期にはBEAMSのロゴが大きく入ったオレンジ色のショッパー（ショッピングバッグ）がお洒落アイテムとして愛用され、肩にかけて登下校する高生が続出した。

STORY
11**授業を抜け出して先生と
鉢合わせても「うまいの〜」で済ますうどん屋**

学校生活では学業以外に、授業後、部活後の友人とのやり取りも懐かしい思い出。高生の憩いの場となったお店は数知れず。エピソードも当然のごとく多い。

例えば、うどん屋。高松にうどん屋は星の数ほどあるが、その中から面白エピソードを1つ紹介したい。授業を抜けて県庁近くの「さか枝うどん」を食べに出かけた生徒が、運悪く先生に鉢合わせるも、「うまいの〜」の一言で叱られなかったという逸話がある。

降水確率で商品の値段を変える三ぶた**STORY**
12

高生が集まる場所はうどん屋以外にもある。特に集中しているのが商店街だ。中でも常磐町商店街の瓦町側にある「三ぶきの子ぶた」（通称、三ぶた）は、女子生徒を中心にたまり場となった。1948年に果物屋として産声を上げ、その後、新鮮なフルーツを使ったジュースやフルーツサンド、パフェなどを提供している。平成3年（1992年）卒のアンケートによると、三ぶたではその日の降水確率によってソフトクリームの値段が変わるといふ風変わったサービスを実施していた。降水確率が高くなるほど値段が下がるので、雨の日、部活帰りにソフトクリームを買いに行っていたようだ。

一方で2000年代になり、高生の憩いの場であった飲食店は続々と閉店した。南新町商店街のマクドナルドはその1つだ。部活帰りに友だちとくだらない話で花を咲かせたという卒業生は少なくない。10年に閉店した。

そして、「ええぶん」「うまいぶん」の呼び方が特徴的だった高生前のラーメン屋「ごんな本店」も09年に閉店した。

学校行事

学校のイベントといえば、文化祭、体育祭、修学旅行などが浮かびます。それ以外に、高生ならではのマラソン大会や第九などの学校行事も注目です。

STORY
13**食物室でおうどん**

1985年頃、当時の文部省（現在の文部科学省）の勤労体験学習指定校としての実践活動の一貫で「一日入門体験学習」を実施していた。手打ちうどんコースではエキスパートを招き、うどんの歴史に関する講演と実技指導を受けた。食物室（平成9年卒の在校時はそのような名称の部屋はなかったはずだ）でのうどん作りでは、讃岐産の「地粉」と輸入小麦粉「特雀」の両者で作ったうどんを食べ比べ、讃岐産の方がより新鮮でコシもあったとのことである。

過酷な冬のマラソン大会

STORY
14

高松高校では昔、冬に恒例のマラソン大会が開催されていた。学校をスタートして、近くにある紫雲山のハイキングコースを走り抜け、校門まで戻って来るコースだ。それだけでも相当疲れるはずだが、1965年の冬はさらに過酷で、歴史に残る悲惨な大会となったようだ。

以下、昭和42年（67年）卒のアンケート結果を貼り付ける。

「号砲一発、男子600人余りが一斉にスタート。死に物狂いで走って帰ってくると体育の先生が校門で『着順なし!』と叫んでいた。『何か?』と思ったら、フライングがあり、先生が静止するのも聞かずに皆が行ってしまったとのこと。冷静に再スタート

して、後から帰ったわずかな生徒だけが入賞した。何と歴史に残る愚行か!」

STORY
15

おそろいの鉢巻きと靴下でいざ出陣!

高高の二大祭りといえば、文化祭と体育祭だ。体育祭はバラエティーに富んでおり、数々のエピソードがあった。中でも絆を感じ取れるエピソードが、クラスでおそろいの鉢巻きと靴下を用意して、体育祭に臨んだことだろう。1986年5月に香東川河川敷運動公園で開いた第33回体育祭では、更衣室がなかったために体操着で現地集合。「鉢巻きと靴下をクラスでそろえるのが当時のやり方で、クラスの子が張り切って個性的な鉢巻きを準備してくれた」。先輩たちはこう証言している。

修学旅行は信州? 東京? 北海道?

STORY
16

修学旅行といえば、2年生にとって大きなイベント。女子と話したことがない男性陣は、夕食時の異性の私服を見ては大変ドキドキした記憶があるのではないか。そんな修学旅行だが、実は年代によって行き先が変わっている。その変遷を追ってみよう。

そもそも修学旅行はいつから始まったのか? アンケートや過去のプログラムによると、1950年代後半頃から始まり、70年くらいまでは、広島、宮島、鳥取など中国地方が多かったようだ。その後、富士山やアミューズメントパークの「富士急ハイランド」を経由して信州方面を目的地とする時代が続く。そして、時代が平成に変わった90年頃からは東京方面まで足を伸ばすようになった。

また、近年は北海道という選択肢も登場。平成28年（2016年）卒のインタビューから、「多くのカップルが朝の散歩デートを楽しんだ」というほのぼのとした話を聞くことができた。うらやましい限りだ。

STORY
17

修学旅行ではなく「研修旅行」の時期があった

楽しむだけの「修学旅行」ではもったいないということで、生徒たちが東京の企業や大学への先輩を訪問して見学する「研修旅行」という形式を採用していた時期があった。生徒たちが訪問先を選ぶことができ、将来の進路や生き方について考える貴重な経験になったことだろう。しかし、人気の企業には希望者が殺到してしまい、人数を絞るために志望理由の提出を求められることもあったようだ。

真面目と不真面目が共存する文化祭

STORY
18



バachelorsの演奏の様子
(写真：卒業生提供)

一言に文化祭と言っても、まさしく真面目なものから、本人たちは真面目だが周囲からは不真面目に思われるものまで、その時代ならではの多様な展示やイベントがあった。1965年頃はベンチャーズという名のグループが起こしたエレキブームの真っ只中で、高高的文化祭のステージにも開校以来初となるエレキバンド「バachelors」が登場した。メンバーには現玉翠会会長の姿もあったとか。

また、いつ始まりいつ無くなったのか定かではないが、少なくとも80年頃には前夜祭名物「ミス高高」が催されており、男子生徒が女装し、その美しさを競い合っていた。85年頃には生徒会主催で、40年近い生徒会の歴史をまとめた「歴史 of 生徒会」の大展示を行い、教員やOBはもちろん、生徒からも絶賛を受けたようだ。

そして近年に入ると、ピロティの階段下から女子生徒の下着を覗こうとする輩が続出。その騒動のせいで、2000年代後半の文化祭では、目隠しのために階段周りを段ボールで取り囲むようになったとのことだ。

STORY
19

新たな伝統行事「第九」

生徒と職員、卒業生、市民などによる大合唱団が、生徒によるオーケストラ演奏をバックに、ドイツ語で「第九」第四楽章（歓喜の歌）を歌い上げる——。今や高高的好例行事となった「高高ハートフルコンサート」の一幕だ。新型コロナウイルス感染症の拡大で、2020年は生徒だけで開く非公開になったものの、21年は一部の保護者を呼んで実施。22年は3年ぶりに一般市民への公開が期待される。

新校舎を数日しか利用できなかった平成3年卒

STORY
20

校舎移行

高松高校の校舎は大別して新旧2つ。旧校舎にも新校舎にも思い出は詰まっているが、なかでも移行時は秀逸なストーリーが盛りだくさんです。

近代的な校舎の先駆けとなった高松高校の現校舎。1988年1月、3階建ての新体育館の落成式を皮切りに、91年に5階建ての新校舎・玉翠会館、93年に自転車置き場やテニスコート、地下駐車場、95年にセミナーハウスや屋上プール、部室棟が続々と完成した。

一方で、旧校舎の解体も同時並行で進んだ。91年に旧校舎（旧高等女学校校舎）が解体されている。つまり91年は、新校舎と旧校舎が併存するタイミングがあった。南側（赤十字病院、県庁）に新校舎、北側の現在の第1グラウンドに旧校舎があった。

当然、卒業生の中には、完成していくピカピカの新校舎を目の前にして、じくじたる思いをした世代がいる。それが平成3年（91年）卒だ。91年1月15日に新校舎が完成したため、実質、卒業までのわずかの時間しか新校舎を体験できなかったという。「もう老兵去るのみという感じで、母校から強制的に追い出されたような寂しさ



工事中の第1グラウンド
(写真：卒業生提供)

の中で大人になった」。平成3年卒の女性の1人はこう語る。さらに新校舎の工事が旧校舎で授業を受けていた学生たちを悩ましたようだ。

一方で、同じ平成3年卒でも補習科で浪人を経験した生徒は、新校舎を1年間体験できた。冷暖房完備の大教室。天と地ほどの差で、現役合格者の平成3年卒は補習科をうらやましがっていたという。

ただし、先の女性は最後にこう締めくくった。「美しい自慢の校舎、私は大好きでした」。

STORY 21

雪が降る乙な体育館

新体育館の中に雪が舞う——。そんな七不思議的な話が高高にもあった。平成元年（1989年）卒の証言によると、屋根に近い天窓が開いており、粉雪が舞っていた。竣工から日が浅く、窓の閉め方が分からなかったのか、窓ガラスがなかったのかは不明だ。信じるか信じないかはあなた次第。



現在の体育館

バドミントンコートがステージ上に

STORY 22

旧校舎時代には2つの体育館があった。旧体育館と新体育館だ。旧体育館では柔道部や剣道部、新体育館ではバレーボール部やバスケット部、卓球部がフロアを独占していた。一方、バドミントン部はというと、なぜかステージの上で練習していた。昭和45年（1970年）卒は次のように振り返る。「コートはたった1面しか取れず、恐らく全国一狭い練習場だったろう」。

天井には3枚の布の垂れ幕が貼ってあるため、高い球を打つこともできない。ラケットを振り遅れて高い球になると、シャトルは垂れ幕に当たり垂直に落ちてくるか、幕の裏に隠れて落ちてこなくなるのだ。長いさおで突く光景も珍しくなかった。

フロアを広々と使うバレー部の練習と重なる時には、ボールがステージ上に飛び込んで来ること。そんな制約の多かったバドミントン部だが、昭和44年（69年）卒は四国大会で3位になるなど強豪校として名が知られていたようだ。

STORY 23

地下駐車場建設の裏で

1990年代の初めは校舎北の第1グラウンド（通称1グラ）地下に駐車場を建設中であり、高松工芸高校に隣接する第2グラウンド（通称2グラ）に野球部、サッカー部、ハンドボール部がひしめき合って部活動を行う事態となっていたようだ。野球部の打球がハンドボール部のエリアに入ってしまうと、ハンドボール部顧問から「こらー！！ 野球部！！！」と怒られるため、必死になってボールを止めた結果、守備力向上につながったという証言もあった。逆に言えば、長打力が落ちてしまいそうではあるが。

部活動以外でも、地下駐車場建設による騒音で窓が開けられない北側校舎の教室にだけエアコンが設置されていた。夏場の休み時間、南側（日赤側）校舎の生徒がこぞって涼みに来るのが高高の夏の風物詩となっていた。



STORY 24

保健室で1泊

1968年2月、発達した低気圧によって明治40年（1907年）以来の大雪となり、山間部では高さ1m以上、高松市内でも20～30cmの積雪となった。県内アーケード16カ所が倒壊し、中には兵庫町と片原町のアーケードも含まれていた。交通は完全に麻痺し、一部の生徒が保健室に宿泊することとなった。

自分のクラス以外に、学校生活の中でもお世話になった場所が食堂でしょう。そんなお世話になった場所にまつわるエピソードをお伝えします。

高校生なのに外食OK？

STORY 25

第5、9、11回の東京玉翠会総会プログラムをひも解くと、1960年代後半に食堂問題による昼食時外出許可が出て以降、80年の食堂改修による自由外出禁止までの10年近く、高校生ながら昼食を学外の飲食店で食べることが許されていた。教師の目を盗み外食した世代からすると、なんともうらやましい時代である。

なお、80年代後半から90年ごろにかけて、3限と4限の間の休み時間が15分から25分になったようである。昼休みまで我慢できない男子生徒は、この25分の間に階段を駆け下り、腹ごしらえにかけうどんを食べていた。

STORY 26

オリジナルメニューをつくる三つ星食堂

アンケートから、食堂のおばちゃんは生徒からの無茶振りに応えてくれていたことが判明した。具体的には、1限目終わりの休み時間（早！）にあまりにもお腹が減りすぎた生徒が食堂に行き、「お腹が空いたけど何か作れないか」というお願いに対して「おにぎりとかき揚げならできる」と温かい言葉とともに、オリジナルメニューを作ってくれたというのだ。

出来たてのかき揚げと炭水化物の組み合わせは、食べ盛りの高校生にはまさに絶品！ 天ぷら定食（略称：テンテイ）と勝手に名付け、その日からほぼ毎日のようにテンテイを食べに行っていたという。



独立自主の鐘が復活

STORY 27

独立自主の精神を尊び、生徒が自ら積極的に「学ぶ学校」を目指している高松高校。理念の1つともいえる「独立自主」の名が付けられた鐘が、プラザのらせん階段の塔屋に吊り下げられている。独立自主の鐘だ。

創立110周年の記念行事で、2003年に香川の早慶戦（高高VS高商）を行い、その記念として玉翠会が寄贈。以降、朝8時35分の始業時と夕方17時30分の定時制の始業時の1日2回、その鐘の音が校舎に鳴り響いていた。それがいつの頃からかすっかり鳴りやんだが、17年に修復工事が完了し、現在は毎日朝夕と涼やかな音色を校内に響かせている。



らせん階段の塔屋に吊り下げられている
独立自主の鐘

STORY
28

甲子園で日本一の応援団賞を受賞

2005年、高松高校野球部が第77回選抜高等学校野球大会に「21世紀枠」代表校として甲子園出場を果たした。72年ぶり4回目（春夏合わせると8回目）の快挙となる。

3月26日の試合当日。相手は山口県代表の県立宇部商業高等学校だ。熱戦を繰り広げるも結果は2対6で惜敗してしまう。

しかし、約7000人の大人数でアルプススタンドを埋め尽くした卒業生の応援団の整然とした爽やかな応援ぶりが大会本部から高く評価されて、日本一の栄えある最優秀応援団賞を受賞した。



甲子園での試合の様子
(写真：卒業生提供)

甲子園出場

高高野球部の甲子園出場で沸いた2005年。舞台裏では様々なストーリーが展開されました。そのうち3つのストーリーを紹介します。

STORY
29

消えたチアリーダーの衣装

野球部の甲子園での応援が日本一の賞を受賞したのは先述した通りだ。全国から駆けつけた卒業生の応援以外にも、音楽を奏でたオーケストラ部や応援を先導するチアリーダーの存在が大きかったのは言うまでもない。

ただし当時の高高にはチアリーダーをメインで担当する部活がなかった。そこで招集されたのがダンス部や有志一同だった。

平成19年（2007年）卒で、当時高校1年生でチアリーダーを務めたダンス部の女性は、次のように振り返る。「ダンス部員の姉がチアで有名な大学のチアリーダーをやっていたことから、彼女にレッスンを付けてもらった」。淡い青と白を基調に、「TAKAKO」という黄色い文字が斜めに入った衣装を身につけて、コンバットマーチなどで会場を沸かせ、野球部の応援を後押しした。

最優秀応援団賞の受賞など良いこと尽くしなのだが、実はこの話には後日談がある。甲子園が終わり、ダンス部員が衣装を記念に持ち帰ろうとしたら、学校側から「また甲子園に出場したときに使うかもしれない」という理由で回収されたのだ。一体、衣装はどこにいったのだろうか。



甲子園仕様の衣装を着たチアリーダーたち
(写真：卒業生提供)

STORY
30

甲子園特需

2005年の高高野球部の甲子園出場は、その後の高高生活にも好影響を及ぼした。平成19年（07年）卒や平成21年（09年）卒の話によると、甲子園出場を機に、卒業生OBから1億円以上の寄付金が集まったようだ。そのお金で、ハンドボールコート横にあるトレーニングルームがきれいになったようだ。



現在のトレーニングルーム

世界進出

国内にとどまらず海外でも活躍の場を広げる高卒生。現役生もそれに触発されて、世界へ飛び出す機会も増えてきました。

STORY 31

ワールドワイドな高高

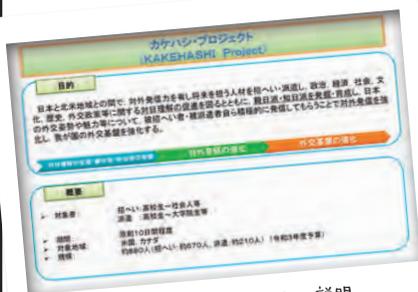
卒業後も国内・国外を問わずあらゆる分野で活躍する高卒生。彼ら、彼女らのものの見方や考え方、生き方に直接触れて生徒の知的好奇心や想像力を喚起するために、「玉翠グローバルアカデミー（GGA）」を2002年に開始した。高松高校の前身である香川県立高松中学校と高松高等女学校時代は名士講演会として始まり、2校の統合後は先輩講演会としてその伝統を引き継ぐことに。そして02年に各実業界で活躍している先輩を招いた学術文化講演会として生まれ変わった。



これまでに大学の教授をはじめ、民間企業の取締役相談役、映画監督、国際弁護士、国際刑事警察機構（IPCO）総裁など多様な分野のトップランナーが講演。講演者を選ぶのは学生の投票で決まる。

異文化交流で海外との架け橋に

STORY 32



カケハシ・プロジェクトの説明
(資料：外務省)

高松高校は2014年度に、外務省の主催する北米地域との青少年交流事業（カケハシ・プロジェクト）の実施校に選ばれる。7月には米国からの高校生23人を高高に迎えて交流を深めた。さらに翌15年3月には本校生徒23人を米国に派遣し、日本や郷土香川の魅力を発信し、異文化交流などを行った。

15年3月の派遣では日本の中学生・高校生300人以上が海を渡った。米国派遣の一員だった平成28年（16年）卒

によると、往復航空券、宿泊費、食費は支援費で無料。「高高的生徒は米国の中でも主要都市を巡らせてもらえた」と話す。なお宿泊場所は高級ホテル「ヒルトン」だったようだ。

STORY 33

スーパーグローバルハイスクールアソシエイト

世界に羽ばたく高高エピソードはまだまだある。2015年度に高松高校がスーパーグローバルハイスクール・アソシエイト校（SGH校）に認定された。名前を見るだけで大層、すごいことだと想像できる。文部科学省が国際的に活躍できる人材の育成を重点的に実施する高等学校を指定する制度だ。国外へのフィールドワークとして、「台湾武陵高級中学校」への訪問と、イタリア「ミラノ万博」での食に関するインタビューを実施。将来のグローバルリーダーの育成を目指した教育活動に取り組んできた。

社会問題

東大入試中止事件に揺れた受験生

STORY
34

1969年、学園紛争の激化により東大入試が中止となった。それにより、東京大学を目指していた全国の受験生は、京都大学や一橋大学、東京工業大学等に受験校を切り替えざるを得なくなってしまったのである。もちろん、高高生も例外ではなかった。



今でも受験の必須本である赤本

世間を揺るがすような社会問題に、高高も関係する時代がありました。真剣な話題から笑い話まで、色々な歴史が見て取れます。

未履修問題で高高も当事者に

STORY
35

平成18年（2006年）に全国の高校で必修科目の未履修問題が発覚した。必修科目の世界史を履修していなかったり、世界史の授業で日本史が教えられていたりしたのだ。高高でも未履修科目があると判明した。高校3年生の秋に履修していなかった科目の補習をするなど、生徒にとっては大変な負担になったが、あまりにも単位数が不足していた学校に関しては授業時数が不足していても単位の修得を認めるという「超法規的措置」を行ったため、ちゃんと履修していた学校からは不公平だとの不満が高まった。

STORY
36

授業を抜け出して見た国民的行事「1964東京オリンピック」

1964年10月に開かれた国民的行事の1つ「東京オリンピック」と高松高校——。一見、何の関係もなさそうだが、実はオリンピックのイベントで接点があった。聖火リレーだ。聖火は9月に日本に到着。高松を訪れたとき、高松高校では授業中だった。しかし、「この日ばかりは見逃してはならない」と思った学生たちは授業を抜け出して見物に行った。学校に戻ると多くの生徒が抜け出していたということでおとがめなし。今同じことをやれば大問題になりそうだが、おらかな時代だったということだろう。



授業を抜け出して撮影した聖火リレーの様子
(写真：卒業生提供)



コロナ禍 編

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って高高的ストーリーはどう変わったのか。現在、大
学1年生の令和4年(2022年)卒に、インタビューしました。コロナ禍で休校になった
時は、まとまった時間が取れたことを生かして、受験勉強に励んだとのこと。高高的伝統で
ある「雪持ち笹の気高い精神」は、令和の高高的生にもしっかりと受け継がれています。何事
も前向きに捉え、どんな状況でも頑張る高高的生の強さを感じ、たいへん頼もしく思いました。



—新型コロナウイルス感染症が拡大したのは、何年生の時ですか。

高校1年生の時です。2月の学年末テストの途中に安倍首相の会見があり、全国一斉休校が発表されました。緊急の職員会議が始まり、私たちは教室で待機。戻って来た先生から、明日から休校になると通告を受け、残りの日程で実施予定だったテストは中止になりました。その時はそれほど長く休校が続くとは思っていませんでした。その日は本当に悲しかったです。その日の放課後に、同じ部活の友人たちと集まり、寂しいね、離れたくないねと気持ちを共有しました。

—休校は、いつまで続いたのですか。

4月に始業式があり、その後2、3日は登校することができました。ですが、その後再度緊急の職員会議があり、私たちは教室でドキドキしながら待機しました。結果、再度休校。次にいつ登校を再開できるかも分からなかったため、その時は本当に悲しかったです。その日の放課後に、同じ部活の友人たちと集まり、寂しいね、離れたくないねと気持ちを共有しました。

その後5～6月頃から分散登校が始まり、6～7月くらいからようやく通常登校となりました。前期の前半の授業がつぶれてしまったので夏休みは11日間になりましたが、文化祭の準備などに取り組めたので、よかったです。

—その後は、それほど制約なく高校生活を送れたのでしょうか。

例えば、修学旅行は2年生の2月に北海道へ行く予定だったのですが、早い段階で延期になりました。その後、2年生の1月に山陰地方に行くことになりましたが、直前で修学旅行予定先に「まん延防止等重点措置」が出され、再度延期に。最終的に、3年生の11月にレオマワールドと、四国水族館に遠足に行くことができました。宿泊無し、目的地も県内になったのは残念ですが、受験勉強の真っ最中だったので、とても良い息抜きになりました。

—食堂は普通に使用できましたか。

向き合って座れないように席の数が減らされましたが、通常通り食事をすることができました。教室で弁当を食べる場合は、全員真つすぐ前向きに座り、無言で食べるように指示がありました。それでも、少しはお喋りしてしまいましたけど。(汗)

—高校生活のほとんどを「ウィズ・コロナ」で過ごしたのですね。

文化祭も1日に短縮となりましたが、ありがたいことに実施できました。また部活も感染状況によって観覧者数が制限されましたが、活動も試合もできましたので、楽しい高校生活を過ごせたと思います。

STORY
37

休校で学年末テストが中止に!

STORY
39

修学旅行はレオマに遠足

STORY
38

夏休みは11日間

STORY
40

お弁当は全員真つすぐ前向き・無言で

スクールロイヤー
神内 聡氏
▶P.27



Jリーグフットボール部長
黒田 卓志氏 ▶P.30

サクソフォン奏者
國末 貞仁氏
▶P.33



第2特集

うちの代の



^{びと}
がいな人。直訳すると「ものすごい人」——。東京玉翠会第40回記念総会で幹事団を務める平成9年卒には、一風変わった職業に就いて活躍しているがいな人がたくさんいます。中でも「がいな度（ものすごさ）」の高い7人6組の男女にスポットを当てました。現在の仕事の内容はもちろんのこと、私生活、高高時代の思い出などをインタビューしました。（プログラムパート）

英語コーチ（ネイティブ資格保有）
川崎 真希氏
（旧姓、内海）
▶P.36



地域おこし人
真鍋 邦大氏
▶P.39



ダブル公認会計士
宮本 拓嗣氏、宮本 絵美子氏 ▶P.42
（旧姓、亀川）

学校で起こるいじめや保護者とのトラブルなどを法的に解決する弁護士を指す「スクールロイヤー」。文部科学省が2018年度から予算化し、全国でスクールロイヤー制度を導入する学校が急増している。スクールロイヤーの中でも高校教師と兼務して、学校の内情により詳しい立場から相談をさばくのが、平成9年（1997年）卒の神内聡氏だ。兼業は初と言われており、2018年のNHKドラマのモデルになった人物と噂されている。（プログラムパート）

——日本でのスクールロイヤーの火付け役になったと聞きました。

自分よりも前にスクールロイヤーと名乗り出した人はいます。ただ、高校教師と弁護士の兼業は自分が初めてではないでしょうか。今は弁護士と大学の教員を本業としながら、非常勤で高校の教師もしています。弁護士の仕事の7割を学校関係の相談事が占めており、この割合は、普通の弁護士に比べたら多いですね。

——大学卒業後に教師になり、そこから弁護士になったと聞きました。その後、再び高校の教師を目指したのはなぜですか。

学部は法学部でしたが、もともと教育には興味がありました。それで、大学院では教育学の研究科に進みました。仕事では研究者になろうか教師になろうか迷いましたが、教員免許を持っていたので現場に出て教師の道を選ぶことにしてみました。



そこで、教育の現場では法律のトラブルで困っている先生の多さに気づき、「法律の専門家が求められている」と考えるようになり、何年か教師を続けた後に、弁護士へ転職しました。

ただ、弁護士になってみて、学校の相談を受けていて分かったのが、多くの弁護士は教師の経験がなく、現場のことが分かっていないまま助言をするものだから、かえって現場を困らせるという事実でした。自分も現場から離れているとそうなるかもしれないと思い、悩んでいたところ、弁護士をやりながら教師として雇ってもらえる私立の学校があって。そこで兼業を始めることにしたのです。

——スクールロイヤーでこれまでどのような相談を受けてきたのでしょうか。特に多い相談事を教えてください。

案件として一番多いのは保護者対応です。保護者からの理不尽なクレームや保護者同士の争いの仲裁などがあります。学校事故も多いです。

いじめ、不登校、障害のある子どもの対応などもあります。この辺りは新しい法律ができていて昔の価値観や感覚があまり通用しません。学校と外部の企業との契約交渉、教師の労務管理や労働問題も相談されやすいです。

——スクールロイヤーをテーマにしたNHKドラマ「やけに弁の立つ弁護士が学校でほえる」が2018年に放映されました。同級生の間では「神内が主人公になった」と湧きました。

監修や台本の内容に関わったのは事実です。学校で弁護士が働いていたらこんなことがあるのではないかとというネタを提供しました。ただ、1つ断っておきたいのですが、主人公が神木隆之介さんなので、私がモデルでないことは間違いない！ 顔に天と地ほどの差がある。実際に生徒からめちゃくちや苦情がありました。「そんなこと絶対許せない！」って（笑）。主人公がお笑い芸人であれば私

教師と弁護士の二刀流 日本初のスクールロイヤー

神内 聡

兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授
本郷さくら総合法律事務所弁護士

がモデルでもよかったかもしれません…。

——顔はさておき、神内くんの仕事が活かされたのは間違いないと。

自分が普段相談を受けている「普通にあり得る内容」を台本に反映したのは事実です。ドラマの放送の影響で、学校の相談を受ける弁護士の数も増えたと聞きます。

——教師と弁護士の兼業は大変だと思いますが、何をモチベーションにしているのでしょうか。

やはり教師という仕事の魅力だと思います。弁護士は人の不幸で飯を食べますが、教師は子どもの幸せを見ながら飯を食べる。それに高校生って本当に可能性を秘めていて、たった3年間ですが成長の度合いは大きい。それを近くで実感できるのは本当に素晴らしいと思います。

多種多様な保護者の考え方も勉強になりました。私は子どもがいませんが、「親になったらこうなるのだろう」と感じることも新鮮でした。親の中には有名人や大企業の幹部などもいます。その人たちが自分の子どもについては理不尽なことを言うのです。仕事と私生活は違うのだなと思いました(笑)。

生徒が卒業して成長した後も、ずっと付き合いがあります。最初の教え子は30代半ばになっており、今でも普通に話せる仲です。そういう関係を続けられる仕事っていいなと思います。弁護士の仕事って事件単位でしか会わない人ばかりで、しかも離婚や破産、犯罪など、二度と会いたくないなという人も意外と多いので…。

1問1答

1) 最近の気になるニュース、出来事

成年年齢の引き下げ

2) 今週末何をする

部屋の掃除

3) 自分にとって完璧な1日

大人買いした漫画が全部1日で読み終わられる1日

4) 初めて地球に来た宇宙人を連れて行くならどこ

北極。オーロラを見せたい

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

晩婚の星

6) 自分の中で変えたいところは

近視

2020年から「3足のわらじ」生活

——2020年4月から大学で研究をしながら、高校教師と弁護士も続けるという「3足のわらじ」を履く生活にシフトしました。

今は兵庫教育大学の教職大学院といって、現職の先生たちが学ぶ社会人大学院で仕事をしています。教師は40歳を過ぎると教頭や管理職になる話も出てくるのですが、自分は担任や部活などで生徒と接することができなくなるのはつまらないと思っています。今後の人生に悩んでいた矢先に大学の仕事の話がありました。元々研究者にもなりたかったので、やってみようかなと。ちょうどその時高校3年生の担任をしていたので、卒業させたら教師としての区切りがよかったこともありました。

——大学ではどんな研究をやっているのですか。

学校には教師以外にも多くの専門家が関わっています。スクールカウンセラーとか学校医とか。また教師は、実は担当の教科以外にも様々な専門知識を持っています。部活動や生徒指導の上手な先生とか。そういった人たちの専門性が学校の文化や子どもたちに、どのような影響を与えているかを研究しています。教師の文化って本当に特殊なのです。

もっと言えば、教育学は学力をどう上げるかが主な目的なのですが、どういう風な制度ならば学力も含めて子どもが幸せになれるかを検証しています。「スクールロイヤーが子どもを本当に幸せにできるのか」も研究のテーマです。

——ちなみに今の一週間のスケジュールは。

今年は月曜と土曜は東京の高校で非常勤の教員をしていて、授業を受け持ったりボランティア部の顧問を担当したりしています。火曜と水曜は関西で大学の仕事を、木曜と金曜は主に東京の事務所で弁護士を。大雑把に言うとこんな感じで、新幹線で行ったり来たり生活ですね。

——大学の研究者であり、高校教師や弁護士と3つの顔を持っていると、それぞれで顔を使い分けているのですか。

法律や研究は理詰めの勝負ですが、教師の仕事は理詰めでやらない方がいいと思います。理屈で全部攻めても、子どもが理解してくれるとは限らないし、時には傷つけることもある。例えば、模試の結果でE判定の生徒がいたときに、弁護士や研究者であれば「これじゃ受からないから無理」と言うのでしょけど、教師として接するときはそうは言えません。

——高校の教師は非常勤になりましたが、何か変わりましたか。

デメリットもメリットもありますが、強いて言えばメリットの方が増えたかもしれません。教師兼弁護士って、サッカーや野球での選手兼コーチみたいなものです。弁護士としては冷静にこういう答えを示さないといけないのに、担任の仕事をやっているとうまく言えなかったり、使い分けられなかったり。それが非常勤になると、やりやすくなったのは事実です。

校長は自分のことを弁護士と思って接しますが、生徒や保護者は弁護士だと思わないですからね。その板挟みはありました。兼業するなら非常勤がいいかなと今となっては思います。

担任と生徒と保護者の関係って、ものすごく密で特殊ですから。でも担任をしていないと毎日物足りない気持ちになることも事実です。

——本当にバイタリティーにあふれた仕事をしていますね。気落ちすることはないのですか。

正直、自分はコンプレックスの塊で、日陰の人生を送ってきたところがあります。生徒にはいつも「自分みたいに辛い人生を歩まずに、反面教師にしてほしい」と言っています。生徒も私が幸せな私生活を送っていないのを知っているのです。

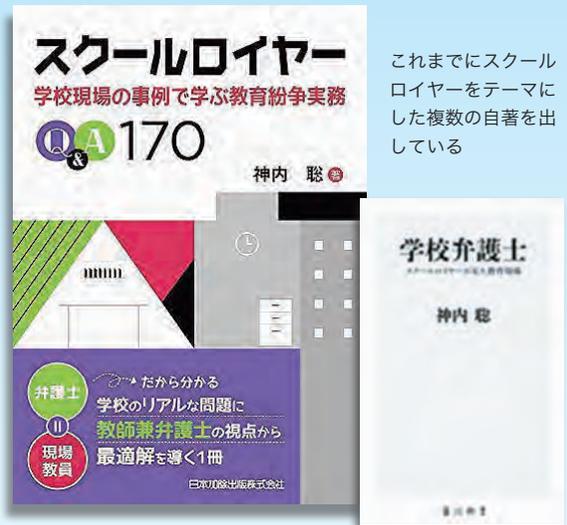
学校で教わることや、メディアが発信する情報は大概成功体験ばかりです。私は失敗した人がどうなるかというのを学校で教えた方がいいと思っています。良い大学に行って、良い企業に就職して、結婚して子どもにも恵まれて…という人生を送れる人ばかりじゃないので、自分のように試行錯誤の人生を歩んできた人間は子どもたちにとってある意味良い教材ではないでしょうか(笑)。

自己肯定感を高める教育を

——高高時代の教育を今振り返ってどう思いますか。

東京玉翠会で話しているのかヤバそうですが(苦笑)、高高は入試が難しいので、もともと能力が高く成功体験をしてきた人が来ています。公立とはいえ、ダントツの進学校なのでおそらく家庭の経済力や社会的階層も香川県では圧倒的です。そのため、「高高の先生のおかげで人生が変わった」という教育がどれくらいあるのかな、という疑問はありました。

自分が勤務している高校は、高高よりも学力はずっと低く、高校受験を失敗して挫折した生徒たちがたくさんいます。複雑な家庭環境に悩んでいたり、外国籍の生徒も多かったです。高高生と決定



これまでにスクールロイヤーをテーマにした複数の自著を出している

的に違うのは自己肯定感が低いということ。成功体験が少なく、胸を張って自分の意見を言える生徒は多くありません。

そうした生徒たちが卒業する時に「自分は高校入試に失敗して辛かったけど、この学校に来て本当に良かった。とても楽しい高校生活を送れた」と言ってくれることは、教師にとってとても嬉しいことです。人生で一度しかない高校生活の中で、教師として少しでもその子の人生が変わるような教育ができればいいなと思っています。

でも実は高高だって悩んでいる生徒はたくさんいると思います。入学当初は自己肯定感が高くても、周囲の学力のレベルが高すぎるので中学で優等生だった人も高高では普通以下になってしまい、どんどん自己肯定感が低くなってしまふ。そうした子どもたちに寄り添う必要があるのが高高的教育なのかもしれません。

——高校時代にタイムスリップして、自分たちに教えることができるとしたら何と言ってあげますか。

教師としても弁護士としても研究者としても、自分がずっと感じていることは、「子どもは生まれてきた責任を負えない」「子どもは生まれてくる環境を選べない」ということです。だから、生まれてきた責任を感じずに、自分の可能性を広げていけるように、いろんな境遇の人と知り合って成長できる——そんな高校生活を送ってほしいと言ってあげたいですね。

あとは高高生にはぜひ、恵まれた環境や能力を使ってどのように社会に貢献すればいいのか、それを考える高校生活を送ってほしい。それが高高生の使命であり、今も昔も変わっていないと思います。

Jリーグを裏で支え続ける スポーツの可能性を信じる「サッカー小僧」

黒田 卓志

Jリーグフットボール本部長



Jリーグ大宮アルディージャのフロントに入り、クラブチームでのフロント業務をおよそ10年間経験した後、Jリーグの競技運営部、経営企画部を経て、現在はJリーグフットボール本部の責任者を務めている黒田卓志氏。小学校から始めたサッカーに関わりながら、Jリーグの理念の1つである「豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達への寄与」の実現に向けて、スポーツの可能性を広げる仕事にまい進する。 (プログラムパート)

——Jリーグのフットボール本部とはどのような部署なのでしょう。

特殊な組織なのでイメージしづらいかもしれませんが、Jリーグ組織は本部制で、5つの本部から成っています。クラブの経営サポートに関する業務を取り仕切るクラブ経営本部や経営企画・総務・人事・経理を行う組織開発本部、スポンサー・放映権契約を担う事業本部、プロモーションなどを行うマーケティング本部があります。私がいるフットボール本部は、全国各地で行われるJリーグの試合をスムーズに進めるための競技運営や新型コロナウイルス対策、選手育成の統括に携わる部署です。

——競技運営とは具体的にどのようなことをするのですか。

リーグの競技運営は年間の試合日程や対戦カードを決めたり、試合ごとのユニフォームの色を決めたりと、全クラブが一定レベルの試合運営ができるようガイドラインを作成するなどしています。各クラブではスタッフの弁当を用意するところから、関係者の駐車場の手配、選手のユニフォーム調達までやります。選手だけでなく、審判がシャワーを浴びた後に使うタオルや食事の準備もクラブスタッフの仕

事です。試合にはボランティアの協力が不可欠ですが、彼らのシフト表作成や当日の仕事内容の説明など、細かいところまで気を配ります。

——競技運営という形でサッカーに関わるようになったきっかけは何だったのでしょうか。

筑波大学時代に、各大学の学生が集まり、自分たちで大学リーグを運営する大学サッカー連盟に入ったのがきっかけです。

——大学時代、選手としてプレーする選択肢も当然あったと思いますが。

筑波大学蹴球部に在籍していましたが、そもそもの入部理由は、サッカー選手になりたいからではなく、スポーツトレーナーになりたかったからなんです。そうは言っても小学校からサッカーを続けていたので、当然選手として4年間頑張ろうと思っていました。

ですが、いざ入部してみると「とんでもないところに来てしまった」と感じました。私は中学、高校とゴールキーパーのポジションでしたが、サッカーダイジェストという雑誌で目にしていて、同い年の高校日本代表ゴールキーパーがいたのです。入部初日に、選手として4年間過ごすことを諦めました。そこからは、オフザピッチの自分の立ち位置を探そうと切り替え、大学サッカー連盟に入ることにしたのです。

——その後、大宮アルディージャでも同じように競技運営を行っていたのですか。

競技運営を希望して2001年に入社しましたが、実際に携われるようになったのは5年ほどしてからですね。最初の2年間は、選手育成の一環としてジュニアユースの立ち上げ、同時にサッカースクールの普及も行いました。そこからの3年間は、スポ

ンサー営業やチケット販売に関する業務、ファンクラブの運営などを行いました。

——振り返ってみて、その5年間の経験は今に生きていますか。

自分の希望していた仕事ではありませんでしたが、大宮アルディージャでの最初の2年間の強化・育成・普及の経験がなければ、現在のJリーグのフットボール本部長の仕事は間違いなくできていないと思います。また、当時の上司である元サッカー日本女子代表（なでしこジャパン）監督の佐々木剛夫さんから、サッカーの素晴らしさやサッカーに向き合う心、そういったものを学べた2年間でもありました。

その後の3年間も含め、そこでの経験が、クラブはもちろんJリーグでのフットボール業務にも間違いなく生きています。何でもやってみるのは大事だと実感しています。

クラブチームからJリーグへ

——そして、いよいよJリーグの競技運営に移られるわけですね。

そうです。2010年から14年まで、Jリーグの競技運営に携わりました。最初に行ったのは、運営に関するガイドライン作りです。当時はそのようなものがなかったので、試合の運営は各クラブの運営担当に委ねられていました。ですが、チームごとに環境やスタッフの人数、経営規模が異なりますから、試合の品質を一定に保つためにはガイドライン作りが急務でした。各クラブの運営担当から意見を集め、時には合宿を開いたりしてまとめました。

——やはりJリーグでの競技運営となると規模も違うと思いますが。

当時の大宮アルディージャのリーグ戦1試合当たりの支出とJリーグが主管する試合（例えばルヴァンカップ決勝）の運営費用は、Jリーグのそれが桁多くなるほど規模が違いました。そういう緊張感と向き合いながらやっていましたね。

——競技運営の醍醐味は何でしょうか。

もちろん私たちは裏方ですが、私たちが一生懸命サポートをしたら、選手が素晴らしいパフォーマンスを発揮してくれる。それが醍醐味ですね。実は大学時代から、それにすっかりはまってしまいました。筑波大学蹴球部は名門でしたし、私は在籍中に2度のリーグ優勝を経験しています。それ自体はもちろんですが、自分が陰で支えたということも、同

1問1答

1) 最近の気になるニュース、出来事

スポーツにおける暴力・ハラスメントに関するニュース。スポーツは本来楽しむものであって、スポーツの現場に暴力や暴言、ハラスメントがあること自体がスポーツを冒瀆していると感じています。この現状を何としても変えたいと思っています

2) 今週末何をする

プライベートでは、土曜午前は息子のサッカースクールを見て、午後は家族でJリーグの試合観戦、日曜日は自分で草サッカーをプレーする予定です。仕事では、土日を通して全国で開催されるJリーグの試合のトラブル対応や新型コロナウイルス対応を行います。スポーツには、見る、する、支えるという3つの側面がありますが、その全てが土日でできてしまいます！

3) 自分にとって完璧な1日

スポーツを見る、する、支えるがそろった日です！

4) 初めて地球に来た宇宙人を連れて行くならどこ

サッカースタジアムにご案内します。スタジアムでは地元の特産品やグルメを堪能してもらい、熱狂的なサポーターの声援を聞いてもらい、90分間走り続ける選手たちのタフなプレーを見てもらいます。地球ならではのスペシャルコースです

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

走りながら考える黒子

6) 自分の中で変えたいところは

ありません。あるがままに生きていきます

じように誇らしく思えます。試合は選手と私たちのような裏方がそろって、初めて成立するのです。

——2014年、Jリーグのチェアマンに村井満氏が就任しました。

ちょうどそのタイミングは、私自身Jリーグに来て競技運営の仕事を一通り経験した頃で、村井チェアマンからJリーグ全体の運営・経営に携われと言われました。それで、経営企画部に異動しましたが、経営企画の「け」の字も知らないの、相当ものがき苦しみましたね。一番ミスした時期でもあるし、もしかするとミスの数と規模で言えば、Jリーグレコードかもしれません。

——ミスという言葉にポジティブなニュアンスが含まれているように聞こえます。

村井チェアマンがミスを許容してくれる経営者だったことが大きいですね。ミスよりもチャレンジしていることを評価してくれました。村井チェアマンもサッカー経験者で、手を使えないサッカーはそもそもミスをするスポーツだから、現場もフロントも、ミスを恐れずチャレンジすればいいと。

去年と同じやり方で成功しても加点はゼロ、去年と違うやり方でチャレンジすれば、たとえ失敗に終わったとしても加点を50点、成功した場合は100

点をあげよう——村井さんがそういう物差しを示してくれたからこそ、やって来られたと思います。
——その後、フットボール本部長に就任されたのはいつですか。

就任したのは2017年、38歳のときですね。

スポーツの可能性を信じて進む

——小学生の頃にサッカーを始めて、それ以降、形を変えながらもサッカーに関わり続けています。サッカーに対する特別な思いがあるように感じられます。

やはり、サッカーが自分を育ててくれたという思いがあります。単純にサッカーが好きというのがありますし、サッカーを通して仲間が増えたということも大きいでしょうね。ただ、サッカーという枠にとらわれず、スポーツそのものの可能性を誰よりも信じていると思います。

——本部長を務めて6年目になりますが、自分のキャリアに関して、将来的なビジョンは持っていますか。

よく聞かれるのですが、実は全くありません。これまでのキャリアを振り返ると、スポーツの可能性にかけているという芯の部分は変わっていません。どこにいても、スポーツの可能性を信じて一生懸命やっていれば、自然と道が開けていくような感覚でしょうか。

キャリア自体、人生の中で何度も考えるものではないだろうと思っています。立ち止まって考えるべきタイミングは、人生でせいぜい3、4回といったところでしょう。そういう時期が来れば真剣に向き合いますが、少なくとも今はそういう時期ではありません。

——ちなみに、面白くない仕事、やりたくない仕事はありますか。

ないですね。誰のためにやるのか、何のためにやるのかを自分の中で整理することはありますが、整理が終わればやるだけです。難しい仕事も、乗り越えれば成長できると思えるので、とにかくやろうと。自分がやることに何かしらの意味があるのだと思っています。

——これまでの経験を振り返り、自身の強みはどのような点だと思いますか。

経営企画部の時に、経営人材を育てるスクールで自分の強みを診断するツール「ストレングスファインダー」を試したことがあります。質問に答えてい

くと自分の強みが診断結果として表示されるのですが、1番目がポジティブで、2番目が学習欲でした。初めて自分を客観視できました。

将来に対する不安、例えば食べていけるか、稼いでいけるかというような、そういう不安は一度も抱いたことはありません。他と比較するのではなく、自分がどうしたいかが重要でした。何より、頑張る選手に尽くしたい、頑張る選手を支えたい。その思いが原動力になっています。

——最後に、この仕事のやりがいについて教えてください。

Jリーグの理念のひとつに「豊かなスポーツ文化の振興及び国民の心身の健全な発達への寄与」というのがあり、私はこれが大好きです。文化というのは、多くの人々が長い期間「いいねボタン」を押し続けた結果、できるものだと思います。文化を作るというのは、一朝一夕にできるものではありませんし、終わりがいいものでもあります。そこにスポーツの力でどうチャレンジしていくのか。それがやりがいでもあり、この仕事の素晴らしいところかなと思います。



大宮アルディージャのホームでの観戦風景



カマタマーレ讃岐のサポーターたち

「プロ奏者に俺はなる」 今も上を見続けるサクソプレイヤー

くにすえ

國末 貞仁

サクソフォン奏者

サクソとの出会いは小学4年生の時。2年後には、「将来はプロになる」という大きな夢を描くようになった國末貞仁氏。中学、高校では吹奏楽部に所属し、その後、著名な演奏家を多数輩出している難関の東京藝術大学に入学した。現在、ソロ活動のほか、「Quatuor B (サクソ四重奏)」「サキソフォックス」「プラス・エクシード・トウキョウ」など多くのグループに所属して、サクソを奏でている。今も進化を遂げるサクソプレイヤーの軌跡を追った。
(プログラムパート)

——音楽はいつ頃からやっていたのでしょうか。

小学1年の時にエレクトーンを習っていましたが、1つ下の妹の方が上手で、つまらなくなり、1年でやめてしまいました。小学4年の時に、隣に住む小学校の先輩が吹奏楽部でチューバを吹いており、高松冬のまつりで演奏するというので、聴きに行きました。その時に演奏していたガーシュウインの「パリのアメリカ人」の曲中で、ソロでサクソを吹くプレイヤーに心を奪われ、吹奏楽部への入部を決めました。

体験入部に行き、サクソを希望しましたが、「楽器がないから」という理由で、アルトホルンをやるよう先生から言われました。どうしてもサクソを吹きたかった私は先生に食い下がると、「楽器を買うならやってもいい」としぶしぶ認めてくれたのです。そこで買うように指示されたサクソは、なんとヤマハのプロモデルの最高機種で当時24万円。高額だったにもかかわらず、親が買ってくれて、晴れてサクソを演奏できるようになりました。

——小学校の時に、既に東京藝術大学に行こうという目標があったそうですね。

小学校6年生の時です。吹奏楽部で部長だった私はある日、顧問の先生に職員室に呼び出されました。当時よく怒られていたので、「またか」と思っていると、机の引き出しから1枚のCDを取り出し、私に貸してくれたのです。



後に私の師匠となる、日本を代表するサクソ奏者の須川展也先生すがわのぶやのファーストアルバムでした。

聴いて衝撃を受けました。サクソでこんな音が出せるのかと。一気に虜になったのです。須川先生が東京藝術大学卒であることを知った私は、同じ大学を目指すことに決めました。

——中学時代は部活で吹奏楽部に入部して、コンクールに積極的に参加していたと聞きました。

中学2、3年生の時にはサクソのプロが指導してくれるヤマハのサクソキャンプに参加するために、八ヶ岳まで行きました。憧れだった須川先生がいたので、彼のクラスを希望したのですが、かなわず…。それでも、なんとか自分のことを知ってもらいたくて、先生のコテージの前でサクソを吹き、猛アピールした覚えがあります。そのかいもあって、「若くて面白い子がいる」という感じで、名前を覚えてもらえました。

それ以降、須川先生が高松のヤマハに来た時には声を掛けてもらえるようになり、その後高校に入っからは、月1回直接指導を受けることができました。

あと、中学時代は顧問の勧めで、ソロコンテストに出ていました。中学3年生の時には、高松一高の音楽科の生徒を抑えて、香川ジュニア音楽コンク

ルで1位を受賞。コンクールで良い成績を取って、「俺行けるやろ」という根拠のない自信だけがありましたね。

——そもそもなぜ高高なのですか？ 音楽科のある一高という選択肢もあったのでは。

一高に行けば全国大会も近いだろうし、確かに悩みました。そこで須川先生に相談したのです。先生は静岡県の浜松北高校という普通科の進学校の出身で、自分の経験を踏まえて「音楽科では出会えないような人たちと友達になれたのが後に財産となった」と言ってくれました。それで高高行きを勧めてくれたのです。「高高に受かったらレッスンに来てもいいよ」とも言われ、3カ月楽器を弾かずに勉強して何とか入学できたのです。

——高高時代はどんな生徒でしたか。

1問1答

1) 最近の気になるニュース、出来事

阿武町誤送金問題。自分がもし4630万円口座に誤送金されたらどうするかな～？

2) 今週末何をやる

週末は仕事です。コンサートだったり、レッスンだったり。基本的に世の中の多くの人が休みの時に働いています（笑）

3) 自分にとって完璧な1日

朝6時に起きて、うどんくん（愛犬・ポメラニアン8歳）と散歩
7時にゆっくり朝食を食べ、身支度を整え、コーヒーをゆっくり1杯飲んでから、8時に家を出発
9時にコンサート会場に到着後、楽器を出してウォーミングアップ
10時からのゲネプロ（本番前の通し稽古）に臨み、その後、屋のお弁当を食べ、14時からの本番までしばし休憩。本番では満席のお客様の前で最高のパフォーマンス（演奏）を披露し、会場のお客様との幸せな音楽の時間を共有して大興奮の中、終演を迎える。一緒に演奏した最高の仲間たちとの打ち上げで、今後の展望について語り合う大切な時間を過ごす
19時頃、帰宅。奥さんとうどんくんを迎えられ、その日のコンサートの話などをしながら、軽く飲み直す
21時にお風呂に入って、22時には就寝
これが僕の理想とする「完璧な1日」！

4) 初めて地球に来た宇宙人を連れて行くならどこ

まずは香川県の瀬戸内海の景色を見てもらいたい。赤灯台のある棧橋で穏やかな瀬戸内海を眺めながら、しばし釣りでもしながらゆったりとした時間を過ごさせてあげたいかな。そして、船に乗って女木島へ渡り鬼たちと対面（あえてUFOは使わない）。高松港に戻ったらセルフのうどん屋（できればさか枝）に連れて行き、讃岐うどんをご馳走したい

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

讃岐うどんのようにツヤとコシのある音色を持つ唯一無二のサクソフォン奏者（笑）

6) 自分の中で変えたいところは

もう少し足が長ければ…（笑）

高校に入ったら音楽に専念すると決めていたのに、勉強は本当に全然やりませんでした。数学の実力テストで3点だったことも…。友人のAくんに、赤点パート総長なんてあだ名を付けられたこともありました（笑）。

東京藝術大学の受験は、センター試験で国語と英語が必須でした。それは何とかこなったのですが、問題はピアノです。藝大を目指すような人は皆小さい頃からピアノを弾いていますが、私はエレクトーンしか経験してなくて。高校3年生になって吹奏楽部の部長にピアノを教わって習い始めましたが、初めは音符が鍵盤のどこにあるかも分からないレベルでした。よくそんなレベルで藝大受けようと思いましたよね。

当時30人ぐらいが藝大を受験し、最終の5人までに残りました。しかし、最終試験で課せられたピアノがやはりダメで不合格でした。親に頼みこんで、浪人になり、何とか次の年に無事合格することができました。

——念願の藝大に入学して、大学生活はいかがでしたか。

藝大はやはりすごい人たちの集まりです。一緒に演奏していると、自分の知識不足を痛感することばかりで。また、コンクールに挑戦しても一次で落ちて、挫折感を味わうことも少なくなかったです。特に4年生の時は、精神的に少し病んでいました。授業は特になく、家でいることが多いので、人と話す機会がない。朝から晩までゲーム付けの日もありました。このままでは、将来思い描いていたプロのサクソ奏者になれないのではないかという不安がよぎりました。そこで、大学院への進学を決めたのです。

——大学院ではどのような活動をしていたのでしょうか。

大学院での2年間は、色々な演奏会に参加するなど自分にとって重要な時期となりました。別府で開催している別府アルゲリッチ音楽祭（世界的ピアニストのマルタ・アルゲリッチさんが総監督）に藝大のオーケストラの一員として共演でき、自信につながりました。

あと大きな転機も訪れました。05年に開催された日本管打楽器コンクールのサクソ部門で第3位に入賞したことです。雑誌のインタビューを受けたり、須川先生のオーケストラに呼んでもらったりと、業界で「國末貞仁」が認知されるようになりました。

4つ子のキツネのサクソス四重奏団!?

——卒業後はすぐにプロとして活躍していたのでしょうか。

コンクールに受賞してから、少しずつ仕事が増えてきました。NHK交響楽団や東京佼成ウインドオーケストラにエキストラとして参加したり、島村楽器の音楽教室で講師をやったりとか。ただ、それでも生活費は不十分で、卒業後半年くらいは、深夜に居酒屋のバイトを続けていました。

プロとして風向きが変わったのは07年です。先輩や友達と「Quatuor B」というカルテット（サクソス四重奏）を結成しました。当時、国の公共事業によって多くの公立文化施設が全国各地に作られましたが、なかなか思うように活用されていない状況でした。その状況を打開するために設立された一般財団法人の地域創造が公共ホール音楽活性化事業（通称、おんかつ）の登録アーティストの募集を始めていました。そのオーディションに応募して合格したのが「Quatuor B」です。それから2年間、全国各地を回ったことで、少しずつ認知されるようになり、活動が軌道に乗り始めました。30、31歳頃の話です。

——現在は、複数のグループや吹奏楽団に所属しながら精力的に活動しています。

08年には「サキソフォックス」という、4つ子のキツネに扮したサクソス四重奏団としての活動も始めました。また、「プラス・エクシード・トウキョウ」という50人編成の吹奏楽団にも所属しています。最近「吹奏楽が奏でるゲーム音楽シリーズ」が人気で、多くのお客さんが集まってくれます。

プレイヤーとしてただうまくなりたい

——これからやってみたいことは。

もっとソロのコンサートをやりたいですね。今は多くのグループで演奏させてもらっていますが、やはり「國末貞仁」とう名前での活動を増やしたいです。16年に銀座のヤマハホールでソロコンサートをして以来、実現していないので、そろそろやりたいです。あと、地元の高松でも演奏する機会を増やしたい。

——演奏だけでなく指導する年齢になってきたのでは。

現在、洗足学園音楽大学と京都市立芸術大学で非常勤講師を務めています。自分ができるのは、教え

子のモチベーションを高めてあげることです。優しいコメントだけではダメで、その子の将来を考えて指導しなければならない。あとは自己肯定感を高めることも大事だと思います。

——プレイヤーとしてもっとうまくなりたいという気持ちは今でもありますか。

教えるだけの立場で満足してはいけないと思っています。プレイヤーとしての活動はやはり重視したい。楽器が好きで、上手になりたい——。それを追求するという思いがやっぱり一番強いです。

——プロになる夢を追い続け、夢がかなってもまだ貪欲に上を目指すのはすごいことですが、モチベーションを保つのは大変なのは。

「まだまだ自分はできる」「まだ夢の途中だ」と思ってこれまでやってきました。あと、音楽業界で、曲がりなりにも生き残れているということが、自分の支えになっています。

周りを見れば、もっといい仕事をしている人はいます。SNS（交流サイト）で常に周りの活動情報が入ってくるので、「彼ら、彼女らに負けたくない」という思いがエネルギーになっています。元来負けず嫌いですから。あまり見せないようにしていますが。

今の生徒たちを見ると、もっと欲深くていいのではないかと思います。自分が学生の頃は、「絶対この世界で生き残ってやる」と思っていましたから。

——音楽とは國末くんにとって何でしょうか。

東日本大震災やコロナ禍では、不要不急と言われて仕事もなくなりましたが、やっぱり自分にとっては、音楽はなくてはならないものです。

「音楽で人に対して何かしてあげる」というのは、おこがましいと思いますが、それで救われる人もいると感じる時もあります。逆に自分が救われることもあります。こういう時、音楽は自分にとって大切なのだと感じます。



現役の高高吹奏楽部生との記念撮影

ある時は気象予報士、ある時はチャンネルの登録者数が3000人を超えるYouTube「マッキー英語」のユーチューバー、ある時は延べ1000人以上の日本人・外国人に英語を教える英語講師——しかしてその実体は、自分に厳しい課題を課す3児（12歳、9歳、4歳）の母、内海真希氏だ。多彩な顔を持つ内海氏は現在、英語学習の目標を達成に導く英語コーチとして、活躍する。（プログラムパート）

——幅広い仕事に就いていますが、本業について教えてください。

主軸は英語コーチです。クライアントの目標とする英語力を確実に、効率的に身につけられるよう学習プランを組み、支援するのが仕事です。ユーチューブはもともと、生徒のみなさんの自主学習の助けになればと始めたものです。多くの人がつまずきやすいポイントを解説し、動画にしてアップロードしていました。今はその動画を見て、私の教え方や考え方に共感した人が、クライアントになることも少なくありません。

今の仕事に就くことは、子どもの頃は全く想像していませんでした。母親が地元の三本松で「内海塾」という小さな塾を経営している様子を見ていて、自分には「教える仕事は向いていない」と思っていたくらいです。

高校1年生の時の文集では、「将来〇〇になりそうな人」ランキングで私が先生になりそうな人で1位になり、「それはない」と言っていました。でも結局、皆の予想は当たっていましたね。

——勉強は得意だったのですか？

小学生の時は全然できませんでした。勉強の面白さに気がついたのは、中学の時です。父親が当時経営

していた会社がうまくいかなくなり、気づいたときには借金が数千万円に膨れ上がっていました。生活するのも大変で、中学1年生の時には「高校への進学は無理かもしれない、義務教育が終わると働かないといけない」と思ったのです。今しか勉強できないと思うと、急に勉強が楽しくなりました。そして中学2年生の時に、母親が中学の教師だった経験を生かして塾を開くこととなり、私もその塾で勉強に励みました。

——その後高高に入学するわけですが、東京大学を目指すことになった理由は。

現役の時は京都大学を志望していました。校舎が素敵という理由であまり深く考えずに受験した結果、不合格でした。

東大を目指すことになったのは、補習科に入ってからです。英語担任の本澤大弘先生に「京大は天才タイプが多い。お前は秀才タイプだから、東大なら受かる。だからお前は東大を目指せ」と言われました。それで、初めて進路を東大に変えたのです。

浪人時代はとにかく勉強しましたが、東大模試はE判定ばかり。本番のセンター試験の自己採点でも、軒並みE判定。足切りすれすれで、たぶん無理だろうという雰囲気でした。ですがここまで頑張ってきたからにはやるしかない。センター試験から二次試験までは誰よりも勉強したと思います。

——そして無事合格したと。

本番に強いのかな（笑）。いや弱いかな。

——謙遜を。この時点でも先生という職業は頭に浮かんでなかったのですか。

かすめてもいなかったです。そもそも英語の偏差値は真ん中ぐらいで得意ではなかったし。

——では大学時代に話を進めましょう。在学中に気象予報士の資格を取得しましたよね。どういった



ユーチューバーとしても活躍する ネイティブ顔負けの英語コーチ

川崎 真希（旧姓、内海）

株式会社e-LIFEWORLD代表

背景で資格を取ろうと。

気象予報士の資格を取得した理由は2つあります。1つは文系で入学したのですが、入学後は文系科目よりも、航空宇宙工学や気象学などの理系科目に面白さを感じるようになり、理系科目の学びを深めたかったからです。

もう1つは、東京は雨がが多く洗濯物が干しづらかったため、自分で天気分かるようになりたいと思ったからです。合格率が4%という難しい試験で、途中で嫌になった時もありましたが、ここまでの努力を無駄にははいけないと思って、勉強を始めてから1年半ぐらいで合格しました。

——資格を生かして、アルバイトでキャスターの仕事もしていました。

1年半の間、BSデジタルの朝の情報番組でアルバイトとしてキャスターを担当しました。3時間の番組で、30分おきに天気予報を伝える仕事です。大学に通いながら、週に1、2回の当番制で出演しました。

——ユーチューブを見ていると、真希さんの声はとても聞きやすい。この時の発声の経験が生きているのですね。

ありがとうございます！ 大学卒業後は大学院に進学し、環境学を学びました。学部で学んだ社会学や気象学の知識を生かせるような研究に取り組みました。

卒業後は、ソニーに入社。キャスターのアルバイト経験があるからという理由で放送局担当の法人営業となり、7年間、テレビ局にモニターや中継車、スタジオ設備などを提案するソリューション営業に従事していました。

そして結婚後、妊娠したのを機に、産休・育休を取得します。しかし復帰の際に保育園が決まらず、

さらには夫がイギリス留学中で私は東京、と勤務地が離れていたこともあり、一旦キャリアを諦めて退職することを決意しました。

——退職後、夫の下に向かったと。

育休中も渡英し夫と暮らしていましたが、退職して正式にイギリスに引っ越しました。そこで、本格的に英語習得に向けて取り組むこととなります。引っ越ししてすぐは退職を後悔したり、落ち込んだりしてしまいましたが、心境をプラスに転化するために、ここでしかできないことをしようと考えました。そして、ケンブリッジ大学ESOL認定国際英語教師(CELTA)の資格取得に向け、勉強を始めたのです。

それまでは英語に対して常に苦手意識があり、社会人2年目で受けたTOEICは490点でした。社内のキャリアを考えると英語は必須だったので、20代の頃は英会話レッスンや英語カフェなど、時間もお金もかけて手当たり次第に取り組みましたが、全く力がつきませんでした。

CELTAは、ケンブリッジ大学英語検定機構が認定している、英語を母国語としない人に英語を教えるための英語教授法資格です。英語ネイティブ、もしくはネイティブ並のライティング力とスピーキング力がなければ、資格取得のためのコースを受講することすらできません。

——かなりハードルが高いですね。

コース受講の学校に入るため、猛勉強の日々が続きました。夫の仕事の都合で日本への帰国予定日まで1年を切っていたことや、途中で第2子の妊娠が判明したこともあり、体調が辛くなる前に勉強しておかなければと、かなり集中して励みましたね。

そして本番。複数校を受験した結果、1校だけが

1問1答

1) 最近の気になるニュース、出来事

小倉優子さんの早大受験。一般的に見て「いや〜無理なんじゃない？」という現状レベルからの大逆転でした。私自身が、コーチとしてサポートすることにやりがいを感じてきましたし、夢や大きな目標に向かって頑張る人は応援するのが好きです。3人子育てママという似た立場として時間のやり繰りに苦労する姿やさまざまな葛藤にも共感できます！ 大きなチャレンジだけど、頑張ってください！

2) 今週末何をしますか

日中は、コーチング受講生向けのセミナー。仕事がない昼の時間帯は、子どもたち(3人)を相手しつつ買い物やら片付けやら諸々の用事をこなし、夜は自宅で「おうち居酒屋」。何も仕事がない週末は、自然の中でのアスレチックや1泊でキャンプ、近場へ小トリップなど思いっきり遊ぶ時間をなるべく作るようにしています

3) 自分にとって完璧な1日

新しい受講生さんとの出会いがあり、既存の受講生さんとのセッションもパワフルな時間が共有できて、自分自

身も新たなチャレンジができて…夜は美味しいご飯とお酒を堪能しながらリラックス！ また、4歳の息子にも絵本を読んであげたり娘たちの勉強を見てあげたり…とお母さんらしいことも少しでもできると最高！

4) 初めて地球に来た宇宙人を連れて行くならどこ

宇宙船に乗せてもらって、ちゃっかり自分が世界一周旅行をする。で、世界中のフェスティバルをハシゴする。フランスのボジョレー祭りとか、ドイツのオクトーバーフェストとかクリスマスマーケットとか、イタリアのトマ祭りとかが…。宇宙人の地球観光に便乗しつつ、美味しいものをいっぱい食べて呑んで宇宙人と仲良くなる！

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

逆転の女王、楽しいスパルタ目標達成コーチ

6) 自分の中で変えたいところは

お酒嫌い、または、コーヒー嫌いになりたい。お酒もコーヒーも、毎日「中毒かっ?！」ってぐらいついつい飲み過ぎてしまうので、健康のためにも「いっそ嫌いになれたら…」と思う今日この頃…ww

受け入れを表明してくれたのです。ただし、スピーキング力が心配なので、最終的に実習のテストに通らず受講料が無駄になるかもしれないがそれでも良いかと、入学前に念を押されました。

普通の会話に問題は無いけれど、世界中から集まる各国特有のアクセントを持つ学生たちの英語の間違いを確実に指摘し、明確に説明できるか、また長時間の授業をオールイングリッシュで教えられるのか——と心配されたのです。「文法知識や、ライティングの試験結果はすごく良いので可能性は感じるが、日本人には厳しいのではないか」とも言われました。でも、やるしかない。

——**大学受験の時もそうでしたが、普通の人でも無理と考えるような相当高い目標を課している印象を受けます。**

どれも綱渡りで目標を達成している感じです。自信満々の心境ではなく、できると信じて突っ走れないと思って挑戦してきました。

コースは3カ月間でしたが、今となってはほとんど記憶が無いほど、精神的に追い詰められました。実習後に何度も厳しい指摘を受け、とても辛かったです。第2子を妊娠中で、また当時1歳の第1子の子育てもあり、課題に取り組むのは大変で。

クラスメイトには「ネーティブの自分たちでも大変なのに、こんな挑戦をするなんてクレイジーだ」と言われたのを覚えています。最後は、帰国間際で無事、資格を取得できました。

日本に帰ってからは夫が東京勤務になったので、私は香川で第2子を里帰り出産しました。その後、夫が徳島に転勤となり、家族一緒に徳島での生活をスタートさせます。第2子が1歳になる頃にそろそろ仕事がしたいと思い、英会話スクールに英語講師として勤務し始めました。他にも大学受験予備校で非常勤講師をしたり、実家の塾で高校生向けの英文法特訓クラスを担当したりして、2年半がたちました。

そうしているうちに夫の転勤で、家族で沖縄に転居します。徳島でのスクール勤務時に、子どもの病気で休むことを伝えると同僚や上司に嫌な顔をされるのが苦痛だったので、沖縄では自分の教室を開こうと決心しました。その方が自分のペースで仕事ができるし、自分の信念に沿った指導ができると考えたからです。そして3年近く、自分の教室を運営しました。

新しいことにも挑戦したくて、教室運営と並行してユーチューブを始めました。また、教室の指導の中にコーチングを取り入れました。以前から、英会話スクールで教えても家で復習する人は少ないし、

1週間に1回の授業だけで英語は身に付かないというもどかしさを感じていました。より確実に英語力を伸ばして、英語ができるようになったと実感してもらいたいと考え、毎日勉強してもらうようなマインドセットや、カリキュラムを取り入れたのです。

——**コーチングを始めて何年ですか。**

4年くらいです。コーチングの際は、定期的なセッションに加え、チャットなどで学習進捗を毎日確認。そして英作文も提出させています。質問を受け、直接説明したほうが良い場合は適宜オンラインでつなげて、解説したりもします。この仕事がとても楽しく、今のところ天職だと感じています。でもいづれまた何か思い立って、新しいことを始めるかもしれません。

——**話を聞いていると、我々も何かできるような気持ちになってきます。努力は裏切らないということ、真希さんの人生で体現されていますね。辛いと思うことはないのですか。**

それほどありません。それぞれのクライアントに全力で向き合う必要があるので、1度に指導するクライアントの数は自分なりの制限を設けて、自分が疲弊してしまわないようバランスを取っています。

ただ人からはよく頑張り屋さんとみられるのですが、実はしんどいのは嫌なスタンスです。1日のうちで、ごろごろして休憩する時間ももちろんあります。油断すればオンラインゲームをやっているし、漫画を読んでいるし、韓流ドラマを見ているし……。長期的に見れば、全力疾走する時期とほふく前進する時期とがあり、メリハリがあるのだと思います。目標を決めれば全力疾走して、達成したらまた歩調を緩め、時には立ち止まる。子育ても終始そんな感じ。不真面目だから、恥ずかしいくらい(笑)。

——**英語コーチのやりがいは。**

クライアントの努力が実り、「〇〇ができるようになった」「合格した」など、成果を報告してくれることが一番嬉しいです。何より、本人が成果に達成感と喜びを抱き、そしてその気持ちを共有できた瞬間に、やりがいを感じます。





「人生は小説よりも奇なり」 を地で行く地域おこし人

眞鍋 邦大

龍谷大学経営学部特任准教授

東京六大学野球、リーマンショック、渡米、小豆島への移住、起業、地域おこし——。あまりにも華麗で、そして波乱に満ちた人生を送ってきたのが、眞鍋邦大氏だ。様々な体験を経ながら、常に諦めず「挑戦」を続け、そして今また「大学人」として新たな仕事に挑んでいる。これまでの人生の歩みと、飽くなき挑戦への気持ちを聞かせてもらった。(プログラムパート)

——高卒卒業後のこれまでの人生の歩みについて、ざっくりと教えてください。

東京大学経済学部に入學して、同大学院の新領域創成科学へ進学。そしてリーマン・ブラザーズに就職しました。

リーマンショックの後に渡米。英国の証券会社を経て、2012年に小豆島へ移住しました。そこで起業して、地域創生に携わり、17年からは兵庫に拠点を移して、働きながら博士号を取得。22年に龍谷大学経営学部の特任准教授に就き、それ以外にもワールド・ワンという会社の役員や、食べる通信の仕事を兼務しています。

——色々な人生すぎて何から質問すればよいか迷います。まずは眞鍋くんを語る上で欠かせない「野球」から聞いてみたいと思います。

野球は小学校から始めました。もともと体は小さいうまくなかったのですが、だんだん野球が面白くなってきて。高校2年生の時に大学でも野球をやろうと決めました。どうせやるなら東京六大学。神宮でやりたいと。

——神宮での野球のために東大を目指したと。

そうです。早稲田や慶応は甲子園経験者がたくさんいるから試合に出場するのは難しい。しかし、リーグで6番目にめちゃくちゃ弱い大学があって、

そこなら出場できるかも——。それが東大でした。とはいえ、高校2年生の時の成績は学年でも下から数えた方がはるかに早く、普通なら東大を受けるようなレベルではなかったです。

野球に打ち込んでいたので、現役では当然合格できずに浪人しました。補習科を経て、何とか東大に入れたのですが、「神宮で野球をしたい」という思いがなければ、勉強しようというモチベーションは続かなかったでしょう。

——東大野球部ではどんな感じでしたか。

大学では運よく、1年の春から卒業までずっと試合に出られました。野球の邪魔になることはしないと決めていたので、バイトはしないし授業にも行かないし、就職活動もしませんでした。いま考えたら、ひどすぎる(笑)。4年生の秋に野球部の活動は終わりましたが、当然、留年して。

野球は一生懸命頑張っただけではありましたが、曲がりなりにも日本の最高学府に入學したのに、全く勉強しないままに社会に出てよいのかと思ひ返して。そこで、大学院への進学を決めました。院では環境と金融を真面目に勉強していたのですが、結局そこでも後輩から求められて野球部の助監督をやることになります。高卒から東大を経てプロになった松家くんがいた時代です。大学院の生活はそんな感じで終わりました。

——リーマン・ブラザーズを就職先に選んだ理由は。

単純に、早く生活力を付けたいというのが就活の大きな軸だったからです。浪人や留年、大学院進学で、人より4つ遅れ。当時長く付き合っていた彼女がいて「早く結婚したい」と思っていました。そこで日本企業よりも給料がいい外資系を目指します。いつクビになるかわからないけど、頑張れば報酬も実力で上げられる。

リーマンは当時、誰も知らない会社でした。サラリーマンの「リーマン」と間違われるほどの知名度で。社員はよく働き、よく遊ぶ「毎日合コンしています」みたいな乗りの人が多い。私は香川で生まれ育った田舎者で、野球しかしていない硬派でしたから、会う人みんな軟派に見えて合わないと思ったのですが、自分の新しい世界を開くには真逆な会社の方がいいと考えて、リーマン・ブラザーズを選びました。2005年のことです。

——では、入社して割とあっという間に08年のリーマンショックを迎えたと。

08年9月15日に経営破綻を迎え、翌日からはクレームの嵐でした。全国の金融機関から電話が鳴りやまない。我々も状況が分からないし。謝り続けていたら1カ月が過ぎた感じです。

リーマンショックが起こったのは、私が30歳になる年でした。実はリーマンショックの前から、30代をどう生きようかと考えており、やりたいことが2つありました。1つは海外経験です。外資で働いているにもかかわらず、英語が全然できないことにもったいなさを感じていました。そして2つ目は、もう一度スポーツに真剣に関わることです。

突然のリーマンショックで、家族がいる人であれば転職して生活を支えないといけません。しかし当時、自分は独り身だったので自由に選択できる。これはチャンスだと捉えて、海外への道を決意しました。

一番いいのは働きながら海外で暮らすことです。リーマンショックでどこも失業率が高くて雇ってくれません。そんななか、中日や楽天で監督を務めた星野仙一氏の「ホシノドリームズプロジェクト」に出会いました。スポーツビジネスに興味がある日本の若者を、年間5人ほどアメリカのプロチームに派遣して運営を手伝うプロジェクトです。渡航費と生活費が支援されるというのです。

「これは私のためにあるプロジェクトだ」とすぐ飛びつき、応募したところ、無事合格。09年2月に渡航しました。

——どの程度滞在したのでしょうか。

観光ビザの関係で3カ月間です。ただ、米国に行行って数日して、「自分の力でどれだけ海外で挑戦できるのか試してみたい」と思うようになりました。そこで、米国滞在中にマイナーリーグを含めた約200チームのGMに、片っ端から「米国のスポーツマネジメントを学んで日本に還元したいのでぜひ雇ってほしい」という主旨のメールをしました。すると、唯一、ウエストバージニア州にある、1

Aより下のルーキーリーグのGM（ゼネラルマネージャー）が反応してくれたのです。それでいったん帰国を挟んで、さらに3カ月ほど渡米。今度は何の後ろ盾もなく運営を手伝いました。

その後、日本に完全に戻ってきたのが09年8月です。直後に東大野球部の監督の人事があり、手を挙げましたが、結局なることはできず。渡航で家も引き払っていたのでこの時点で住所不定、無職です。お金も稼いでなかったのですがに職に就かなければいけないと思い、10年2月に英国の証券会社のロイヤルバンクオブスコットランド（RBS）の日本支店に就職しました。

——そこで2年働いて、いよいよ香川に戻ることにしたわけですね。その理由は。

きっかけは3つです。東京で働いていた頃は、マスメディアの情報を信じきっていました。「商店街はシャッター通りになり、田畑は耕作放棄地であふれている。地方は衰退、疲弊している」という情報を鵜呑みにしていたのです。しかし、渡米の準備のため1カ月くらい香川で過ごした時に、「東京よりも笑顔が多い」ことに気づきます。心が豊かな地方の魅力を知りました。

もう1つのきっかけは11年の東日本大震災です。震災を機に、安全や食の確保が優先されるパラダイムシフトが起こると思っていました。具体的には、子どもが伸び伸びと暮らすためには田舎の方がいいといった「うねり」が今後来るだろうと。しかも震災は東日本で起こったので、西日本が見直されるタイミングが来るはず。中でも香川は瀬戸内海で暮らしやすいため、きっとアクションがあると、何となく思いました。

そして最後は震災の年に大阪維新の会が府知事・市長のダブル選挙で圧勝したことです。あの結果に刺激を受け、変革を求める人は増えるのではないかと思い、会社を辞めました。

ポン菓子ヒットでテレビに取り上げられる

——なぜ移住先に小豆島を選んだのですか。

小豆島観光協会が当時始めていた「小豆島ガール」のブログを見て、面白そうだと思ったのがきっかけです。「話が聞きたい」とメールしたら「いいですよ」と返事をくれて。それで現地に行きました。観光協会から20代の女性を紹介され、昼ご飯を食べに行くことになり、私は「これからは地方の時代が来る」と熱く話したのを覚えています。すると「知り合いの50歳くらいの移住者と会ったらどうですか」と言われて。

紹介が紹介を呼び、11～12月に何度も再訪しま

した。毎回、「地域おこしをしたい」と熱く語るたびに、「それなら島に來い」と勧められて。その言葉をもらったので、年明けにRBSを辞めて、12年2月に小豆島に移住しました。

——移住後、どんなことから始めたのですか。

小豆島に行った最大の理由は地域おこしです。しかもどうせやるなら起業しようと考えていました。小豆島はオリーブや観光で有名です。しかし、そうめんやしょうゆ、つくだ煮など産業として成り立っているのに、県民ですらあまり知らない特産品がたくさんありました。この小豆島のポテンシャルをビジネスにつなげられると考えていました。

そして株式会社459（しこく）を創業し、カタログギフトを始めるわけです。中でも私の代表的なビジネスとなったのが「ボン菓子」です。米に砂糖をまぶしてボンした美味しいお菓子ですが、斜陽産業でもはや道の駅でしか売られていない。でも美味しいし、やりようによっては可能性があると思っていました。

もちろん、ただのボン菓子ではなく、こだわりを追求しました。1つは瀬戸内海の島々のいろんな素材を原料に使うことです。女木島の落花生や豊島の大豆など、それぞれの島にある特産品を仕入れて、ボン菓子にして高松で販売。その素材にあるストーリーを、ボン菓子を買に来た人に届けました。

もう1つのこだわりは「おしゃれ」です。パリスタミたいな格好で、ワインの木箱にボン菓子を入れて売ったところ、それが珍しいボン菓子ということで、NHKや日本テレビの「ぐるナイ」で取り上げられるなどウケました。

小豆島での活動は3年ほど。その後、15年に高松に戻り、次は四国全体を盛り上げたいという思いから、「四国食べる通信」を創刊しました。農家や漁師などの現場を取材して情報誌を作成。付録でその人たちが育てた食材を届けるといって、食べ物付きの情報誌です。その中で段々と食とか農業の世界に自分の興味がフォーカスされていきました。

——17年に兵庫県に引っ越した理由は。

四国で活動している時から、週に1回程度、兵庫県篠山市に往復7時間をかけて車で通勤し、地域おこし協力隊の導入支援の仕事をしていました。当時、結婚して子どもが生まれたばかりで、車で事故に遭うリスクなども踏まえると、拠点を絞ったほうがよいと思い始めたのです。

四国食べる通信は自分が始めた仕事なので自分で区切りをつけようと思い、そちらを辞めました。兵庫県に拠点を移して活動を始めた頃、篠山の仕事で

1問1答

1) 最近の気になるニュース、出来事

非常にマニアックで恐縮ですが、農業の知的財産権の活用に関する動きがここ数年活発で、常に気にしています

2) 今週末何をする

5歳の息子がずっと行きたいと言ってたJリーグの試合を家族で観に行く予定です

3) 自分にとって完璧な1日

妻を1日笑顔でいさせられたら完璧かもしれませんが、まだないですね

4) 初めて地球にきた宇宙人を連れて行くならどこ

結局、うちの実家に連れて行って、おかんにうどん打ちを教えてもらって、一緒にうどん食べますかね

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

くもりなきポジティブ

6) 自分の中で変えたいところは

死ぬほど音痴なので歌が上手になりたい！上手に歌えたら、人生がさらに楽しくなるはず！

縁ができた神戸大学の先生から「大学院の博士課程もあるよ」と声をかけてもらったのがきっかけです。

——大学編の始まりですね。

19年3月に博士課程を修了。研究中に出会った株式会社ワールド・ワンで、今も役員をやっています。そして22年4月、龍谷大学経営学部特任准教授に就任しました。他の先生と同じように研究室を持ち、ゼミ生もいますが、僕は実務家教員なので、学外での実務を大学での教育に還元することを大切にしています。大学に行くのは週の半分程度。週1回は、ワールド・ワンで経営戦略の構築や新規事業の開発に携わり、残りの時間はぶどう農家の海外進出の支援や京都伏見の酒蔵のリブランディングなど、いろんなローカルビジネスに携わっています。

——本当に波瀾万丈の人生ですね。

行き当たりばったりです。東大野球部卒なので「文武両道ですね」とよく言われますが、両道できた覚えはありません。1個1個、目の前のことを一生懸命やってきただけです。だから、だいぶ遠回りもしています。

小豆島移住や食べる通信の開始まではやりたいことがあって、それを自分で実現しようと考えていたのですが、それ以降は割と声をかけられたとか、そういうご縁に従っていた気がします。

自分の人生なので自分なりに腑に落ちた選択をすることにしている、能動的な選択であろうが受動的な選択であろうが、その選択の理由は明確に語れません。そのため、選択に後悔したことはありません。正しそうな道を選ぶのではなく、どんな道でも「その選択肢で良かったね」と最後に周りに思ってもらえるように努力するのが人生の醍醐味だと思っています。

W公認会計士の同級生夫妻 Uターンで無農薬米作りに精を出す

宮本 拓嗣、宮本 絵美子 (旧姓、亀川)

有限責任監査法人トーマツ・公認会計士



高松高校平成9年(1997年)卒の宮本拓嗣氏と宮本(旧姓、亀川)絵美子氏。高校時代はほとんど接点がなかった2人だが、社会人になってから、有限責任監査法人「トーマツ」に入社。東京事務所でのまさかの再会を経て、2人の仲は急速に深まり結婚することに。今は実家の田んぼを手伝うため、香川県へUターンで移住して、トーマツの高松事務所で働く日々だ。(プログラムパート)

—2人とも同じ会社で公認会計士の資格を持っていると聞きました。まずは宮本くんから経歴について教えてください。

夫：監査法人のトーマツで働いています。大学卒業後、資格の勉強をして、2005年12月に入社。19年10月まで東京事務所働き、そこから高松事務所に移ってきました。

—高松に帰るきっかけは何だったのですか。

夫：うちの実家は兼業農家なんです。父が学者をやりながら、農業を営んでいました。小さい頃から農業と触れ合うのが日常だったので、「自分が大人になれば農家を継ぐのだろうな」と思っていました。

実は公認会計士を目指したのもそれが念頭がありました。資格があれば、好きなタイミングでUターンできると。そこで高松に事務所があるトーマツを志しました。

—大学卒業後に高松で就職という選択肢はなかったのですか。

なかったですね。それは仕事の性質的に東京の方が色々経験できるからです。戻るとしても一通り経験してからという意識が強かった。

今から約10年前に父親が体調を崩したのが

きっかけで、高松への移住を本気で考えるようになりました。

—では続いて亀川さん。どういう経緯で公認会計士になったのですか。

妻：私は大学卒業後にルイ・ヴィトンに就職して路面店で店員をしていましたが、2005年に退社しました。夫がトーマツに入社した年ですね。色々な店舗を経験しましたが、基本は同じような仕事ばかりで。あまり販売を突き詰められるタイプではなかったのでしょうか。

退社してからは「専門実践教育訓練給付金」制度を使い、民間教育機関で3カ月間簿記を勉強して簿記2級の資格を取得しました。そのままどこかに就職してもよかったのですが、もっと勉強したいという気持ちが芽生え、どうせならば公認会計士の資格を目指してみようかなと思ったのか会計士を目指したきっかけです。

07年に1次試験に受かってトーマツに入社。2次試験は2回目で合格して、晴れて資格取得者となりました。

—同じ会社に入るようになった2人ですが、もともと高校時代から仲良かったのですか。

夫：高校時代に奥さんとしゃべったことはありません。トーマツ入社後も従業員が3000~4000人いて、各部署でフロアが分かれているため、基本は接する機会がありませんでした。そんな中、「同じ高校の同級生がいるよ」というのを風の噂で聞いていたのです。

妻：たぶん同じフロアになったときだよな。

夫：そう。うちの先輩が「亀川さんと飲みに行きたい」と言うから、「声かけますわ」と勇気を振り絞ったわけです。そこから仲良くなって、なん

となく付き合って結婚することになりました。

——今も高松事務所で2人そろって働いているようですね。

妻：高松事務所は40人ぐらいの規模です。組織としては試験的に夫婦で監査法人の高松事務所に受け入れてくれました。社内結婚は多いですが、地方の事務所で夫婦とも公認会計士として働いているケースは珍しいですね。子どもが5歳と2歳で小さいので、高松事務所では残業や出張はしないという育児中に利用できるプログラムを利用して働いています。

島が見えて毎朝穏やかな気持ちに

——もともと帰る気満々だった宮本くんですが、亀川さんは帰る気はあったのですか。

夫：帰る気はなかったよね。

妻：独り身だったり結婚相手が違ったりしていたら戻っていないかも。ただ帰らないと決めていたわけでもなく、子どもができたときに帰ってもいいかなと考え始めました。私は祖父母の近くで育ったので、子どもにも同じ環境を与えてあげたいという気持ちと、東京で頑張ってた働いた実感から「都会はもう満喫したかな」という気持ちもありました。

——帰省してから、東京と比べて仕事面での変化はありますか。

夫：東京時代は監査している企業の買収話があって、その対応策の検討などでやりがいはありました。高松に戻ってからはそういった大きな話がないため、正直、刺激は少ないです。さらに、人数が少ない分こまごまとした仕事が増えて忙しくなりました。

妻：私も同感です。仕事を選択できない環境になったというか。東京時代は、「この会社の監査がしたい」とか、「他の仕事をしたい」と主張すれば担当の変更ができました。高松だと、大学や電力会社、インフラ系のJR、銀行など会計監査が必要な会社自体が少ない。監査上はルーチンワークが多いですね。

——私生活の面ではどうですか。

夫：物価が全然違います！ また高松は狭いからどこに向かっても海や山にぶち当たる。住んでいるマンションから海の向こうに島が見えるという安心感も大きいですね。毎朝、穏やかな気持ちになります。車に乗れるようになったことも個人的に

1問1答

宮本くん

1) 最近の気になるニュース、出来事

ラッパー般若の新曲「2018.3.2」。「もうおねがいゆるして」の事件の時もショックを受けたけど、自分も我が子以外にも気を配ろうと改めて思いました

2) 今週末何をやる

仕事と、子供の相手、車のディーラーに行く？

3) 自分にとって完璧な1日

誰にも罪悪感を持たず、何の予定もなく、だらだらできる1日

4) 初めて地球に来た宇宙人を連れて行くならどこ

世界遺産を全て制覇！

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

夢見がちな43歳（玉翠会当日に44歳！）

6) 自分の中で変えたいところは

弁護士か医者になる！

亀川さん

1) 最近の気になるニュース、出来事

朝日新聞で、「保育園のオムツ持ち帰り率が、愛媛県は0%で、香川県は75%で全国ワースト3位」とありました。毎日使用済みおむつを持ち帰るのは本当に負担！ 子育てしやすい街とアピールするなら、高松市頑張ってください！

2) 今週末何をやる

子供と公園に行く？

3) 自分にとって完璧な1日

完璧はありませんが、午前中に掃除・洗濯など終わらせて、好きなことができる日

4) 初めて地球に来た宇宙人を連れて行くならどこ

海に連れて行って海水浴を楽しんでもらう

5) 自分を強烈にアピールしたい時のキャッチフレーズ

せっかちなシティーガール

6) 自分の中で変えたいところは

5歳の娘のようなつるつるお肌、サラサラヘア、白い歯になる

は嬉しい。

妻：公園は広いし、人口密度は違うし。子育て環境は香川県が断然いいと思います。休みの日は主人と一緒に田んぼに行きます。私も田植えを手伝いたいのですが、子どもが小さいので、田んぼのそばで見ていることが多いですね。

あとは、子どもが祖母や祖父と日々接することができるのもありがたいです。

「俺が農業を継ぐ」という 安心感を与えたい

——今は農業にどの程度携わっているのですか

夫：仕事の休みの合間に田植えや稲刈りなどを手伝っている感じです。今は仕事が多忙すぎて「やってられないな」と辞めたくるときもありますが、専業農家だけで暮らせるほど甘くはないですから。

父親は金もうけで農業をしているわけではなく、彼は生物学者だから無農薬でどうすればおいしい米が育つか、今も研究生活を続けている感じです。僕はそのスタンスをどこまで引き継げるかは分かりませんが、尊重したいと思っています。

——全国的にも水不足で有名な香川県。素人感覚ですが、米を育てるのは難しい気がします。

夫：水が少ないため、水を使えるタイミングと量は決まっています。うちの実家は山手側なのでその制約はかなり大きい。半面、水の綺麗さは田植えにプラスに働きます。高松市の市街地に近づくほど、色々なところから水が集まっているので制約は少ないのですが、水は汚れてしまう。

いずれは周囲の農家を巻き込んで、センサーを付けるなどして水量を自動で制御できるようにしたいですね。そうなれば、少しは苦勞も減るかもしれません。

——父親からの田んぼをどういう風に受け継いでいくのか、何か構想はありますか。

夫：うちの田んぼは、形がいびつだし規模が小さい

ので、大型の機械を導入しづらい。さらに周辺の田んぼは虫食い状態でそれぞれが所有しているので、大規模化しづらい現状もあります。法人化して皆でやらなければ難しいかなと思っています。

ただ農業法人を立ち上げるにも、もうかるビジネスモデルを考えなければなりません。どうしようかなと思っている間に、2年がたちました。やるなら、いかにしてブランディングするかが課題だと思っています。

もちろん可能性は感じています。うちの米はおいしいからです。育てるのが難しいという理由で、農協が取り扱いをやめた品種「ミルクイーン」を引き続きつくっています。量がそれほど多くないので、知人に安く売っているだけですが。日本人の口にととても合うと思います。冷えてもおいしい。

この低農薬の米を楽天とかで、農協での販売価格の2倍で売れば面白いと思っています。父親はそういうのに興味がないので。以前そのモデルを話したときは、「俺はそこまでしたくない」と言っていました。

——今は公認会計士の仕事の合間に田植えを手伝っている感じですが、今後そのウエートを上げる可能性はありますか。

夫：今の会社に居る限りは無理でしょうね。ただ農業に完全に移行したいという気持ちは今のところありません。自分の父が亡くなるときに、祖先が代々守ってきた田んぼを受け継いで「俺が農業を継いでいる」という安心感を、父に与えたいという気持ちはあります。



第3特集 短編小説

アブソルート

Absolute

おかだ さく
岡田 瑛久

本編は46ページから53ページに掲載されております。縦書きのため、お手数ですが53ページから46ページに向かってお読みください。

◆あらすじ

今井リョウタ、久保田コウスケ、谷本サトル、村上マサシ——高松高校時代、4人は親友だった。だが、高校卒業から2年後、ある出来事をきっかけに、谷本と3人の関係が途絶えてしまう。それから20年以上が経過し、第40回東京玉翠会の幹事となった今井と村上は、幹事業務にかこつけて香川県に帰省した。そこでふたりは、関係が途絶えるまで4人でよく集まっていた店で、谷本の残した1枚のメモを受け取る。そのメモに隠されたメッセージに気付いた時、ふたりは谷本との再会に向けて動き出す。東京玉翠会でもう一度、4人全員笑顔で集合するために。



◆著者より

平成9年卒の岡田瑛久と申します。この度は、東京玉翠会総会の第40回という記念すべき節目に、短編小説を寄稿する機会を頂戴し、大変光栄に存じます。東京玉翠会に集うことは、過去の思い出を振り返るだけでなく、新たな一步を踏み出す機会でもあること。それをテーマに据え、本小説の中では架空の高卒生——もしかすると皆さまの記憶の中にいる誰かと重なるかもしれません——が、第40回東京玉翠会に向け奔走します。拙著ではございますが、ご一読いただけますと幸いです。

最後に、2010年、私は10万人にひとりの神経難病であるギラン・バレー症候群を発症し、約2年間の入院生活を送りました。昨年、その体験をもとにした自伝的小説「まっすぐな遠まわり」が、文芸社主催・毎日新聞社後援の文学賞において長編部門最優秀賞を受賞し、商業出版されております。こちらも拙書ではございますが、重苦しい闘病記として終始するのではなく、そこかしこに光を感じながら読み進められる物語として書き上げました。ご興味ございましたら、お手に取っていただけますと光栄に存じます。

んやとしたら、今からでもどうにかできる思うで」今井が鬼気迫る表情で「どなんしたらええんや」と返事を急かす。村上は「ほんだって、来年の東京玉翠会は記念すべき四十回やんか。忘^わつせてしもたんか」と笑顔で答えた。今井の表情が見る間に嬉々としたものへと変わっていった。

谷本の連絡先は、その後、難なく入手できた。谷本の名前をインターネットで検索したのだ。あの谷本が有名になっていないはずがない。ふたりは、どうしてこんな簡単なことに気付けなかったのかと思ったが、それに気が付くことができたのはやはり、谷本との再会に少なからず希望を感じられたことが大きいのだろう。谷本は東京の大学で数学科の教授をしていた。谷本研究室のホームページには、当然ながら谷本のメールアドレスが掲載されている。村上は谷本へのメールを今井に託し、自身は、二〇一九年から海外赴任中の久保田に、来年の東京玉翠会に來られそうか、手短なメールを送った。「よし、じゃあ、スシいってみよう」と、村上が寿司に手を伸ばす。「おい、こっちはがいに真剣に書つきよんやけん、ドリフの『次いってみよう』みたいなイントネーションで言うな」ふたりのやり取りにいつもの活気が戻り始める。「お前も早よせんかったら、お寿司が美味しなくなるで」今井は、寿司を頬張る村上を横目に、書いては消すを繰り返した。村上のスマホに久保田から早々と返事が戻ってくる。

「早つや、返事」「久保田、なんやって」「おう、ちよつと待てよ。ん？」久保田のメールには『豊胸次第やけど、たぶん参加できると思うで。今年みたいにオンラインやったら、参加は間違いないけどの』とある。なんや、つじょんやとふたりは首をひねったが、どうやらキーボードで「j」と打つべきところ、隣の「h」を打ってしまったようだ。その結果、状況次第が豊胸次第となったのだが、生来、抜け目しかない久保田にちゃんと確認してから送れというのは酷な話だった。「あいつ、相変わらずおもっしょいことしてくれるのお」「海外でちゃんとできよんか心配なわ、おれは」「四人で集まれたら、実る気配がなんちゃなかつた、久保田の高高時代の恋の話に、こんまいんでええけん、久々、花でも咲かせてやらないかんのお」村上がそう言つて笑う。今井も笑う。「来年はみんな笑顔で、四十年だよ全員集合や」と言う村上に「やから、ドリフげに言うな」と今井が返す。谷本へのメールはまだまだ完成しそうにない。

〈了〉



これのお。これ漢字ちゃうで。谷本が高校の時に勝手に作ったマークや」「でも、よう似た漢字、昔見た覚えがあるで。なんやったか忘^わつせたけど」「アメリカとかで数を数える時に使われる「𠄎」やゆうマークやのおで、漢字?」「そうや、漢字や。タリーやなんや言われても、おっちゃんがそななお洒落げなん知^ちつとるわけないでないん」

村上はスマホを取り出し、半信半疑で『縦線四本 横線一本 漢字』と、適当なキーワードを入力し検索する。「うわっ。ほんまや、あるわ」「うそっ、ほんまか」今井も身を

乗り出す。「ほれ見てみい。まつついのがあつたやろ」と、村上の叔父が得意げに言う。重苦しい空気が少し和らいだその時だ。村上が、あと少しで何かに手が届くといような、高ぶりと冷静さの拮抗した声色で「おっちゃん。谷本がこの店来た時、十九年ぶりって言^いつたんは間違いない?」と、仕事

に戻りかけた叔父の背中に向けて訊いた。間違いないという返事を受け、今度は「おれらが四人で最後に集まったんって九九年やったよな」と、今井に確認する。今井が頷くと、村上は「九九年の十九年後やから、谷本がここに来たんは二〇一八年か」と言い、ため息をひとつつけた。要領を得ない今井が、どうしたのか尋ねる。村上が「この漢字な、四十って意味があるらしいんや」と言つて、今井にスマホの画面を見せて造られた漢字であると書かれている。「ほんで、谷本がここに来てこのメモを残した二〇一八年は、おれらが四十歳になつた年でもある」さらに村上が続ける。「ここからはあくまでおれの推測やけど、聞いてくれるか」今井が強く頷く。「もしかしたら谷本は、おれらとの関係が四十歳まで続くようにつて願いを、このマークに込めとつたんかもしれん。高三のあの時点ですでに」普通の高校生ならあり得ないが、谷本ならあつてもおかしくはない。「やから四十の時、再会を期待してここに来た。けど、結果はこうや」村上は、手にしたメモを無念そうに見る。「当たり前やけど、そなな奇跡は起こらんかった。谷本は自分が拒絶されとる思とつたけんの、これが精一杯のメッセージやつたんやろう」

この推論がそう的外れなものとは思えず、自分のやつたことを改めて悔やむ今井に、村上が続ける。「でも今井。谷本がもしほんまに、四十ゆう数字に何らかの意味を込めとつた

高校三年生の時、村上は「谷本やったら当然のようにイチオシの定理とかあるんやろ」と、冗談まじりに訊いたことがあった。谷本はそれに対し「定理やないですけど、おれが好きなんは絶対値です」と、真剣に即答した。聞いたこともない定理がむつごびに出てくるものと思っていたため、「絶対値ってあの縦棒で挟むやつか」と確認したほどだ。村上が理由を尋ねると、小学生の時に絶対値を知って、負の数が正の数になることに感動したからだと言った。谷本は答えた。「小学生？」そうですけど、何か変ですか「いや、まあええか」絶対値は数直線上における原点からの距離という定義なので、厳密に言うたらその解釈はおかしいんですけど、たった二本の線が挟むだけやのにネガティブがポジティブに変わる。それが魔法みたいに思えたんです。嫌なことでも辛いことも、何か意味のある大事なことに変換できるんやなって」それを小学生の時に思ったのかと、村上は谷本の存在がいかに途方もないものか再認識した。

「そつや」と、谷本が居住まいを正して続ける。「村上、約束してください。もしです。もし、おれら四人の誰かが不安や絶望を感じる時が来たとして、その時は他の誰かが、絶対値の記号みたいに、両脇に立って壁になってあげるんです。どんなに強い風にもあおられることがないように、安心して震えていられるように、壁になってあげましょう。大きな負がそのままの大きさで正に反転するまで、ずっと。ええです

か、村上。約束ですよ」

今井の脇に立ってはみたものの、自分ひとりが壁となり、今井の負をうまく正にできるか、村上は自信がなかった。だがそれよりも、谷本をこれ以上待たせるわけにいかないという思いの方が強かった。村上はずっと、谷本の方から自分達と距離を置くようになったと思っていた。だが実際のところ、谷本はずっと、こちらから拒絶されていると思っていたのだ。二十年以上前の誤解を解く必要がある。お前の責任なのだからお前がやれと、今井を突き放すのは容易い。だが、それでは谷本との約束を守ることにならない。誤った結び目が一層強固になり、解きようがなくなるかもしれないが、臆している場合ではない。まずは、どうにかして谷本の連絡先を入手しなければならぬ。まずは、どうにかして谷本の連絡先を入手しなければならぬ。同級生連中に片っ端から訊いてみるか——誰も知らなかったらどうする。あるいはこっちにいる間に、場所はうる覚えだが、谷本の実家に直接行ってみるか——たどり着けなかったらどうする。それこそ、引越していたらどうする。

出だしからおぼつかないところへ、村上の叔父が寿司を運んでくる。「ハイよ、適当に握つといたで」ふたりの前に、瀬戸内のめぐみかふんだんに並んだ長皿が置かれる。礼を言う村上に「なんやふたりとも難しげな顔して。谷本くんのメモに書かれとる、その漢字のせいか」と叔父が言う。「ああ、

んかか。携帯ぐらい買うたらええやろ。金ぐらいなんとでもなるんちゃうんか、賢いんやけん」「どうしたんですか、今井」驚く谷本に、今井が淡々と吐き捨てる。「留年したんや。取らないかん単位を勘違いしとつてのお。アホ丸出しや。はい、こつちは浪人してリユース、そつちは現役でトビキユー。同じ七八生まれなのに、なんやこれ。学年で言うたら三つ差や、三つ差。先輩やん。傑作ですよねえ、谷本先輩。谷本先輩。大先生の方がええか」今井は鼻で笑う。そこからは歯止めが利かなくなった。谷本が言い返してこないのをいいことに、自虐や嫉妬を並べるだけでは飽き足らず、流暢に谷本を侮辱し、踏みにじり、最後にはそれが三人の総意であるかのように谷本を拒絶した。「でも、おれはまた今井たちと会いたいですよ」血の気が引いた顔でそう言う谷本に、今井は「そんなお前だけや」と、冷ややかに返した。

それが、谷本と会った最後となった。今井はあの日のことを、村上にも久保田にも、何ひとつ話していない。そのことについて、谷本からふたりに連絡が入ることもなかった。「今井、おい。どなんしたんや」つまり、村上たちは何も知らない。谷本は研究で忙しく会えないようだ、研究が楽しくてしようがないらしい、という今井の虚偽の報告こそが——それらは奇しくもほぼ事実だったのだが——村上と久保田にとつての真実となった。「なんか心当たりでもあるんか」「い

や、うん。ちよつとの」「ちよつとつて、やつぱりなんかあるんか」留年が決まって間がなかったし、酒に酔ったせいもあつた。あの日まくし立てた言葉に、本心の混入は誓つて微量もない。だが、ドラマや映画の敵役を演じているような気分で、一種異様な高揚感を覚えたのも事実だつた。「ちよつと待つてくれ」今しかない気がする。「ちゃんと言うけん」交感神経が強烈に刺激され、心拍数が跳ね上がる。あの時もそうだつた。二〇〇三年三月。今井は自身が大学を卒業するタイミングで、一度だけ谷本に連絡したことがあつた。あの日のことを謝罪すべく覚悟を決めて電話した。心臓が凄まじく乱打した。だが、返つてきたのは、その番号がすでに使われていないことを知らせる無感情な音声だつた。

「どつから話せばええかな」今井は勇気を振り絞ろうとして、それがいかに見当違いなことか、即座に自覚した。クズをただ晒して懺悔するのに、勇気だの覚悟だの、おこがましいだけだ。今井は九九年の冬のことを、事実のままに話し始めた。



村上は、今井の話をただ黙つて聞いた。驚き、怒り、失望、無念が荒く渦を巻く。だが、それと同時に、谷本と高橋時代に交わした約束が逆位相の渦を形成し、それらをことごとく打ち消していった。

まり、人類滅亡危機の回避と、谷本の偉業達成を盛大に祝った。だがそれ以来、一度も全員集合できていない。「まあ、研究が忙しかったんやけん仕方ないし、谷本が楽しんで研究できよるゆうんが何より嬉しかったけんのお。ほんでも、こなるんがわかつたら大学院進学前にもつと会^あうとつたんやけどのお。のお、今井」今井からの返事はない。今井は、メモを凝視したまま身じろぎひとつできないでいた。



一九九九年、十二月。今井が阪急京都線河原町駅の改札を出ると、谷本が待っていた。二週間前、谷本から携帯電話に着信があった。だが、今井はどうしても出る気になれなかった。まだ気持ちの整理がついていない。もう一度着信があるが、今井はそれにも出ない。だが、結局はひとり抱え込む自信がないのと、谷本なら何かいい助言をくれるに違いないという卑しい期待もあり、翌日に折り返した。ところが今度は谷本が出ない。谷本は携帯電話を持っていないため、連絡手段は固定電話だけで、外出中は連絡の取りようがない。今井は、帰ったら連絡をもらえるよう留守番電話にメッセージを残した。

しばらくして谷本から連絡が来る。「出られんですみませんでした。早速ですが今井。今週末か来週末に会いませんか。

年末には四人で福鯨に集合でしようけど、その前にふたりでどうですか」谷本と今井はそれぞれ京都と大阪在住で、今井が一浪して大阪に出てきて以降は、月に一回ほどの頻度で四条河原町か梅田で会っていた。「分かった。ほんだから来週末、おれがそっち行くわ」ちよつと話したいことがあると伝えておこうか迷ったが、今井は結局、何も告げずに電話を切った。四条河原町のいつもの居酒屋に入る。「京都に来て三年になるけど、冬の寒さは慣れませぬえ。そなん言うたら、この冬——」谷本がいつものように話し、今井はいつも通りを意識して相槌を打つ。だが、いつもなら気軽に聞ける谷本の世間話が不快でしようがない。数学の話のときも、谷本目のを通して世界の神秘が垣間見えるような、いつもの興奮はまるでなく、大小不揃いの苛立ちがただ雑に積み上がったいく。いつもと同じピッチで進む酒が、今日は格段に酔いを早める。

そして、谷本が年末のことを話し始めたときだ。「大学院に進んだら四人で会える機会も減るかもしれんので、会える時に会^あうときたいんです。今井。村上と久保田に年末の福鯨集合の件、連絡しといてください」その一言でタガが外れた。「なんでおれなんや。ふたりの携帯番号教えるけん、谷本から連絡したらええんちゃうんか」谷本と、東京の大学に通うふたりが直接連絡を取りあうことはほとんどなく、やり取りは全て今井の役目だった。「おれ、谷本の召使いかな



く日焼けした三人が囲むと、傍目には中学生がカツアゲさ
れているようにしか見えない。だが、実際にイニシアチブを
取っているのは谷本だった。たとえば、彼は四人の間だけで
成立する決めごとをつくるのが好きで、谷本道場で発表する
ときは単に手を挙げるのではなく、握った拳を突き上げるよ
う三人に課した。また、線を引いて数を数えるときは「正」
の字ではなく、欧米で「Tally」と呼ばれる表記によく似た「冊」
を使うことを勝手に決定した。「Tally」では縦線を四本書いた

あと、斜め線を左上か
ら引くんですけど、お
れらのぶんは斜めやの
おて、まっすぐ横一本
です」今井たちが、な
んでそななやや、こしげ
なことするんやと抗議
するより先に、谷本が
黒板に書いた『冊』を
指しながらつづける。
「このマーク。数を数
えるだけが目的ちゃう
んです。よお見てくだ
さい。おれら四人が立
ってって肩を組んぶるよ

うに見えませんか。見えるでしょ。これはつまり、おれらの
シンボルでもあるんです。このマークの意味はもうひとつあ
るんですが、それはまあ、いざれ話すとしてです。今井、村
上、久保田。おれはこの四人でおるんが好きでいかんのです
よ」少しの照れもなく、まっすぐそう宣言する谷本を前に、
彼がなぜ自分たちと仲よくしてくれるのか疑問だった三人
は、がいに嬉しなつてすっかりのほせ上がった。そして「お
れ、いっちゃん左がええわ」「おれが左端行っけん、お前は
右行けえ」「おれ、谷本の隣ちやうかったら好かんぞ」など
と、三人はホッ、コッげに拳を突き上げ、縦線四本における自分
の希望ポジションを発表するという、並外れた熱量で何ら生
産性のない議論を交わしたのだった。

「四人で最後に会^あったんは九九年やったよな」村上はそう言
いながらメモを裏返すが、そこにもやはり、連絡先はおろか
谷本の名前すら書かれていない。「連絡先ぐらい書いといて
くれたらええのに、なんでこなな暗号めいたこと。でも、二
十年ぶりにここに来て、こなな今まで残してくれとんやけ
ん、あつ、十九年ぶりか、おれらと会いたがとったんは間
違いない思うけどのお」一九九九年の夏。世間がノストラダ
ムスの大予言に翻弄される中、谷本は大学三年生ながら飛び
級で数学系の大学院の受験を許可され、見事合格した。そし
て、夏休みに帰省したとき、四人はいつものように福鮎に集

ぎ早にまわり、計七玉を腹におさめた。さらにふたりは、うどんは別腹の強靱な胃袋にものを言わせ、午後七時すぎから、村上の叔父が経営する寿司屋「福鮎」で瀬戸内のめぐみに舌鼓を打っている。

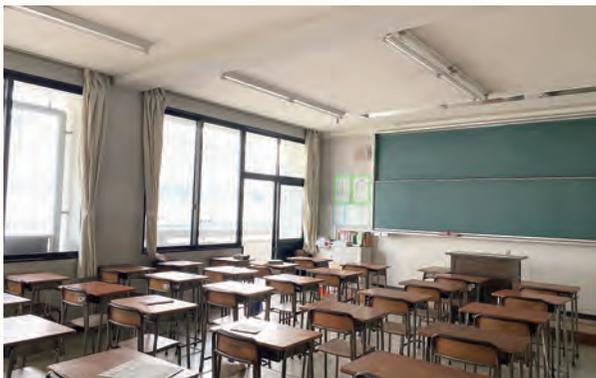
「どうや、久しぶりの瀬戸の味は」村上の叔父が、小上がりでお造りを堪能するふたりのところに来て話し始める。「そんな言うたらあれで。何年前前に谷本くん。あのがいに頭がええ子。ひとりうちに来たん。大学の三年かそこらまでは、よう四人で来よったやろ。格安の親戚価格でおごつおが食べられるけんゆうての」村上は肩をすくめ、その節は、と定型文を口にする。「かんまん、かんまん。ほいであれやろ。谷本くんだけ飛び級で大学院に行くことになったゆうて、来んようなつて。やけん、がいに久しぶりやねえ、元氣そうやねえ、かれこれ二十年ぶりやねえつて言うたんや。ほんだらあの子変わつてないでえ。正確には十九年ぶりですつて言うてないん。ほんでマサシ、そうや。あの子、マサシが来たら渡してくれ言うて、メモ置いていっとんで。ちゃんとしのべとるけん、持つてくるわ。ちよつとこま待つときまいだ」

谷本が残したメモには『冊』という記号だけが書かれていた。それは高校三年生のとき、彼が半ば強引に決めた四人だけのマークだった。

一九九六年の秋。放課後の三年六組にはいつもの四人がい

た。最前列に座る今井、村上、久保田コウスケの三人は、学年成績不動のトップ、谷本が黒板に描いていく、跳ねるような数学の解法に見惚れている。運動部に所属していた三人は、最後の総体が終わって以降、毎日放課後に一時間程度、谷本の数学特別講義を受けていた。谷本自身は嫌がったが、三人はこの特別講義を谷本道場と呼んでいた。「はい、どうですか、この問題。おもつしよいでしょ。特にここ、ここ見てくださいよ。二次関数やのに三角関数的な視点があるとか、がいに洒落とるんですよ」数学を重荷か枷のようになが、考えていない三人にとつて、数式と軽やかに戯れる谷本の姿は鮮烈だった。一見したところ無関係な複数の公式や定理が、谷本の手にかかれば、互いに引かれるように身を寄せ、縊りあい、ひとつの解へと手を伸ばす。それはもう神業としか言いようがなかった。

四人は三年生ではじめて同じクラスになった。小柄で色白、その上誰に対してでも丁寧語で話す谷本を浅黒



アブソルート

岡田 瑛久

自由画帳に迷いなくお絵かきする園児みたいに、黒板に向かつて一心不乱にチョークを走らせる高校三年生の谷本と、血の気が引いた顔で「おれはまた今井たちと会いたいですよ」と寂しげに言った大学三年生の谷本。今井リョウタにとって、どちらか一方の谷本サトルだけを思い出すのは不可能だった――。

二〇二一年、十一月。東京在住の今井と村上マサシは香川に帰省していた。ふたりは、早朝から県庁近くの「さか枝うどん」でかけ小を一杯やっている。ふたりの間で帰省の話が持ち上がったのは、四度目の緊急事態宣言期間中、九月のことだ。来年で四十回を迎える東京玉翠会の幹事であるふたりは、帰省のテーマを自主的に『最高高再考への再訪』に決めた、高時代の思い出の地を巡ろうではないかと盛大に意気込み、「幹事の鑑でないん、おれら」と、鼻息荒く再訪先を見つくることにした。しかし、思い出の場所と言っても、ふたりが思い当たるのは飲食店かうどん屋しかない上に、卒業して二十五年近くが経過した今、高前のラーメン屋「ごんな」、番町の製麺所「久保」、天神前の「うどん市場」、田

町の食堂「ミルクドール」、南新町ではお好み焼きの「車屋」からマクドナルドに至るまで、足繁く通った店はほぼ閉店している。今でも営業しているのはさか枝うどんくらいのもので、本来であればテーマを変更すべきなのだが――本来であれば帰省するだけでいちいちテーマなどいらぬのだが――語呂がうまげにできると、『最高高再考への再訪』を撤回するんはなんかもつたいないでないん、という本末転倒な理由で、午前七時の開店にあわせてさか枝うどんを再訪し、再考という名目で、かけ小をすすりながら当時は懐かしんでいるのである。

そしてここからは心機一転、今井の実家のプリウスで、ガイドブックに掲載されている有名うどん屋をおながおきるまではしごする気であり、「がいに楽しみでないかんが」と、幹事の鑑はもはやただの観光客と化したのであった。

日中は『つぎ行ってみないかん』を合言葉に有名店を矢継



東京玉翠会 同好会通信

東京玉翠会総会は1年に1回ですが、それ以外にも心通わせる交流の場があります。同好会です。コロナ禍で活動を自粛していた同好会も多いですが、ようやく活動再開の兆しが見えています。興味がある方は、ぜひ連絡してみてください。

囲碁同好会

1995年に囲碁同好会が発足以来、新型コロナウイルスが蔓延するまで、毎年3回の大会を開催してきました。なんとプロの世界では20～30代が中心の世代になってきています。すごいですね。今私たち同好会において求められているのは、やはり若手世代を中心としたメンバーの増員です。コロナが明ける頃には大勢の参加のもと、再開したいと思っています。初参加大歓迎！皆様のご参加を心よりお待ちしております。



囲碁同好会の活動の様子



連絡先

井上 榮 (S33年卒) ✉ sakae-ino@r.sky.sannet.ne.jp

インターネット研究会

インターネット研究会では、東京玉翠会ホームページを管理しています。

<http://www.gyokusui.com/>

また東京玉翠会ブログでは、総会準備の報告や同好会活動などをお知らせしていますので、ぜひご覧ください。

<http://tokyogyokusui.blog.fc2.com/>

連絡先

土居 範行 (S47卒) ✉ doi@ab.mbn.or.jp

藤田 哲典 (H3卒) ✉ fujita-val@u01.gate01.com

大江戸散歩隊「根津神社つづ〜旧岩崎邸庭園」

2022.5.11(日)

2周年3か月22日に「大江戸散歩隊」を開催。取組に多くの雨にもかかわらず21名が参加。

2022.05 | 26
日 月 火 水 木 金 土
1 2 3 4 5 6 7
8 9 10 11 12 13 14
15 16 17 18 19 20 21
22 23 24 25 26 27 28
29 30 31 - - - -

プロフィール
Author: 東京玉翠会事務局

最新記事

東京玉翠会ブログの一例

大江戸散歩隊

「大江戸散歩隊」は、讃岐弁でしゃべりながら、同窓生や家族・友人と一緒に、ぶらりと江戸の町を散歩しようという会です。毎春の花見に始まり、年に数回気ままに開催。最近では三浦海岸やビール工場などの番外散歩も企画し行動範囲が広がっています。

コロナの影響でしばらく開催できていませんでしたが、2022年5月1日に約2年4カ月ぶりに開催。第1回のコースでもあった「根津神社」で「文京つつじ祭り」の観賞からスタートし、名所を巡りながら旧岩崎邸庭園まで散歩。あいにくの天気にもかかわらず21人がコロナ禍に注意しながら楽しく散歩。懇親会も大いに盛り上がりました。讃岐弁で大笑いしながら大江戸散歩を楽しみませんか。



2020年1月12日、麒麟ビール横浜工場で撮影



2022年5月1日、根津神社のつつじをバックに撮影

連絡先

藤田 哲典 (H3卒) ✉ fujita-val@u01.gate01.com
長尾 みどり (S53卒) ✉ jade@zb3.so-net.ne.jp
外丸 香代 (S56卒) ✉ kayos@mud.biglobe.ne.jp
神崎 俊 (S52卒) ✉ kanzakitakashimrh01533@hotmail.com
池内 久徳 (S56卒) ✉ kyu-kyu.ike999@i.softbank.jp

カラオケ倶楽部

カラオケ倶楽部は2016年より活動をスタートしました。「唄でつなぐ」をテーマに歌える人も歌えない人も、世代を超えて楽しく集まるのをモットーに不定期で活動をしてきました。毎回およそ10人前後が六本木や新宿に集合。歌を歌う方は本当に元気だなあと毎回感動しておりました。私は、個人的に一人のアーティストを決め、曲に挑戦することがライフワークになっています。新曲を練習するなど、おかげでレパートリーを広げることができました。現在はコロナ禍も3年目に入り、様々な感染対策が施されている世の中になっていますが、カラオケってやっぱり密です。。。今後は最低限の少人数で安全に楽しんでいければと思っています。



カラオケ倶楽部での活動の様子



連絡先

佐藤 (S60卒)

観劇同好会

観劇同好会では、演劇界で活躍する先輩・後輩の公演観劇会と観劇後の懇親会を中心に、ときには各自の趣味に応じて、様々な演劇鑑賞の紹介もしながら、楽しく活動しています。

演劇界は引き続きコロナ禍に見舞われた厳しい状況でしたが、その中でも、高畑淳子さん出演の「老後の資金がありません」（新橋演舞場）、「冬のライオン」（東京芸術劇場）は同好会メンバーで集って拝見できました。

状況が許せば、そろそろ宝塚歌劇団花組の東京宝塚劇場公演観劇会を復活させたいですし、新たに文楽や歌舞伎の鑑賞会も企画していきたいと考えております。

連絡先

世話役・幸田（S59卒）

菊池寛杯争奪麻雀愛好会

ネットによる新たなサービスの普及（オンライン対戦や麻雀専門チャンネルなど）や健康麻雀指向などもあり、また、密かに(?)ブームとなりつつある麻雀。この昔懐かしの知的ゲームを介して親睦を深めようと毎年2月と8月の第1土曜日に大会を開催しています。昨今の社会情勢により、しばらくお休みしていましたが、今般、再び、下記の通り、大会開催を企画しています。練習会もあり、初心者も大歓迎。興味のある方は、ぜひ、ご連絡下さい。



2019年8月3日に開催した第26回菊池寛杯より

【第28回菊池寛杯争奪麻雀大会】

日時：2022年8月6日（土）

13：00～17：30

場所：麻雀クラブ 柳 銀座本店

参加費：4000円

申込締切：2022年7月22日（金）

【練習会】

日時：2022年7月23日（土）

13：00～（未定）

場所：麻雀クラブ 柳 銀座三丁目店

申込締切：無し



2020年2月1日に開催した第27回菊池寛杯より

連絡先

土田 充 (S53卒) ✉ mitsuru.tsuchida@splash.dti.ne.jp

ゴルフ同好会

平成6年から始まった過去51回の開催を重ねる伝統のゴルフ会。年2回（春と秋）開催。6組（二十数人）から10組（40人）の老若男女が熱い戦いを繰り広げます。一昨年は新型コロナ禍で残念ながら中止。昨年の4月26日、久々に第51回大会を開催しました。昨年秋10月24日に第52回（千葉国際カントリークラブ）、今年5月29日に第53回（新武蔵丘ゴルフコース）を開催いたしました。

ゴルフ同好会は会員数が幽霊会員、ほぼ引退会員を含めて200人ほどの大所帯、いろいろな先輩・後輩と知り合えます。同じ組で半日も一緒にプレイすると、初対面の先輩や後輩とも仲良くなってしまいます。お互い高生ですからね。このコロナ禍においても、比較的安心してプレイできる娯楽でもあります。うまい下手は関係ありません。下手を恥ずかしがることもありません。

緑豊かな大自然の中で、ゴルフで玉翠会交流と行きましょう。だいたい5月と10月の下旬の日曜日にやっています!



参加者数が最高だった大会の集合写真です。壮観でしょ?



最新の第53回大会の様子

連絡先

池上 晴英: 会長 (S45卒) [✉ikegamih@bikohsha.co.jp](mailto:ikegamih@bikohsha.co.jp)
池内 久徳 (S56卒) [✉hisanori.ikeuchi@prudential.co.jp](mailto:hisanori.ikeuchi@prudential.co.jp)
神崎 俊 (S52卒) [✉t_kanzaki@nanseitg.co.jp](mailto:t_kanzaki@nanseitg.co.jp)

讚美会

讚美会は各地の美術館めぐりをする会です。年1、2回、貸切バスで実施してきました。最近は単独で実施する事が困難となり、「まいたび」（毎日新聞）の絵画めぐりに合流（既に、2回実施済み）して活動しています。

貸切バスで活動できない要因には、貸切バス料金の高騰（参加人員が25名以上でないと赤字にある）と参加人員不足です。コロナが安定するまでは「まいたび」に合流して活動を継続したいと考えています。その間は積極的に会員の加入促進運動を行う予定です。

会員は玉翠会会員のほか、その家族、友人、知人でも結構です。右記のところまで連絡ください。



天心記念での様子



入会のお知らせ



浮月楼でのイベントのレポート

高高神田会

平成7年より53回を重ねる不可思議な「寄り合い」。由来は東京玉翠会のウェブサイトをご覧ください。いろいろな企画や催しがありますが、ここ10年くらいは「東慶寺コンサート」と「新年餡餅雑煮会」が2大イベントでありました。会員数不詳、会員資格特になし。「香川の素晴らしい文化を啓蒙する会」という主張もあるにはありますが、「同窓会周辺での単なる呑み会」という見方が普通。この名前の由来は「神田近辺に職場があったり縁があったりする高高卒業生の寄り合い」であったようです。けど今となっては「神田」は名ばかり。神田というよりも「東京玉翠会に縁がある人」の寄り合いに成ってしまいました。そういえば、奥様やご主人、お子さん、またご友人などと連れ立って来られる方も結構いらっしゃいます。

この2年半ほど休会状態ですが、あまり密にならない「大江戸散歩隊」や「二句の会」「漂流連歌会」にその高邁な精神が引き継がれて活動を続けています。「なんちゃ構えんでええけん、気楽に来てんまい！」このコロナ禍が収束してからのことですが……。



「新年餡餅雑煮会」
の一コマ



「東慶寺コンサート」の一コマ

連絡先

岡崎 洋 (S37卒) ✉ okazaki@tokeilaw.com
神崎 俊 (S52卒) ✉ t_kanzaki@nanseitg.co.jp その他大勢

高高法曹会

連絡先

土居 範行 (S47卒) ✉ doi@ab.mbn.or.jp

つり同好会

コロナ禍2年目に入って、防波堤からの陸釣りが手軽さもあってか結構なブームです。同好会もここに照準を合わせようかなーと思いつつも、2021年はコロナ対策を万全にして少数メンバーで船での沖釣りを楽しむ一年となりました。

海洋廃棄物問題とか魚が採れなくなったとか海にまつわるSDGsな問題が昨今クローズアップしてますが、まったりとした在宅生活から抜け出して、海の上で新鮮な空気を吸うのはやっぱり気持ち良いものです。アジやキスなど東京湾にお魚は沢山いますので、またコロナが明けましたら一緒に釣りに参りましょう！



つり同好会での活動状況



連絡先

三木 重昌 (S60卒)

東京TBB (高高吹奏楽部OB会関東支部)

東京玉翠会総会のフィナーレは例年校歌・応援歌を応援団のエールと我々の伴奏で会場の全員が肩を組み合って声を張り上げて歌います。それが令和元年以来できていないので、その時の演奏出席者一同の写真がすっかり懐かしいと言ふことになりました。

懐かしさついでにもっと前の写真がありました。赤坂見附の某ビルのオーナーがやってる喫茶店(ゲトライデ)での集まりです。東京TBBとしては発足数年でしたが、今回の会計幹事の岩崎さんや昨年の法兼さんも初々しい限りです。もちろん小生や常連の佐々木さんたちも居てお互い若い！あれから二十数年、、、もう一度あの頃に立ち返って頑張ろうと思う今日この頃ではあります。



ゲトライデでの集合写真

連絡先

会長・頼則 絢太 [✉call001103@gmail.com](mailto:call001103@gmail.com)

オールスターゴルフ 2022 春季エントリー選手 選手名鑑

①私にとってゴルフとは… ②目標…

永久シード選手
大西千枝子



②「スコアを追求するのを忘れないよう頑張ります」

招待選手
槇田 裕



②「安定して90台前半出したいです」

S33 卒
垣見昌美



①「できるだけ長く続けたい！」

S33 卒
木村栄二郎



①「今となっては人生の全て」

S43 卒
松島孝信



①「いい運動」

S51 卒
細川真由美



①「自分を誤魔化せない厳しさと諦める甘さを感じる深いスポーツ」

ゲスト選手
中田節子



②「健康でエンジョイゴルフ」

S53 卒
長尾みどり



①「愛してるのに、泣かされてばかり」

S54 卒
川口清弘



①「友人たちとのゴルフ旅行が最大の楽しみです」

S54 卒
田辺浩子



①「たくさんのお会いがある素敵な場所です」

S54 卒
庄村敦子



①「超久しぶりにゴルフを再開。みなさんと楽しめるよう精進します！」

S56 卒
池内久徳



①「笑わせてなんぼ！のスポーツ」

S56 卒
小西英登



①「大嫌い〜で大好き〜」
②「右で79 左では99!と
言い続け、もう早30年」

S57 卒
堀本勝敬



①「人生におけるとても大切な生きがい」

S59 卒
三木由美子



②「110 台目指します!!」

S61 卒
池田仁司



①「最近気持ちよくクラブを振れなくて苦戦してます(笑)」

S62 卒
ベジタリアン多田



①「パラレルワールド」②「飲みゴルフを極める(笑)」

S63 卒
諏訪満士



②「ベストスコア更新(先日達成しました)」

S63 卒
佃英樹



①「仲の良い友達! (と一方的に思っている)」

S63 卒
西村公佑



①「ノーゴルフノーライフ、一番の趣味です」

JLASG 推薦
原田ふみ子



②「もっと飛ばしたい」

第1シード選手
二宮ゆみ子



②「技術面の引出しを増やす&3 パット撲滅」

第2シード選手
大西伸一郎



①「人生の縮図。礼儀正しく優しく朗らかに」②「80 切り」

H6 卒
香西宏紀



①「人生の友であり羅針盤」
※ゴルフが楽しめない生活は見直すべきと心得ています

H8 卒
小田原リョー



②「ベストスコア99からアベレージ99へ」

H8 卒
松原規人



①「永遠の自分探しです」②「平均90 以下」



漂流連歌会は、コロナ禍の何かと不自由な状況下にもかかわらず、令和2年・令和3年とそれぞれ年1回興行を行うことができました。そのカギとなったのが会場となった清澄庭園・涼亭。三方を池に囲まれた風通し抜群の数寄屋造

りの建物は、この時期の連歌会場としては最適です。昨年の興行結果をご紹介します。

第14回興行 歌仙連歌 あぢさゐやの巻
令和3年6月19日(土) 於 清澄庭園・涼亭

〔初折の表〕

| | | | |
|----|----------------|-----|---|
| 発句 | あぢさゐや風狂の言の葉の群れ | 壊殻 | 夏 |
| 脇句 | 雨の中洲に二羽の青鷺 | 峻坊 | 夏 |
| 第三 | 慶喜と一条美賀子添ひとげて | 光義 | 雑 |
| 四句 | かへりみすれば茶畑の月 | 丘蝶 | 春 |
| 五句 | 遠足のペットボトルの養命酒 | らいむ | 春 |
| 六句 | 大きな腹よ山笑ひをり | 洋々 | 春 |

〔初折の裏〕

| | | | |
|----|---------------|----|---|
| 初句 | 初孫の名前きらきら風車 | 芝女 | 春 |
| 二句 | 左衛門右衛門の墓朽ちにけり | 壊殻 | 雑 |
| 三句 | せせらぎに源平螢しのび逢ひ | 峻坊 | 夏 |
| 四句 | くんづほぐれつ競技は関へ | 光義 | 雑 |
| 五句 | 黒髪をつかむ反則柘榴の実 | 丘蝶 | 秋 |

| | | | |
|-----|----------------|-----|---|
| 六句 | 恋のウイルス駆逐する秋 | らいむ | 秋 |
| 七句 | 小さき貝拾うて泣けり今日の月 | 洋々 | 秋 |
| 八句 | 足跡かすか子狐帰る | 芝女 | 春 |
| 九句 | 鐘霞みゆるゆると効く漢方薬 | 壊殻 | 春 |
| 十句 | 四月馬鹿なのテレビショップは | 峻坊 | 春 |
| 十一句 | 甲高き早口言葉花盛り | 光義 | 春 |
| 十二句 | カエルビヨコビヨコ翔平を観に | 丘蝶 | 春 |

〔名残の表〕

| | | | |
|-----|-----------------|-----|---|
| 初句 | いつだって僕の隣は指定席 | らいむ | 雑 |
| 二句 | 雪女来て雪女去る | 洋々 | 冬 |
| 三句 | やつかいな荷の残りたる冬の土間 | 峻坊 | 冬 |
| 四句 | 剣道三段日がな新割る | 芝女 | 冬 |
| 五句 | 繰り返す刀を捨てし物語 | 壊殻 | 雑 |
| 六句 | 君の背中への傷に口づけ | 光義 | 雑 |
| 七句 | 契りたる揚羽のタトゥー色づけり | 丘蝶 | 夏 |
| 八句 | 今となりては北京ビキニか | らいむ | 夏 |
| 九句 | 雲仰ぎ万里長城汗を拭く | 洋々 | 夏 |
| 十句 | 帝の愛でし芙蓉あでやか | 芝女 | 秋 |
| 十一句 | 管絃の宴の果てて臥待月 | 壊殻 | 秋 |
| 十二句 | 行くあてもなしちち虫鳴く | 丘蝶 | 秋 |

〔名残の裏〕

| | | | |
|----|--------------------|-----|---|
| 初句 | 印度株英国株のはびこりて | 光義 | 雑 |
| 二句 | ポロの紳士は革の鞆打つ | 洋々 | 雑 |
| 三句 | ピンヒールで踏んでちょうだい女王さま | らいむ | 雑 |
| 四句 | メイド喫茶ははるかな昔 | 壊殻 | 雑 |
| 五句 | 上野山溺るごとき花吹雪 | 芝女 | 春 |
| 挙句 | 鶯のこゑ瀬戸までとどけ | 光義 | 春 |

岡崎洋 (S37卒) okazaki@tokeilaw.com 豊澤佳弘 (S50卒) toyosawa@msf.biglobe.ne.jp



誌上句会

毎月九日
お肉でも食しながら、
俳句を二句ほど
ひねろうか

先生の句



日本女子大学に入学し俳句に出会う。山口青柳、中島斌雄、有馬朗人に師事。「妻会長・三天為」最高顧問。現代俳句協会副会長。令和2年度Eテレ「NHK俳句」選考者。初詣は八雲寺にてお御籤を引くのが習い。

ここまで雲のかがやき祭笛
S 47卒 対馬康子

春過ぎて夏来にけらし蟄居かな
S 34卒 頼則純太(紗頼)

「七月二日はうどんの日」
大盛りの肉ぶっかけや空は夏
S 37卒 岡崎洋(洋々)

馥郁とした東風となり太宰府へ
S 38卒 三宅五十六(五十六)

箜篌の音は目覚めし春の女神かな
S 41卒 鈴池典子(るり乎)

湯豆腐や危うき恋に箸を入れ
S 47卒 佐々木康(松翠)

三月はアリスとなりて行く迷路
S 47卒 中野育子(佑海)

しゃんしゃんと雪降らしをり天の鈴
S 47卒 原久美子(久美子)

許し合ふ弧のやはらかく紅枝垂
S 50卒 垣見知英(とん坊)

言葉いま炎に透ける焚火かな
S 50卒 坂田晃一(光義)

忘却の砂へのめりて尾花蛸
S 50卒 豊澤佳弘(壊殻)

オリーブの芽吹き光る新居かな
S 50卒 中山易典(髭丸)

冬ざるる自我を固めし犀の角
S 50卒 和田邦子(芝女)

夏空をギイと軋ませ尾長鳥
S 52卒 白川真理(夕帆)

夜濯ぎや学生寮のほの明かり
S 52卒 松田欣末子(欣女)

山姥の去ぬる径やも穠うねる
S 53卒 長尾みどり(らいむ)

岡崎洋 (S37卒) okazaki@tokeilaw.com 坂田晃一 (S50卒) midories@cocoa.plala.or.jp

各地の玉翠会だより

関西 玉翠会



関西玉翠会会長
樋口 順一
(昭和34年卒)

東京玉翠会第40回記念総会の開催を心からお喜び申し上げます。

本年は、東京玉翠会が昭和58年の発足から40年を迎える節目の年になること、ここ数年の環境の変化にめげず益々の発展を期して総会の準備をされておられると伺っております。総会を運営される幹事をはじめ、関係の皆様のご尽力にいつもながら敬服いたしております。

令和4年度の関西玉翠会総会は、平成3年卒の総会幹事が中心となり「新たな創造にチャレンジし、時代の懸け橋となれ！」をテーマに掲げ、その運営方法を検討しています。現在のところ、日程は10月9日（日）でホテルでのリアル参加とリモート参加を融合したハイブリット総会の開催にチャレンジしています。

コロナ禍の収束状況によりますが、多くの皆様に久しぶりの再会を楽しんでいただければと祈念いたす次第です。毎年の総会開催のたびに東京玉翠会の皆様にはなにかと、温かいご支援をいただいています。「新たな創造にチャレンジし、時代の懸け橋となれ！」に今回もご支援をよろしく願いいたします。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と会員の皆様のご健康とご多幸をこころよりお祈り申し上げます。

東海 玉翠会



東海玉翠会会長
入倉 憲二
(昭和44年卒)

東京玉翠会第40回記念総会の開催を心よりお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、今年もリアル総会に代えてオンライン総会を開催されると伺っており、今年はどうなオンライン・ツールを活用されるか楽しみにしております。

例年、東海玉翠会は全支部のトップバッターとして5月に総会を開催していましたが、今年も5月開催はリスクが高いと判断し、感染が落ち着くだろうという期待のもと9月17日（土）に延期しました。ただ、ワクチン3回目接種が進んでおり、ウィズ・コロナという生活様式の変化はあるものの、「大人数」「長時間」が避けられない総会・懇親会だけに、まだ予断はできないと思っております。もし今年も開催できなければ3年連続となり、東海玉翠会の存在を会員に忘れられると寂しい限りですので、何らかのアクションが取ればと考えております。また元気な姿で会員が集える総会ができる日が来ることを楽しみにしております。

また、来年こそは各支部の総会に顔を出せるようになることを願ってやみません。

最後になりましたが、東京玉翠会会員の皆様のますますのご活躍と東京玉翠会のさらなるご発展を心から祈念申し上げます。



岡山玉翠会会長
多田讓治
(昭和44年卒)

3年にわたるコロナ禍の中、そして各支部玉翠会総会が軒並み中止とせざるを得ない中、東京玉翠会第40回記念総会が昨年同様オンラインにて開催されますこと、心よりお慶び申し上げます。やむを得ないとはいえオンライン開催が2回目となり、さらなる催しの工夫が期待され、非常に楽しみに致しております。

先月のある雑誌には、既に世界人口の約44%が新型コロナウイルスに少なくとも1回以上感染しているとの報告がありました。このウイルスによるパンデミックとなって以降、様々な感染対策がなされながらも、次々と変異株が発生して第6波までも経験しています。一方では、この感染対策のおかげかどうか、インフルエンザの流行は全くありません。国外ではマスク着用不要など日本とはかなり異なった日常となっていますが、今後は次々と治療薬も出て来るでしょうから、個人的には、感染対策をしながらウイズ・コロナとしての日常に戻ってほしいと願っています。

昨年(第43回)・一昨年(第42回)の岡山玉翠会総会・懇親会は、オンラインとするにはその余裕・能力もなく中止せざるを得ませんでした。今年の総会・懇親会は本来なら第44回(過去2年を幻の回として)となり、11月20日(日)にアークホテル岡山での開催を予定しております。ただ、現在でも岡山の感染者数は3桁が続いており、今年の総会も予定通りに開催できるかどうか、その準備の幹事会もできるかどうかの状態です。今はただ、コロナ禍が速やかに収束し例年通りに開催できることを祈るばかりです。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝・ご多幸を心よりお祈り申し上げます。



徳島玉翠会会長
長尾哲見
(昭和44年卒)

東京玉翠会第40回記念総会の開催誠にありがとうございます。「40年だよ!!全員集合～あの日笑顔でもう一度～」とのテーマでオンラインでの開催とのことですが、大成功を心から祈念しております。

また、コロナ禍の厳しい環境にもかかわらずこれまで準備に当たられた会長はじめ役員各位のご尽力にも敬意を表する次第です。

東京支部は地方支部の模範として、これまで歴代会長をはじめ役員各位のご尽力により毎年様々な企画を案出して40回も開催し、同期生のみならず高女、高女から現在に至るまで世代を超えて一堂に集い、全国の高校同窓会の人数の規模としては日本一の伝統を築き上げてこられたことに満腔からの敬意を表するとともに我が玉翠会の誇りとするものです。

徳島支部は東京支部とは比較にならないほど、少人数ではありますが平成5年の発足以来29年になります。今年も残念ながらコロナ禍のため、役員協議で昨年同様に総会は開催せず会員相互の絆として総会誌の発刊を行い、総会の意義を留めることになりました。

最後に一日も早くコロナの感染が収束し、再び一堂に会した総会が開催される時を強く念願するとともに、東京支部の今後益々のご発展を祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。

東京玉翠会 会 則

[第1章] 総 則

(名称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

(目的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期するを目的とする。

(事業)

第3条 本会は前条の目的を達するために次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事務局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

- 2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。
- 3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。
- 4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。
- 5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

(会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

[第2章] 会 員

(会員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校(以上の5校を「母校」という。)の卒業生(これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。)並びに母校の旧職員(以下「特別会員」という。)であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

(部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

- 2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

(会費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

- 2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

[第3章] 役 員

(役員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 若干名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 幹事 その員数は次条第2項の定めによる
- (6) 監事 3名

(役員を選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

- 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により若干名を選出する。
- 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。
- 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

(任期)

第11条 役員の仕事は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員の仕事は前任者の仕事の残存期間とする。

(役員職務)

- 第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。
 - 3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。
 - 4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。
 - 5 監事は本会の会計を監査する。

[第4章] 会議

(総会)

- 第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会においては次の行事を行う。
 - (1) 会務及び会計報告
 - (2) 本会則の規定による役員を選出
 - (3) 会員の親睦を図る行事
 - (4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

(幹事会・常任幹事会)

- 第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。

(議長)

- 第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。

(議決)

- 第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

[第5章] 会計

(会計)

- 第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。

(会計年度)

- 第18条 本会の会計年度は毎年1月1日に始まり、12月31日に終わる。

[第6章] その他

(顧問)

- 第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。
- 2 顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。理事会代議員会並びに総会においては会長がその議長となり、出席者の過半数の同意を得て議案を決定する。可否同数のときは、議長の採決による。

(委員会)

- 第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。
- 2 委員の選任は会長の指名による。本会の会計は、通常会員の入会金及び会費並びに寄附金による。

附 則

- 第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成25年11月23日の常任幹事会で承認され、平成26年1月1日から施行する。

東京玉翠会 事務局体制

【事務局連絡先：mitsuru.tsuchida@splash.dti.ne.jp 080-1042-6927（土田）】

2022年7月9日現在

| 担当部門 | 担当ミッション | 事務局員 |
|------------|---|--|
| 顧問 | ※事務局活動全般に関してアドバイスを行う | 土居 範行 (S47) |
| 事務局長 | ※事務局の統括 | 土田 充 (S53) 神崎 俊 (S52) (事務局長代行) |
| 会計パート | <ul style="list-style-type: none"> ●東京玉翠会一般会計担当～予算、決算 ●総会会計監査担当 | 奥本 和幸 (S63) 河西 寿幸 (H4) 佐々木悠子 (H7) |
| 総務パート | <p>※事務局局務全般担当（総会幹事団サポートを行う）</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援 ●常任幹事会、幹事慰労会、事務局会議の準備・運営 ●幹事会、総会、幹事引継ぎ会の準備・運営支援、会場手配など ●学年幹事名簿、メーリングリストの管理 ●一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施 | 庄村 敦子 (S54) 池田 仁司 (S61) 佃 英樹 (S63) 白瀬 健二 (H5) 中井 裕史 (H5) 片山 武治 (H6) 染谷 有里 (H6) 太田 秀幸 (H7) 大森麻衣子 (H7) 尾崎 慎一 (H8) 大西 裕佑 (H8) |
| HPパート | <ul style="list-style-type: none"> ●東京玉翠会ホームページの管理・維持対応及び新企画検討など | 池田 佳睦 (S59) 清水 知里 (H2) 吉野ユリ子 (H3) |
| 企画パート | <ul style="list-style-type: none"> ●幹事慰労会等の事務局主催イベントの企画・運営 | 池内 久徳 (S56) 三好 克浩 (H2) 藤田 哲典 (H3) 嶋崎真知子 (H5) |
| 総会パート | <p>※毎年7月に開催する 東京玉翠会総会の企画・運営を担う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など | <div style="background-color: #0070C0; color: white; padding: 5px; text-align: center;">卒業26年目 学年幹事</div> <div style="background-color: #ADD8E6; padding: 5px; text-align: center;">受付 卒業24年目 学年幹事</div> |
| 高高・玉翠会パート | <p>※高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化し、 東京玉翠会の対外発信力、在京学生の支援を行う</p> <ul style="list-style-type: none"> ●高高との窓口、総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織対応など ●玉翠会本部ならびに4支部との連絡窓口、総会における玉翠会関係者対応など | 小見山紀絵 (S56) 佐藤美智子 (S60) 乙川みち子 (S63) 斉藤 利幸 (H1) |
| 高中会・晩翠会パート | <ul style="list-style-type: none"> ●高中会窓口、総会における高中関係者対応など ●晩翠会窓口、総会における晩翠関係者対応など | 岩崎 昭宏 (S49) 外丸 香代 (S56) |
| 同好会パート | <ul style="list-style-type: none"> ●各同好会の活動、活性化を支援するとともに、新サークル結成も支援 ●総会における各種同好会紹介など | 白川 真理 (S52) 長尾みどり (S53) 森 英二 (S58) 多田 寿徳 (S62) |

東京玉翠会役員名簿

2022年7月9日現在

| 役員 | 学制 | 卒業年(回) | 氏名 |
|------|----|-----------|-------|
| 会長 | 高高 | 昭和34 | 渡辺 修 |
| 副会長 | 高高 | 昭和34 | 三崎屋義正 |
| | 高高 | 昭和40 | 橋詰 信子 |
| | 高高 | 昭和43 | 小島 豊子 |
| | 高高 | 昭和47 | 土居 範行 |
| | 高高 | 昭和50 | 淵崎 正弘 |
| 常任幹事 | 高中 | 昭和19(49回) | 橋本 暹 |
| | 高高 | 昭和31 | 宮武 敏夫 |
| | 高高 | 昭和33 | 井上 榮 |
| | 高高 | 昭和42 | 恵比須 忠 |
| | 高高 | 昭和44 | 片山 秀樹 |
| | 高高 | 昭和45 | 池上 晴英 |
| | 高高 | 昭和49 | 岩崎 昭宏 |
| | 高高 | 昭和49 | 北村 篤孝 |
| | 高高 | 昭和51 | 佐藤ひとみ |
| | 高高 | 昭和52 | 植松 健 |
| | 高高 | 昭和52 | 神崎 俊 |

| 役員 | 学制 | 卒業年(回) | 氏名 |
|-----------|----|--------|---------|
| 常任幹事 | 高高 | 昭和58 | 西 正 |
| | 高高 | 昭和59 | 池田 佳睦 |
| | 高高 | 昭和61 | 池田 仁司 |
| | 高高 | 昭和63 | 佃 英樹 |
| | 高高 | 平成01 | 斉藤 利幸 |
| | 高高 | 平成02 | 三好 克浩 |
| | 高高 | 平成03 | 藤田 哲典 |
| | 高高 | 平成03 | 吉野ユリ子 |
| | 高高 | 平成04 | 河西 寿幸 |
| | 高高 | 平成06 | 片山 武治 |
| | 高高 | 平成07 | 太田 秀幸 |
| | 高高 | 平成08 | 尾崎 慎一 |
| | 監事 | 高高 | 昭和23~24 |
| 高高 | | 昭和52 | 白川 真理 |
| 高高 | | 昭和54 | 庄村 敦子 |
| 会計担当・常任幹事 | 高高 | 昭和63 | 奥本 和幸 |
| 事務局長・常任幹事 | 高高 | 昭和53 | 土田 充 |

以下、参考情報

*参考：「東京玉翠会 会則」より

| [第3章] 役員 | |
|----------|---|
| (役員) | |
| 第9条 | 本会に次の役員を置く。 (1) 会長 1名 (2) 副会長 若干名 (3) 常任幹事 若干名 (4) 事務局長 1名 (5) 幹事 その員数は次条第2項の定めによる (6) 監事 3名 |
| (役員選出) | |
| 第10条 | 会長、副会長及び監事は総会において選出する。 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により若干名を選出する。 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。 |

高松高校図書館への寄付金・寄贈図書



寄付金

◆東京玉翠会より寄付金100,000円をいただき、下記の図書を購入いたしました。

令和3年度

『一冊でわかる アメリカ史』他25冊、『絵本ピーターラビットシリーズ』全23巻 計 84,026円

寄贈図書

◆玉翠会関係者から以下の図書を寄贈いただきました。 ※お名前は寄贈者

令和3年度

| | | |
|----------------|---|----|
| 山崎 敏秋氏 (昭37年卒) | 『戦国キリシタンロレンソの光芒』 | 1部 |
| 植田 隆子氏 (昭46年卒) | 『新型コロナ危機と欧州』 | 1部 |
| 木村 伊量氏 (昭47年卒) | 『私たちはどこから来たのか 私たちは何者か 私たちはどこへ行くのか —三酔人文明究極問答—』 | 1部 |
| 岡田 瑳久氏 (平9年卒) | 『まっすぐな遠まわり』 | 1部 |

ありがとうございました —— 高松高等学校図書館

第40回記念総会 幹事団紹介 (平成9年卒)

第40回記念総会を担当した平成9年卒の幹事団のパートメンバーを紹介します。“がいな”メンバーが適材適所で大車輪の活躍でした。

総務パート

オンライン会場開催か悩み抜いた今年の総会ですが、決定してからは遅れを取り戻すべく皆必死に駆け抜けてくれて、「さすが高生、頼りになる！」と感動することしきりでした。打ち合わせはほぼZoomやスペチャ上となりましたが、その分時間や場所を気にせず気軽に集まれたと思います。H8年卒の先輩方が開拓してくださった土地をさらに耕す気持ちで準備して参りました。お力添えいただきました事務局・学年幹事の皆様やH8年卒の先輩方、並走してくれた同期に心より感謝申し上げます！



矢野和樹



大坂由希

動員パート

動員パートの準備は、参加人数最大化とコロナ対策を考えながら、リアルとオンライン開催の両睨みで走っていました。負担が一時的には増えましたが、動員パートは、先輩幹事の皆様にも助けていただきながら、メンバーの力強い結束と協力で、楽しく、明るくここまで進める事が出来ました。リーダー以外にも沢山のサポート参加を得られた事、SlackやZoomも上手く活用できて効率的に会議や分担を進められた事も良かったです。参加していただく皆様に少しでも楽しんで頂き、玉翠会の絆を感じていただける会になると嬉しいです！



五味健太郎



松岡弘記



西村紗代子



高橋史

企画パート

「幹事の年って、オリンピックイヤーでも40回でもない狭間の年だねえ～」とちびまる子のようにのんびり構えていた私たち。なんとコロナによる中止でズレ込み、見事に節目の年の担当に。タイトルが決まらず焦っていたある日、「全員集合」という言葉といかりや長介の顔がふと降りてきました。せっかくの記念回、足が遠のいていた方にもまた来て、笑顔になってもらいたい。そんな想いで企画を進めてきました。幹事団はじめ、高生の皆様の力がなければ成り立たないことばかりでした。皆様に感謝です！



池田映子



藤井睦子



田中里佳



田枝尚樹



内海真希



國末貞仁

サポートパート

オンライン開催に舵を切って約4カ月。急遽発足したサポートパートですが、オンラインに不慣れな方にもできるだけストレスなく参加していただけるように導線設計から知恵を出し合ってきました。第40回東京玉翠会はまさに昨今重要視されているSDGsの根本理念「誰も置き去りにしない」を体現している…というのは若干ほめすぎかもしれませんが、どなたにも楽しんでいただけるように当日まで全力サポートいたします。そして忙しい中でも集ってくれたサポートメンバーに感謝！



三谷恭平

(動員・システムパート兼務)

宇良直子

有友恵子

川西真紀

國方淳

来賓パート

ご来賓の皆様には、昨年に引き続き今年もオンライン総会を応援いただき誠にありがとうございます。大変励みになりました。皆様のお陰で、半年あまりですが同期とも協力し合い、一生に一度の幹事の年を大変ながらも楽しく過ごすことができました。香川県知事公室、香川県人会、恩師の先生方、そして玉翠会本部、支部の皆様には多大なるお力添えを賜りましたこと、この場を借りて改めて御礼申し上げます。総会当日は、楽しく温かい時間が持てますように。



中山尚美



立花美穂



角真規子

広告パート

新型コロナウイルス感染症の影響も残る中で、広告協賛の申し込みをいただいた皆様、その他諸々ご協力いただいた皆様には心より厚く御礼申し上げます。ここ数年は中止や開催形式の変更もあり、広告パートの活動も手探りの中、メンバーで協力しながら進めることができました。故郷を離れ20年以上たちましたが、OB/OGの方々や地元企業様とやり取りさせていただく中で改めて母校、故郷への想いを深めることができました。このような機会をいただいたことに深く感謝申し上げます。



島川知



稲垣公信



東野誠



宮本拓嗣



宮本隆文



天野 雄一郎

プログラムパート

東 京玉翠会の総会当日より少し早く、プログラムパートの仕事は佳境を迎えました。第40回の節目にふさわしい内容の冊子にすることを目標に取り組みましたが、なかなか大変。しかし、リーダー眞鍋君の統率力とサブリーダー岡田君の発想力のもと、メンバーが「全員集合」して、ひとつの形にできました。このプログラムをめぐるつかの間、皆さんの心も懐かしい高校時代のあの時に「全員集合」してもらえたら、これほど嬉しいことはありません。



眞鍋政彦



岡田 遼久

(システムパート兼務)



神内聡



入星香織



武田昇

システムパート

オンライン環境の準備などを担当しました。3月にオンライン開催が決定してからの準備となりバタバタでしたが、先輩方や幹事団の皆さんにご協力いただき、準備を進めることができました。何より、前回スペチャを含めてオンライン総会のベースを創られており、それを活用できたことが非常に大きかったです。是非、オンラインの利点を生かして遠隔地の同窓生とも交友を深めていただければ幸いです！



茶園聡

会計パート

座を作るところからつまずいて、諸先輩方のご助力を頂きながら、様々な法的制約を乗り越えて何とか体裁を整えられました。第39回に引き続きオンライン開催が決まってからの予算策定は、学年幹事各メンバーからの多岐にわたる協力が無ければ、画餅に帰すところでした。ご協力いただいた皆様には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。実際の会計の仕事はこれからが本番ですが、どうかこうにか総会の開催まで来れたこと、純粋に喜びたいと思います。



岩崎聡



鵜川康夫



高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

作詞 小原虎一

作曲 内藤 蝶

Andante

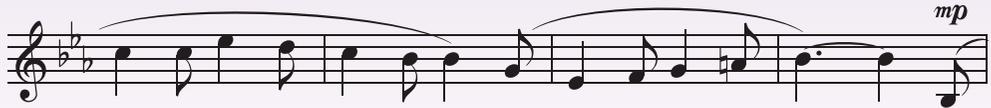
mp



1. み れ ども あ か ー ぬ た ま も の う ら ー ち



ひ ろ の そ こ ー に し づ ー く な る ー そ



の し ら た ま ー の う る ー は し き ー き



よ ー き こ こ ろ を み が か む み が か む を



と ー め わ れ ー 2. あ と ー め わ れ ー

一、見れども飽かぬ玉藻の浦

千尋の底にしづくなる

その白珠の麗はしき

清き心を磨かむ

磨かむ…、をとめわれ

二、朝夕仰ぐ屋島の山

峰の上はるかに並び立つ

その山松の色變へぬ

高き操を守らむ

守らむ…、をとめわれ

三、開くる御代の幸多き

身にはつとめもさはなれば

うら若き日をたゆみなく

をみなの業を習はむ

習はむ…、をとめわれ

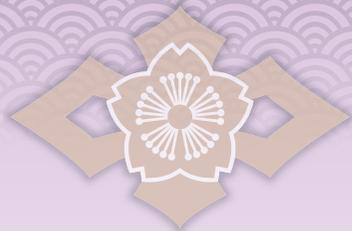
四、いや榮ゆく皇國の

生ける効ある御民ぞと

仁慈あまねき大君の

みこと畏み盡さむ

盡さむ…、をとめわれ



高松中學校校歌

(大正4年9月制定)

作詞 藤井静夫

作曲 安田俊高

Moderato



1. あさひ かがやく やしまやま さざなみ よする



たまもうら へーいわ みなぎる そのひびき



せーいき あふるる そのひかり わがまな



びやにーみちみちて いそしむけんじ



いっせんよ せひる がへせー

一、朝日輝く屋島山

小波寄する玉藻浦

平和漲る其の響

生氣溢るる其の光

我が學舎に充ち満ちて

勤しむ健兒一千餘

二、御陵威と共にいや高く

朝夕仰ぐ碑は

日嗣の皇子の行 啓の

千代に朽ちせぬ記念なる

奮闘努力の健男兒

ゆめな忘れそそのかみを

三、嚴冬霜雪色變へぬ

紫雲の松を名に負へる

我が中學の健兒らよ

堅忍不撓功遂げて

屋島山頭いや高く

名譽の旗を翻せ… 翻せ



高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詞 河西新太郎

作曲 芥川也才志

con brio (♩=108)

mf



1. せいきーあらたなひにはえて あさぐもにおう



やしまやま おゝまゆきよき わこうーどが



こうがくのねん ゆるぎなくはつら つこそ



る い き を み よ よ

一、世紀新たな陽に映えて

朝雲匂う屋島山

おゝ眉清き若人が

向学の念揺るぎなく

澁刺拳る意気を見よ

二、平和輝く波よせて

鏡と澄める玉藻浦

おゝ純潔の若人が

真理の道を究めゆく

独立自主の熱意見よ

三、仰ぐ紫雲の松風に

雪持笹のさみどり

おゝ希望湧く若人が

自由と愛の血に燃ゆる

わが高松高校の自治を見よ

朝日輝く

(校友会の歌)

作詞 藤井静夫

作曲 大中寅二

Moderato



1. あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ



ぎ な み よ す る た ま も う ら へ い わ み な



ぎ る そ の ひ び き せ い き あ ふ る る そ



の ひ か り わ が ま な び や に み ち み ち て い



そ し む け ん じ い っ せ ん よ せ

一、朝日輝く屋島山

さざ波寄する玉藻浦

平和みなぎる其の響

生せい気あふるる其の光

我が学まなび舎に満ち満ちて

いそしむ健児一千余

二、厳冬霜雪色変えぬ

紫雲の松を名に負える

我が高たか高の健児らよ

堅忍不撓功遂げて

屋島山頭いや高く

名めい譽の旗をひるがえせ

高高 高高

一、高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校

二、高中 高中 高中 栄えあるその名
高中 高中 高中 我等が母校

三、高女 高女 高女 栄えあるその名
高女 高女 高女 我等が母校

四、高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校

天に二つの

一、天に二つの 日あるなし
ナインの王^{おう}は 我が高々
意気と力の 溢るるところ
勝利は常に 我等^{かむ}が冠り
奮え、奮え、奮え、高々

二、我等が打つは 球ならず
我等が打つは 血と肉ぞ
鍛えし腕^{かいな}は 炎となりて
勝利は常に 見よ近づけり
奮え、奮え、奮え、高々

東啓綜合法律事務所

弁護士 岡崎 洋 (37年卒)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 淡路町サニービル4F
TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678



医療法人讃楡会

iryuhoujin-sayukai

みとよ内科にれクリニック

理事長 秋山賢次
(0875)25-1117

高松にれクリニック

院長 眞鍋大輔
(087)851-1117



音響設備、パソコン設備 (IPカメラ、各種サーバ関連) のご提案

HACL

平川音響株式会社

取締役総務部長 平川峰子 (旧姓 武上・高高42年卒)

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-12-12 TEL 03-3232-3001 FAX 03-3232-8110

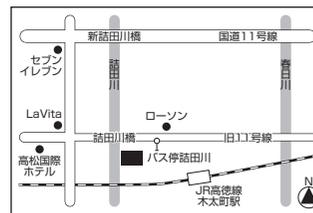
医療法人社団

いとろクリニック

内科・脳神経外科・麻酔科・リハビリテーション科

院長 伊藤輝一 (S45卒)

〒760-0080 高松市木太町3238-7 TEL (087) 835-5011



碧海綜合法律事務所

AOMI INTERNATIONAL LAW OFFICES

弁護士 徳田 陽一 (平成8年卒)

弁護士 八木 俊則 (平成12年卒)

〒760-0026
高松市磨屋町3番地1 合田不動産磨屋町ビル4階
TEL:087-802-1506/E-mail:office@aomi-law.com

RNC service

西日本放送サービス株式会社

広告事業部 AVC事業部 アスクル事業部

香川県高松市西春日町1737番地1 TEL.087-867-6677代 FAX.087-867-1147



新宿西口

自家製創作うどんと創作料理

一滴八錢屋

創作うどん

〒160-0023
東京都新宿区西新宿1-15-9 KCビル2・3F
TEL: 03-3342-8889

【営業時間】
ランチ 11:00~14:30
ディナー 17:30~22:00 (LO21:30)
定休日: お盆・年末年始



<http://www.itteki.com>

古民家材のレトロな空間で楽しむ 創作串天ぷら専門店

新宿西口

〒160-0023
東京都新宿区西新宿1-14-2
TEL: 03-6423-8889

【営業時間】
ランチ 11:30~14:30
ディナー 17:00~22:00
(LO21:30)
定休日 日曜日・お盆・年末年始

串天ぷら 段々屋

山形産の超粗挽き蕎麦のみを使用した 十割蕎麦と純米酒の店

新宿南口

〒151-0053
東京都渋谷区代々木2-14-3
北斗第一ビル中2階
TEL: 03-6304-2566

【営業時間】
ランチ 11:30~14:30
ディナー 17:00~21:30
(LO21:00)
定休日 日曜日・第一土曜日・お盆・年末年始

粗挽き蕎麦

トキ

祝

東京玉翠会第40回総会開催

昭和35年卒業生一同



総合広告代理店
Marketing Communications Partner

株式会社オリコ

〒760-0027 香川県高松市紺屋町4番地10 鹿島紺屋町ビル4階
TEL.087-851-4151(代) FAX.087-851-4157
<https://www.orico-jp.com>

ふとんとギフトの



カネチ

大型
寝具専門店

筑前屋株式会社 1973年創業
高松市扇町2-11-1(香川大学北西)
☎ 0120-11-4090

眠りのこと、寝具のことお任せ下さい!

寝具全般の販売・布団のレンタル・布団の丸洗い
布団のリフォーム・カーテン・ベッド・各種ギフト

ひびき法律事務所

弁護士 小倉良弘
(高高39年卒)

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階
TEL 03-3355-2268
FAX 03-3355-2308
E-mail y_ogura@nifty.com

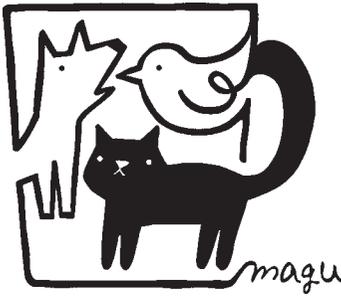


O.B.G
Challenge for smile

大川バスグループ



大川バス 琴参バス 屋島観光バス 大川タクシー おおかわ交通 大川観光 琴参観光 大川オアシス 屋島自動車学校 佐藤製材所



MAGU PET CLINIC

まぐ動物病院

お問合せ ▶ 087-840-7378

院長 小濱守正 (平成6年卒)

〒761-0322 香川県高松市前田東町 743-5

<http://mag-ah.jimdo.com> 月曜/日曜・祝日午後 休診

MEBUKI IP Law Firm

めぶき国際特許業務法人

-小淵沢オフィス- 〒408-0044
山梨県北杜市小淵沢町 1037 番地 5
Tel 0551-36-8288 Fax 0551-36-8289

-横浜オフィス- 〒231-0005
神奈川県横浜市中区本町 3-30-7 横浜平和ビル 6階
Tel 045-225-8400 Fax 045-225-8473

代表パートナー
弁理士 松尾 誠剛 (昭和 49 年卒業)
パートナー
弁理士 長谷川 洋

●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。

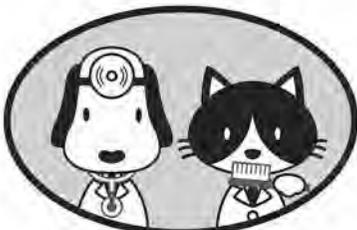
自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が
あなたの本づくりをゆたかに演出します。

代表取締役社長 池上 晴英 (S45卒)

株式会社 **美巧社** 総合印刷・出版

東京支社 ●東京都豊島区駒込 1-35-4 グローリア駒込2F
☎ (03) 6912-2255 (代表) FAX (03) 6912-1215



KOKOどうぶつ病院 animal hospital

ZEN・禅



讃岐・高松・禅宗 醫王山薬王寺

遠く平安時代にはじまる弘法大師ゆかりの寺
崇徳上皇の皇子重仁親王御廟伝説の地
国家安泰、万民和楽、衆病悉除のねがいは、
令和の今にも受け継がれている

暁天坐禅会

(毎土曜日朝6時～開催)

当寺本尊薬師瑠璃光如来

家内安全・厄除祈願

臨済宗妙心寺派 薬王寺

高松市番町5-9-21(香川大学経済学部前) / TEL:087(861)5388

住職 矢野 太基 (平成14年卒)



株式会社 フリーエイジェント
社会保険労務士法人 木内事務所

代表取締役 木内 泰宏 (46年卒)

〒761-8071 香川県高松市伏石町2028-2

TEL 087-816-8123

LINE@公式アカウント



南浦和の小児科クリニックです

院長 大谷 純一

〒336-0017 さいたま市南区南浦和3-18-15
TEL 048-883-3666

いそぎ歯科

医院長 磯崎 裕 騎 (56年卒)

〒760-0074

香川県高松市桜町2丁目4-11

TEL : 087-832-0777

いそぎ歯科



いそぎ歯科はDr.ダリル・ビーチの診療ポリシーに基づく、
人間工学的診療と手術用顕微鏡歯科の専門です。
中四国で唯一の日本顕微鏡歯科学会認定指導医。
当院は精密治療が専門で金属を用いない自然な詰め物や、
歯を残せる最後の砦である神経の治療を得意としております。

耐震設計・構造デザイン・耐震リノベーション
— Structural Product, and Design. —

株式会社 ストラクトデザイン

STRUCT DESIGN

代表取締役 中原 健太郎 (平成9年卒)

〒116-0012 東京都荒川区東尾久2-38-8

TEL : 050-3701-0656

E-Mail : k.nakahara@struct-design.com

https://www.struct-design.com/

株式会社ビヨンドスタンダード
代表 立野新治(H14卒)

連絡先: shinji.tatsuno@beyondstandard.jp

◎事業内容

- ・投資業、金融メディア事業、チャリティアプリ
- ・ドバイ・東南アジア進出支援
- ・最近の活動

- ・監修：マンガでわかるビットコインと仮想通貨
- ・地方創生ファンド、アフリカファンド等LP 参画

Beyond Standard






祝
池崎 秀和 (52年卒)

味が見えます。あの子の気持ちは見えませんが、好みは見えます
(株)インテリジェントセンサーテクノロジー



コク、キレも
グラフ表示

味覚センサー

医療法人社団 玉翠会

喜平橋耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科 気管食道科 アレルギー科

理事長 村川 哲也(昭和63年卒)

専門医 日本耳鼻咽喉科学会/日本気管食道科学会/日本レーザー医学会

〒187-0044 東京都小平市喜平町1-7-26
電話 042-332-3387 HP : <https://ssl.kiheijp/>

花粉症・アレルギー性鼻炎に対するレーザー手術、舌下免疫療法を行っています。



小・中学生から高校・大学生、新社会人から経営者まで、
それぞれ対象の異なる人生戦略プログラムの運営を通して幅広くサポート!

| | | |
|--|--|--|
| <p>子ども達自ら将来の目標を定める</p> <p>[夢・志プロジェクト] ドリームシップ プログラム</p> <p>人生戦略入門編</p> <p>●対象:小学4年~中学3年生</p> | <p>自身の可能性に気づき描いたストーリーを 熱き志で構築・実行する</p> <p>[人生設計の構築] 若者未来塾</p> <p>人生戦略中級編</p> <p>●対象:高校生・大学生・社会人2~3年生</p> | <p>経営者としてのあるべき姿を学び、 実践経営論を自社の成長へつなげる力を磨く</p> <p>[蛻変の経営塾] 大坂塾</p> <p>人生戦略上級編 + 経営戦略</p> <p>●対象:経営者・経営幹部・社会人</p> |
|--|--|--|

●ドリームシッププログラムホームページ <https://www.bigs-i.com/dsp/> 

●若者未来塾ホームページ <https://www.bigs-i.com/wakamono-mirai/> 

●大坂塾ホームページ <https://www.osaka-juku.com/> 

その他の非営利株式会社ビッグ・エス インターナショナル事業活動

- | | | | |
|-----------------------|------------------------------|-------------------------|-----------|
| ドイツ語/日本語 スピーチコンテスト | 社会貢献活動 (マスク寄贈・アルコールジェル寄贈) | 学校・教育機関、 企業・団体への講演活動 | ドイツワインの夕べ |
|-----------------------|------------------------------|-------------------------|-----------|

問い合わせ先

 **非営利株式会社 ビッグ・エス インターナショナル** / **大坂塾**

BSI Non-Profit-Corporation BIG-S International (NPC) / **大坂塾**

日独交流振興協会 Gesellschaft zur Förderung des Japanisch-Deutschen Austausches

●東京オフィス/〒135-0063 東京都江東区有明1-4-11-3217(プリリアマーレ有明) [ホームページ http://www.bigs-i.com](http://www.bigs-i.com)

●香川オフィス/〒760-0017 香川県高松市番町4-2-19 TEL 090-2898-1989 E-mail info@osaka-juku.com



ひよこっ

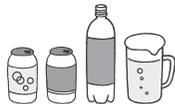


高松帝酸は、あなたの暮らしを こっそり支えています。

高松帝酸は、ガスのスペシャリスト！ なんとどこで活躍しているのが、そのほんの一部を紹介するよ。

✦ 炭酸飲料や ドライアイス

・炭酸ガスCO₂

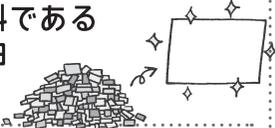


✦ 風船を膨らませる

・ヘリウムガスHe

✦ 紙の原料である 木の漂白

・オゾンガスO₃



✦ 医療用ガス

・酸素ガスO₂

治療に欠かせない
酸素ガスなどで、
病院や在宅医療の
現場を支えて
いるんだ！



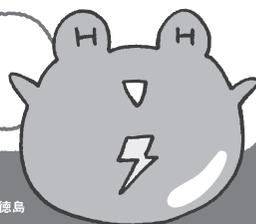
✦ 燃料電池自動車の燃料ガス

・水素ガスH₂

✦ 硬い鉄の切断と溶接

・酸素ガスO₂、炭酸ガスCO₂、アルゴンガスAr

ボクは、水素エネルギーから生まれた、カエルッティ。
地球のミライについて、一緒にお勉強しよう！



高松帝酸株式会社

本社 〒760-0065 香川県高松市朝日町5丁目14番1号
TEL.087-822-5222 / FAX.087-822-4878

事業所 高松・多度津・新居浜・オルトス高知事業所 / 営業所 松山・高知・徳島
WEB <http://www.takatei.co.jp>

四国新聞

WEB朝刊

香川の「いま」をお届けします。

月額1,078円(税込)



WEB朝刊

検索

<https://www.shikoku-np.co.jp/dg/>

[四国新聞ID事務局] ☎0120-055-459 9:00~17:00(土日祝休)



CHIKIRIYA

高松市中央卸売市場青果部423番

有限会社 丸二青果

樽谷 美香 (昭和58年卒)

〒760-0012 香川県高松市瀬戸内町40番12号

TEL: 087-861-7834 FAX: 087-861-7838



手拍子どん

ひよかけ

久枝 了

〒761-8031 香川県高松市郷東町 796-53

TEL: 087-810-3847

携帯: 090-8970-2416

e-mail: ryo.hisaeda@gmail.com



三有研器株式会社

〒760-0063 香川県高松市多賀町 3 丁目 5-2

三有研器株式会社 有岡 康介

TEL: 087-861-4466 FAX: 087-861-4465

E-mail: info@sanyukenki.com (共通)

E-mail: k.arioka@sanyukenki.com (個人)

URL: <http://sanyukenki.com/>

企業のバックオフィス業務を
前に進むチカラに



株式会社
Feed Back
Office

経営コンサルティング業務、税務支援業務

森 裕輝
(平成18年卒)
080-2973-5253

森 湧一
(平成21年卒)
090-1991-5934



Lifting your dreams

私たちは『創造・奉仕・協力』の経営理念のもと、
『コンプライアンス + 安全・品質・効率』を追求し、
これからも皆様のさまざまな「夢」の実現を
お手伝いします。



ROUGH TERRAIN CRANE [CREVO]



ALL TERRAIN CRANE



株式会社 タダノ 本社/香川県高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555(代表)
東京オフィス/東京都千代田区神田錦町二丁目2番地1(KANDA SQUARE 18階) TEL.(03)6811-7309

白川真理・フルート奏者 (S.52年卒)

カフェコンサートinカプチエットロツソ (淡路町)
10月10日 (祝・月) 3500円 (各会18名)
12:00~13:20、14:20~15:40、16:40~18:00

問・お申し込み：白川 karadatoongaku@gmail.com

小早川法律事務所

弁護士 小早川 龍司 (昭和56年卒)
弁護士 小早川 達彦 (平成19年卒)

高松市錦町2丁目3番16号
TEL(087)851-3367(代) FAX(087)851-3368

青木動物病院

休診日 木曜午後・日曜・祝日

院長 **青木英晃** (昭和53年卒)

〒761-0312 香川県高松市東山崎町447-7
087-847-8899



アローズ法律事務所

弁護士 藤本 邦人 (昭和53年卒)
弁護士 関谷 利裕 (昭和54年卒)
弁護士 田村 祐一 (平成15年卒)

〒760-0023 高松市寿町2-2-10 高松寿町プライムビル5F
☎ 087-826-3880

濱内朱美社会保険労務士事務所

TEL : 090-4339-5168

e-mail : a.hamauchi@akemi-sr.com



峰山ハチミツ

RNC 西日本放送

東京支社

〒104-0061 東京都中央区銀座7-14-13 日土地銀座ビル5F
電話 03-3542-3900

常谷種苗園芸株式会社

〒761-0450 香川県高松市三谷町4367-10
TEL (087)889-6666 FAX (087)889-2606



四国の銘菓
名物かまど

本社 〒762-0052 香川県坂出市沖の浜30番62
TEL 0877-46-1215 FAX 0877-46-5840
オンラインショップ <http://kamado.jp>
昭和62年卒 荒木 隆



昨日より、
より良いアシタへ。

think tomorrow

**株式会社
アムロン**

AMRON

【本社】
〒760-0060
高松市末広町7-21
Tel.087-851-1551

【事業所】
高松 / 多度津 / 徳島 / 松山 / 高知

【工場】
テクノ高松 / テクノ多度津 / テクノ香川

【関連会社】
株式会社セキゼン / 株式会社イノベイト

www.amron.co.jp

事業内容
鉄鋼製品/鉄鋼加工/鋼構造物工事他各種工事/建築土木資材/重金属汚染土壌・排水対策資材/汚染土壌特殊洗浄浄化/有害廃棄物再資源化/環境セラミック/産業機器/製造設備企画/業務用洗浄機/重防錆塗料

医療法人社団

藤井外科胃腸科・整形外科

整形外科、リウマチ科、手の外科、スポーツ外科、
リハビリテーション科、内科、外科、胃腸科

理事長 藤井雅義（昭和35年卒業）
院長 谷野善彦
医師 谷野裕子（平成元年卒業）

〒761-8057 香川県高松市田村町1277
087-867-1222

大切に守るべきこと、勇気を持って変えること。
挑戦しつづける存在でありたい



MORIKAWA GAUGE WORKS
CORPORATE BROCHURES

株式会社 森川ゲージ製作所

本社／〒761-0613 香川県木田郡三木町上高岡432
氷上工場／〒761-0612 香川県木田郡三木町氷上620

TEL.087-898-1151 FAX.087-898-1959

（ご連絡窓口は一本化しております）

<https://www.mg-w.co.jp>



どなんかするを誇りに
どなんかできるを喜びに

補聴器

確かな技術と安心

メカネのタナカヤ

香川県高松市南新町3-1

TEL(087) 834-3734

代表取締役 川畑 里佳 (平成9年卒)

※人工肛門/膀胱を造設した人のこと

その数

600人に1人

ご存知ですか？

日本では約600人に1人がオストメイト※です
登録ベースe-stat政府統計資料より算出

カラフルストマはプリント柄付パウチ用シールです

現在、無料配布中！



パウチ

デコパウチをもっと身近に！



カラフルストマやしま事業部

相続・事業承継・不動産コンサルティング



あおぞら資産相談室

AOZORA ASSET CONSULTING

池田達彦税理士事務所(昭和50年卒)

TEL:087-823-7755 無料相談実施中!

FAX:087-823-7756 http://www.aozora-ac.jp

〒760-0029 香川県高松市丸亀町13-3 丸亀町参番街東館6階

循環器内科・消化器内科・内科・人間ドック

大腸内視鏡検査・胃カメラ検査



医療法人社団 慶生会

高松大林病院

日本循環器学会循環器専門医 部長大林直樹
日本消化器学会消化器専門医 副院長河合公三

高松市番町1丁目10-3(市役所前) 高松大林病院

TEL(087)862-1231代



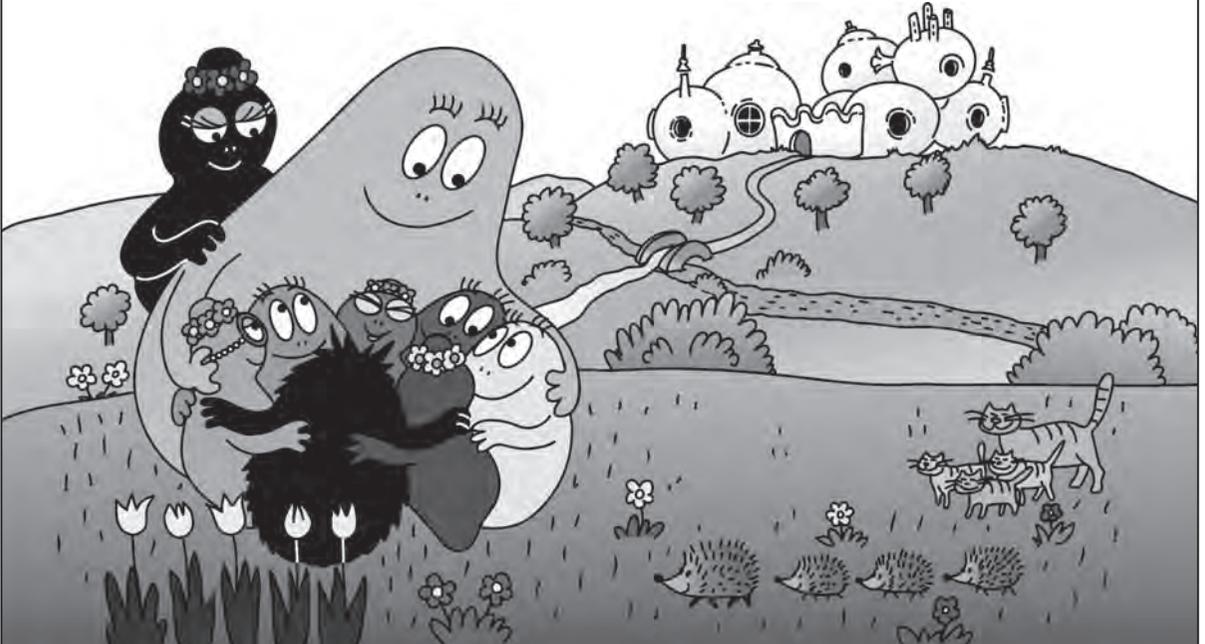
ダイヤサービスグループホーム

高松市 障がい福祉課



TEL(087)815-1231 高松市室新町1-8

笑顔で過ごせる 未来のために。



百十四銀行

BARBAPAPA

©2022 A.T. & T.T.

みなさまの、想いを形に。

建築のはじまりは、みなさまの想いの中にあります。
大切な想いを形にするのが、合田工務店の仕事です。
夢という言葉を使いにくい時代の中でも、
私ども合田工務店は、
夢とかロマンというものをなくさないでいたいと思います。



GODA

人と街の未来を創る

www.godaweb.com/

合田工務店

本社／香川県高松市天神前9-5 TEL.087-861-9155(代) FAX.087-837-2604
●東京本店 ●大阪支店 ●千葉営業所 ●丸亀営業所 ●観音寺営業所

香川県小豆島

小豆島

瀬戸内の四季で、
まちを彩る

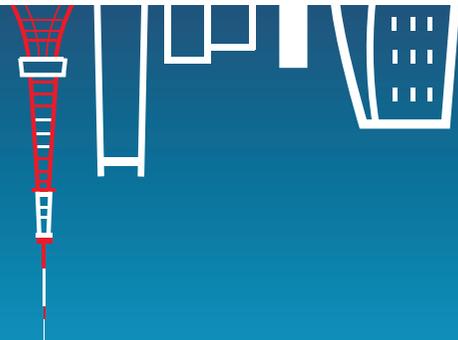


Kasai
Holdings



東京 23 区

浜松町 (東京港区)



カサイホールディングス株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町 2-6-5
浜松町エクセレントビル 9 階
TEL : 03-5777-2889



カサイホールディングス

で検索



① オリビアン小豆島
夕陽ヶ丘ホテル



小豆島系列グループ



② 農業法人カローレ小豆島

カローレ小豆島



③ 小豆島夕陽ヶ丘みかん園



② 小豆島夕陽ヶ丘いちご園



Kasai Holdings

浜松町系列店舗 MAP



① ポンテセとうみ

ポンテセとうみ
Ponte Seto-Umi



① (2階) 鉄板焼 seto



② リストランテカーサ瀬戸内

RISTORANTE
Casa Setouchi



③ ホテルリラサーレ東京



HOTEL
RILASSARE
TOKYO

④ 夕陽ヶ丘食堂



祝
第40回
東京玉翠会

地上では無名ですが、 海上では有名な会社、 マキタです。

世界の物流の97%を支える海運輸送。

一般の方々にはなじみが薄いかもかもしれませんが、船の心臓である“船舶用ディーゼルエンジン”を造るマキタは海上の世界ではちょっとばかり有名な会社です。

創業は1910（明治43）年。

日本における海運事業の黎明期に、マキタのエンジン開発は始まりました。以来、1世紀にわたって、最先端の船舶用エンジンを創り続けています。

環境対策や電子制御化など、刻々と変化する時代に対応しながらも変わらず脈々と受け継がれる「モノづくりの魂」は、いま世界中で航行する船の推進力を生み出しています。

造っているのは「船の心臓」
船舶用ディーゼルエンジン



無名無冠の
No.1
マキタ



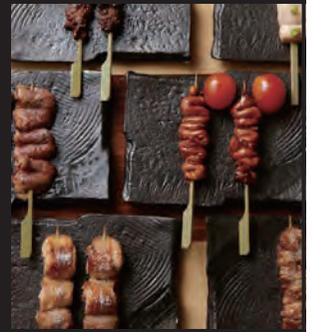
1万～1.5万tクラス
船舶用ディーゼルエンジン
世界シェア
約30%



3階建てマンションと
同じ大きさの船舶エンジン



6,000種、
30,000パーツもの部品で造る
それを支えるエンジニア約300人



銀座

ホルモンでかすナ

03-5250-7767

銀座

鳥一匹

03-5524-3240

銀座

CHINESE RESTAURANT
NAMPIRO
南風楼

XVIN SAIGON BREEZE
03-6228-5806

新橋

炭屋でかすナ

03-3431-3442

豊洲

ddsk
SAIGON
kitchen

03-6204-9330

日本橋

DEDESUKE
SAIGON
KITCHEN

03-6262-7557

恵比寿

でかすナ
Wajia

03-3444-5511



DEDESUKE WEBSITE

株式会社ですけ 〒104-0061 東京都中央区銀座 3-3-8

2022.7.9
Back Stage



渡辺会長、
橋詰副会長と
一緒に。
「うどんDE乾杯」
の様子



総会終了後に記念撮影。当日は、平成8年卒の小田原亮氏が
経営する株式会社U-Linkで撮影・配信させていただきました

当日の様子はYouTubeにて配信予定

SpatialChatの
平成9年卒の部屋
のキャプチャー



東京玉翠会ホームページ
<http://www.gyokusui.com/>



東京玉翠会 第40回総会プログラム 40年だよ!!全員集合 ~あの日の笑顔でもう一度~

発行日 2022年7月9日
発行元 東京玉翠会
編集 第40回総会幹事団(平成9年卒)
協力 香川県立高松高等学校
玉翠会本部
関西玉翠会
東海玉翠会
岡山玉翠会
徳島玉翠会

全体デザイン/印刷
株式会社美巧社
香川県高松市多賀町1-8-10
☎ 087-833-5811
<http://www.bikohsha.co.jp/>
表紙デザイン・写真
Four Rooms (三部 智也)

※本書の無断複製、転載を禁じます
※乱丁・落丁の際はお取り換え致します
※本書記載の個人情報の取り扱いには十分ご注意ください

税理士法人 三和会計事務所



高高OBも在籍しています！

<代表社員>

米田 守宏 (昭和52年卒)
税理士・資産運用指南
円満相続プランナー

矢野 基樹 (平成14年卒)

公認会計士
英国勅許公共財務会計士
薬王寺 住職 (詳細は薬王寺の広告へ)

<社員>

桑島 洋輔 (平成9年卒)
公認会計士・税理士
JFA公認D級コーチ

川田 浩史 (平成15年卒)

認定ファシリティマネジャー
JSA第3種公認審判員

会計事務所の役割は『顧客の経営を伸ばすこと』であると考えています。

私たちは、民間企業だけでなく、香川県や近県の地方自治体における会計助言業務、各種計画策定支援業務、およびアドバイザリー業務も受託しています。

これらの業務に携わることで、地元香川の活性化に日々取り組んでいます。

ふるさと香川県と一緒に盛り上げていただける仲間を随時募集しています！
Uターンをお考えの方は、ぜひ一度ご相談ください。

香川県高松市藤塚町一丁目10番30号7階
TEL : 087-862-6715 FAX:087-863-6520
E-MAIL : info@sanwa-ac.com

Think Globally Act Locally

世界基準で皆さまの力になる。



株式・投資信託・仕組債



インベストメントバンキング



プライベートバンク



M&A



保険・相続



オペレーティングリース



観光



新電力



税金のお悩み



不動産



教育



人材育成

金融商品のご提案はもちろん、
新しい事業領域拡大のお手伝いも。

お問合せ
ご相談は

銀座支店 tel.03-5550-8125

東京都中央区銀座四丁目12番15号
歌舞伎座タワー20F



香川証券

本社：〒760-8607(私書箱)高松市磨屋町4-8
<https://www.kagawa-sc.co.jp>



営業拠点：本店営業部、本店ウェルス・マネジメント部、坂出、丸亀、こびら善通寺、観音寺、三本松、鳴門、高知、伊予三島、池田、西条、児島、銀座
商号等：香川証券株式会社(金融商品取引業者) 四国財務局長(金商)第3号 加入協会：日本証券業協会